

子どもの生活実態に関するアンケート調査

データ I（保護者を対象とした調査の結果）

【単純集計結果】

平成 31 年 2 月

新潟県上越市

目 次

1	調査の概要について	1
2	基本情報	2
3	お子さんの生活について	6
4	お子さんの学校・教育について	35
5	あなたについて	41
6	仕事の状況について	54
7	家計の状況について	59
8	自由意見（抜粋）	86

1 調査の概要について

1. 目的

本アンケート調査は、市内の子どものいる世帯の生活実態等を把握するとともに、その結果から家庭や地域が抱えている課題を整理した上で、今後の支援に向けた施策の方向性と対応方針をまとめ、これらを「上越市子ども・子育て支援総合計画（上越市版エンゼルプラン）」の策定作業に反映していくことを目的に実施したものです。

2. 調査期間

平成 30 年 7 月 2 日から 7 月 20 日まで

3. アンケート配布及び回収方法

園及び学校を通じて対象となる世帯に配布し、世帯単位で回収しました。

4. アンケートの対象と実施状況

市内の保育園・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校に通う児童・生徒並びにその保護者のうち以下の人を対象に実施しました。

- ・年長児、小学校 3 年生、6 年生、中学校 2 年生の「保護者」
- ・小学校 6 年生、中学校 2 年生の「児童・生徒（以下「子ども」という）」

区 分	保護者数	回収数	回収率	子ども数	回収数	回収率
年長児	1,522 人	1,297 人	85.22%	—	—	—
小学校 3 年生	1,594 人	1,403 人	88.02%	—	—	—
小学校 6 年生	1,773 人	1,464 人	82.57%	1,773 人	1,464 人	82.57%
中学校 2 年生	1,825 人	1,452 人	79.56%	1,825 人	1,452 人	79.56%
合計	6,714 人	5,616 人	83.65%	3,598 人	2,916 人	81.05%

※児童・生徒数は H30.5.1 現在

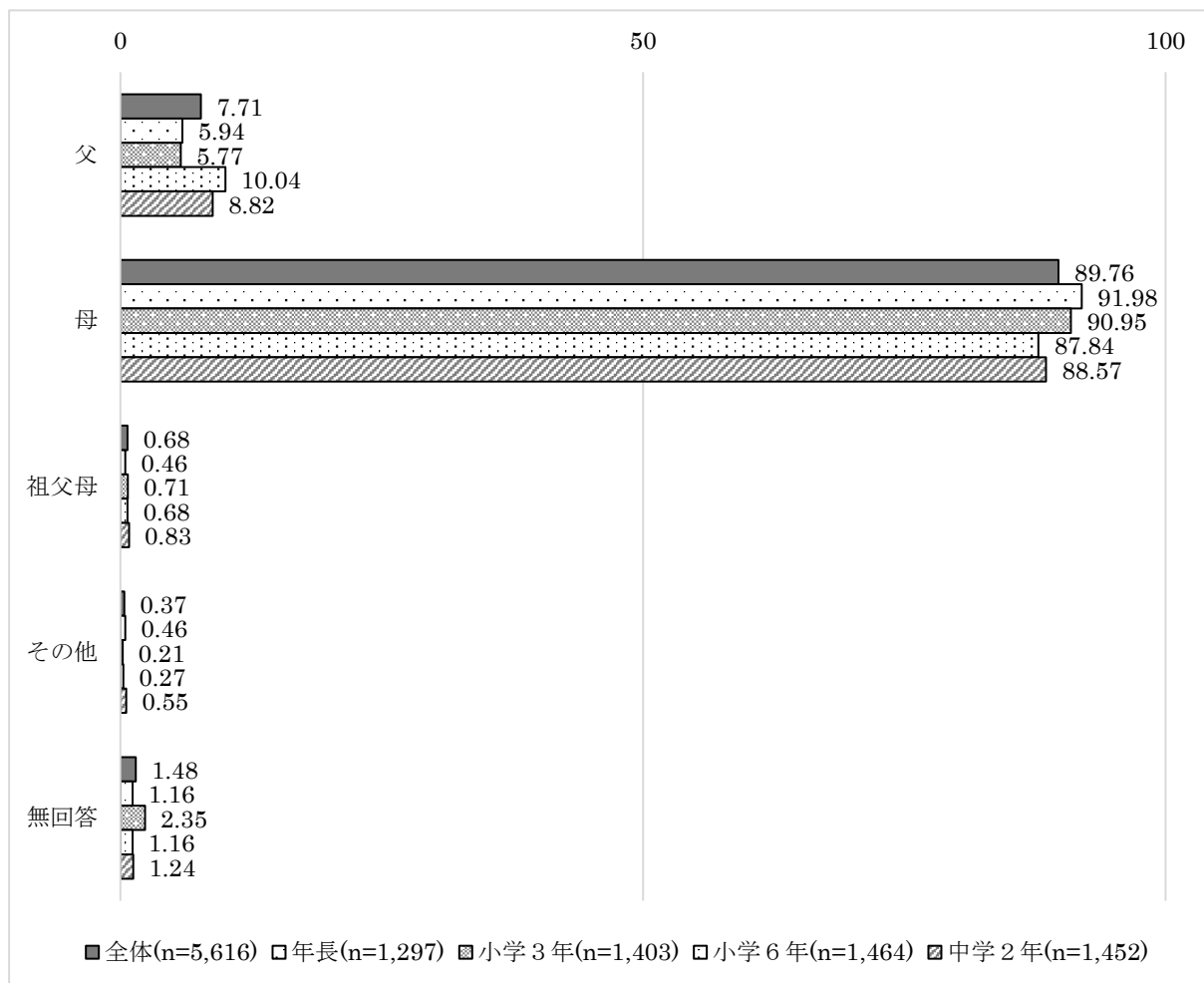
5. 集計方法

子どもと保護者の回答を年代別に集計し、データⅠ、Ⅱとしてまとめました。なお、子どもと保護者の質問内容が異なるため、結果資料は分冊としました。

2 基本情報

問1 この調査票にお答えになっている方は、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

■集計結果

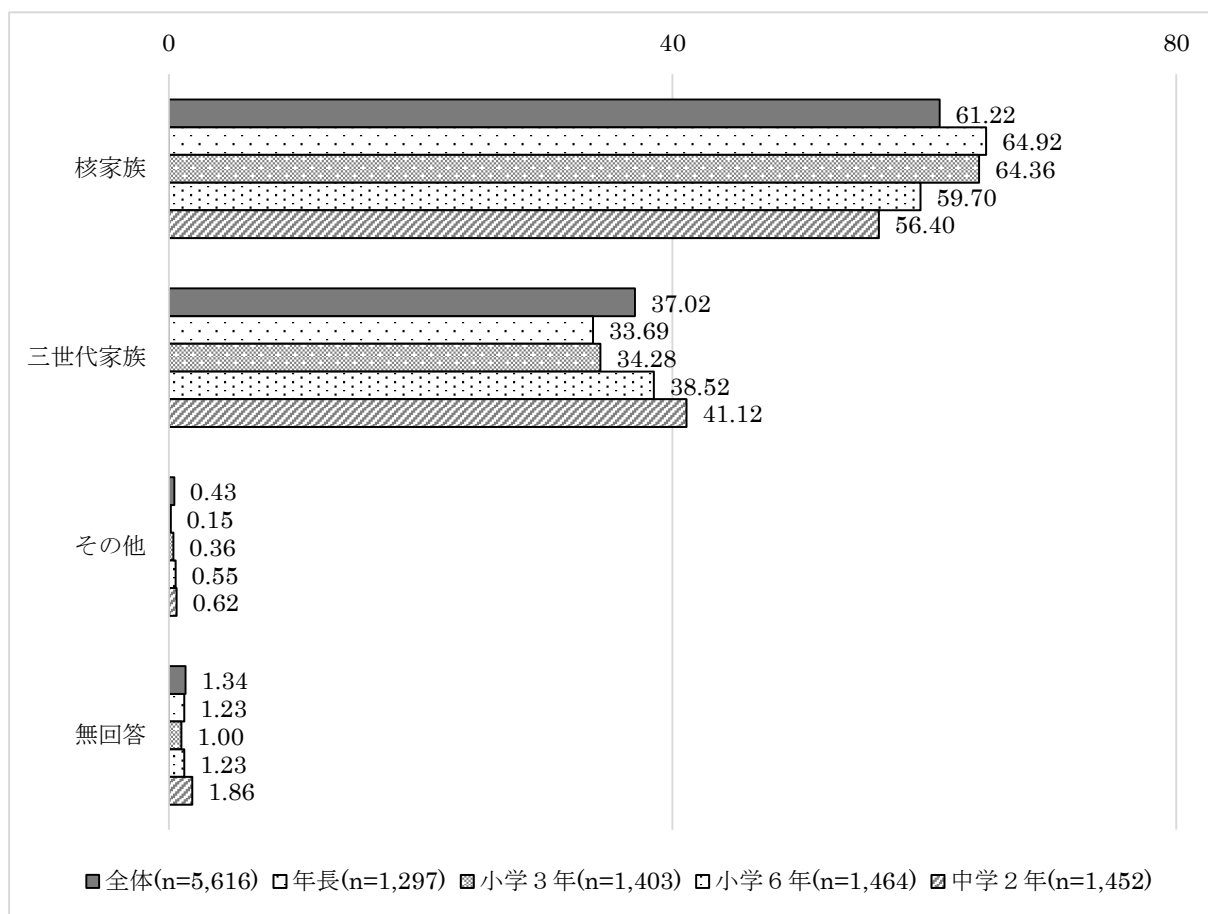


■所見

・どの年代も「母親」の回答率が約90%で最も多く、次いで「父親」が約8%である。

問2 お子さんと現在同居している人（家族構成）について（1つに○）

■集計結果

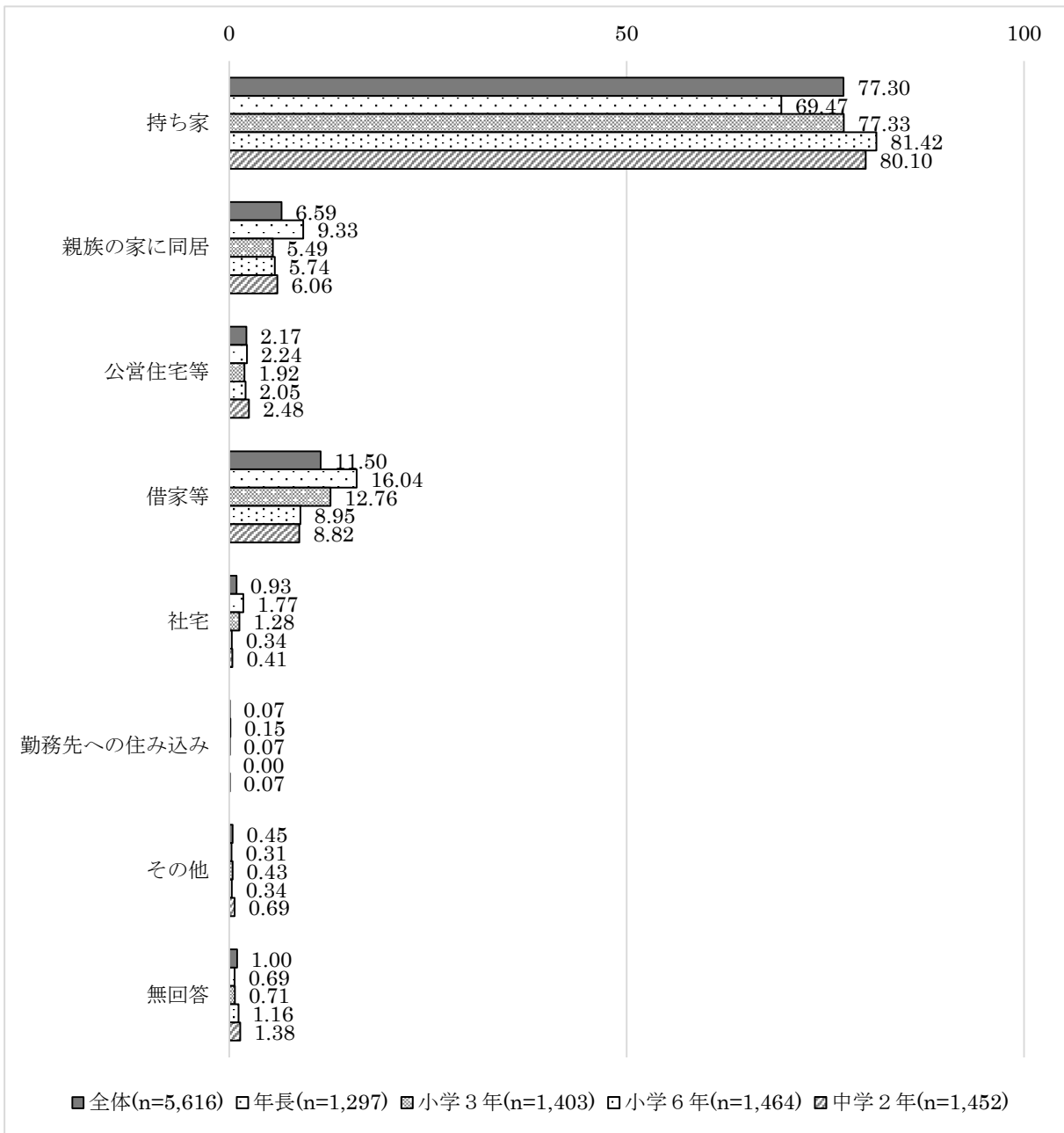


■所見

- ・「核家族」が約62%で最も多く、「三世代家族」の約1.65倍に相当する。
- ・「核家族」は学年が上がるほど減少し、「三世代家族」は学年が上がるほど増加している。

問3 あなたの現在の住居について教えてください。(1つに○)

■集計結果

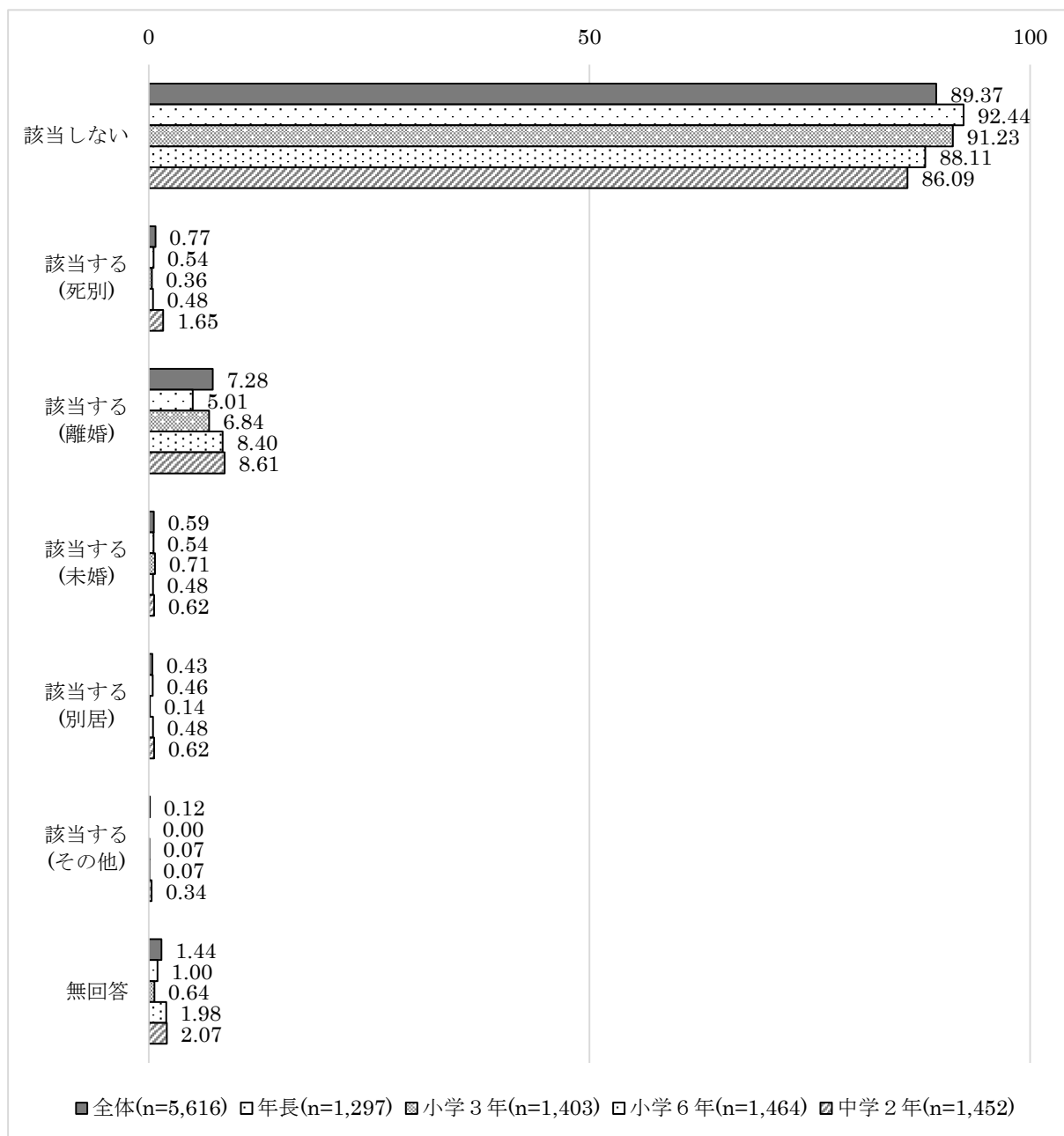


■所見

- ・「持ち家」が約78%で最も多く、次いで「借家等」が約11%、「親族の家に同居」が約7%である。
- ・「借家等」「公営住宅等」「社宅」の合算値は約15%である。

問4 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(1つに○)

■集計結果



■所見

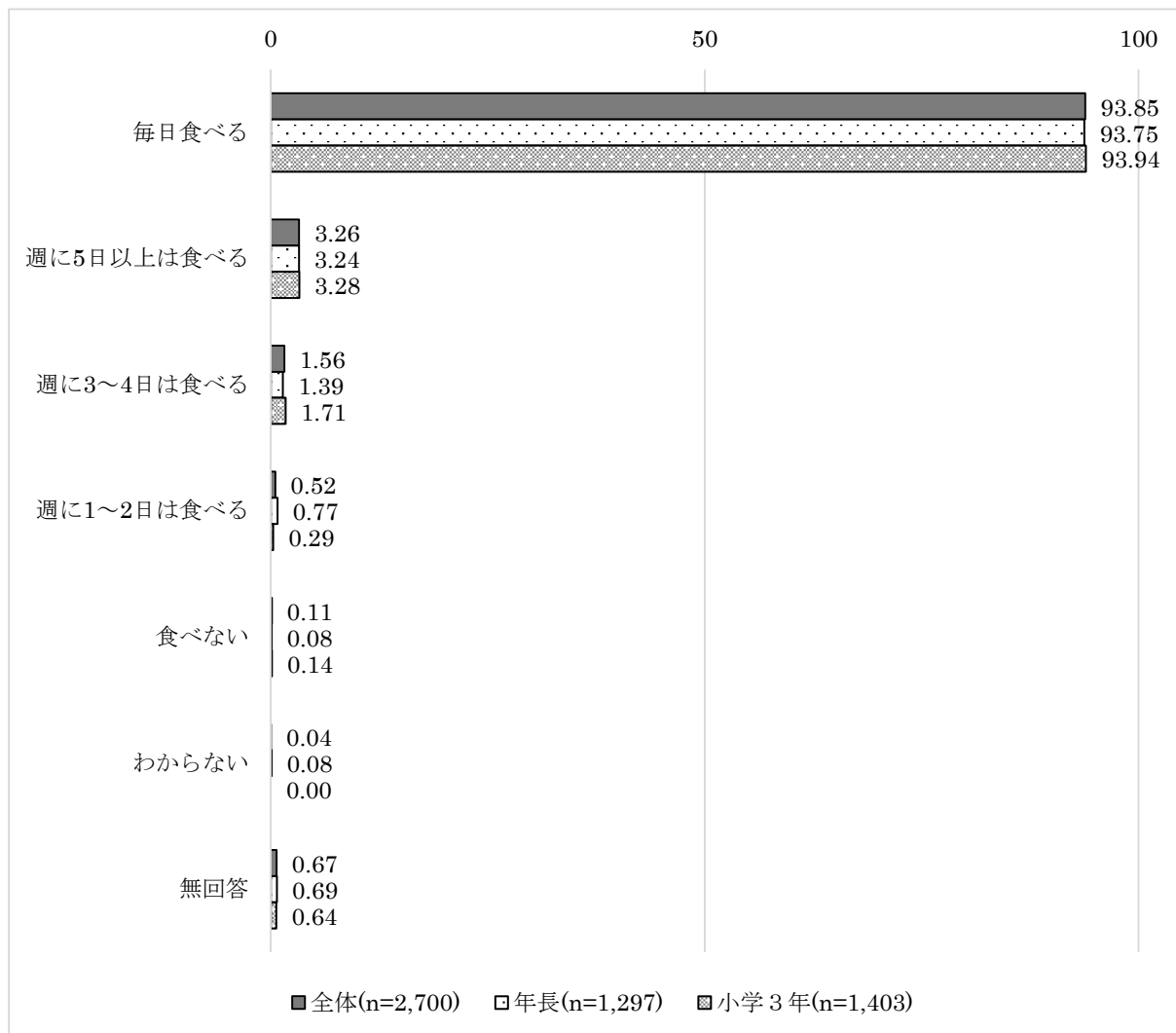
- ・「ひとり親世帯」は約10%である。
- ・「ひとり親世帯」となった理由は「離婚」が約7%で最も多く、学年が上がるにつれて、その割合が増加している。

3 お子さんの生活について

問5 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは1週間に朝ごはんをどのくらいの頻度で食べていますか（1つに○）

■集計結果



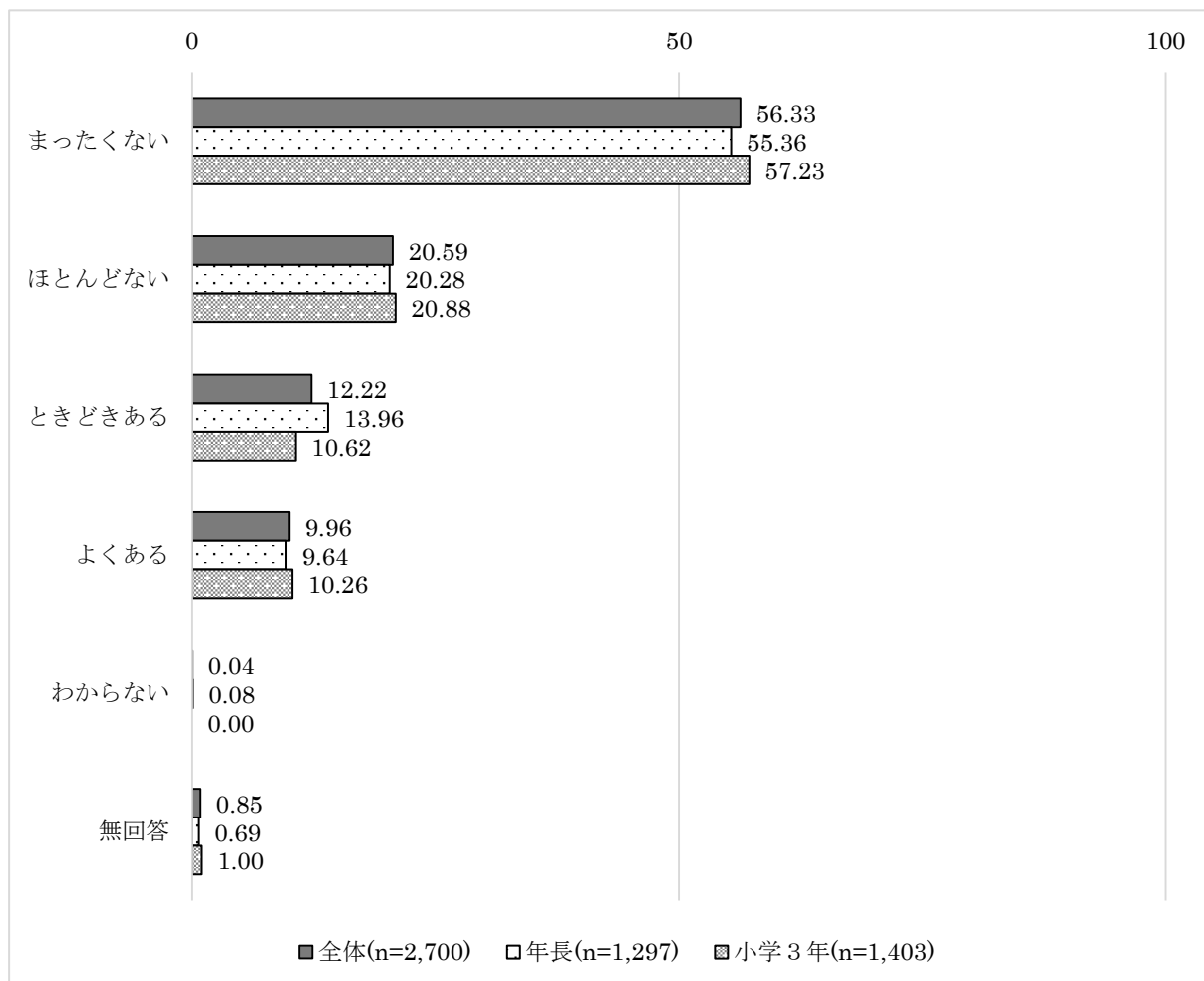
■所見

- ・「毎日食べる」が約94%で最も多い。
- ・「週に5日以上は食べる」「週に3~4日は食べる」「週に1~2日は食べる」「食べない」の合算値は約5.5%で、世帯に換算すると約150世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問6 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、1人で（または子どもだけで）朝ごはんを食べることがありますか。
（1つに○）

■集計結果



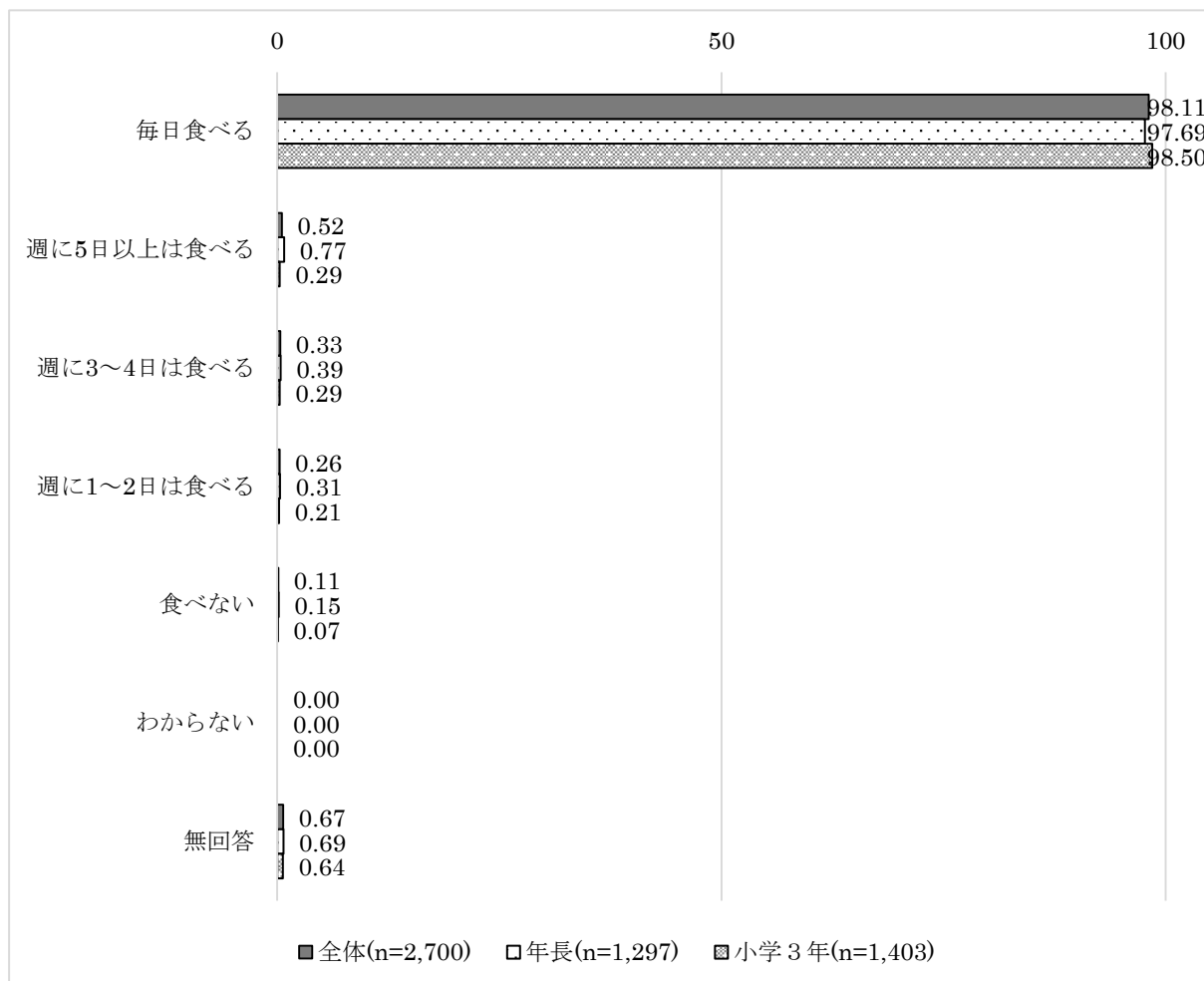
■所見

- ・「まったくない」「ほとんどない」の合算値は約77%で、「よくある」「ときどきある」の合算値は22%である。
- ・「よくある」「ときどきある」の合算値を世帯に換算すると約600世帯に相当する。
- ・問8の「お子さんは、1人で（または子どもだけで）夕ごはんを食べることがありますか」の設問にある「まったくない」「ほとんどない」の合算値は93%で、朝食時より夕食時の方が約16pt高い。
- ・学年による差異はほとんどない。

問7 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、1週間に夕ごはんをどのくらいの頻度で食べていますか。(1つに○)

■集計結果



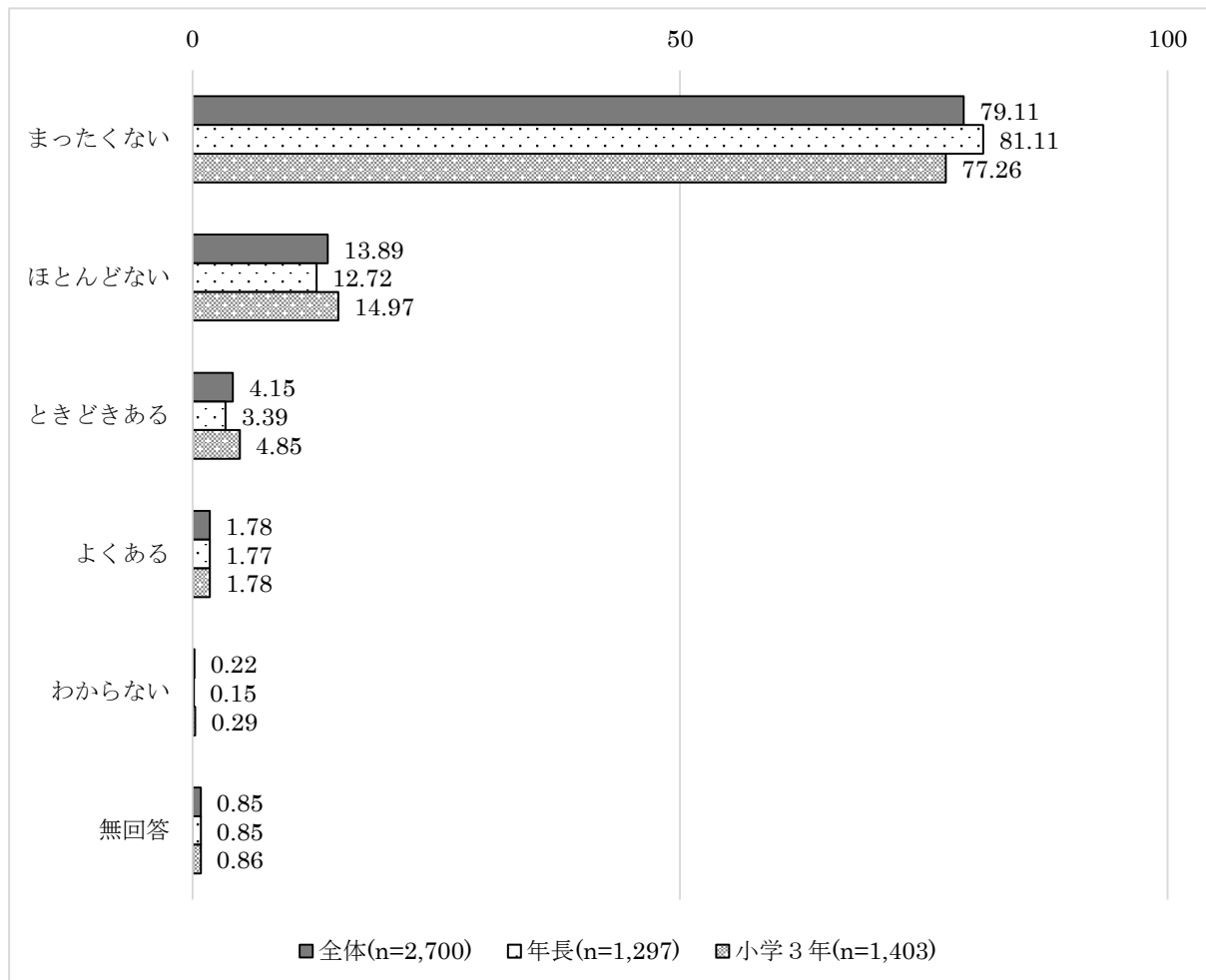
■所見

- ・「毎日食べる」が約98%で最も多い。
- ・「週に5日以上は食べる」「週に3~4日は食べる」「週に1~2日は食べる」「食べない」の合算値は約1.2%で、世帯に換算すると約30世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問8 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、1人で（または子どもだけで）夕ごはんを食べることがありますか。
（1つに○）

■集計結果



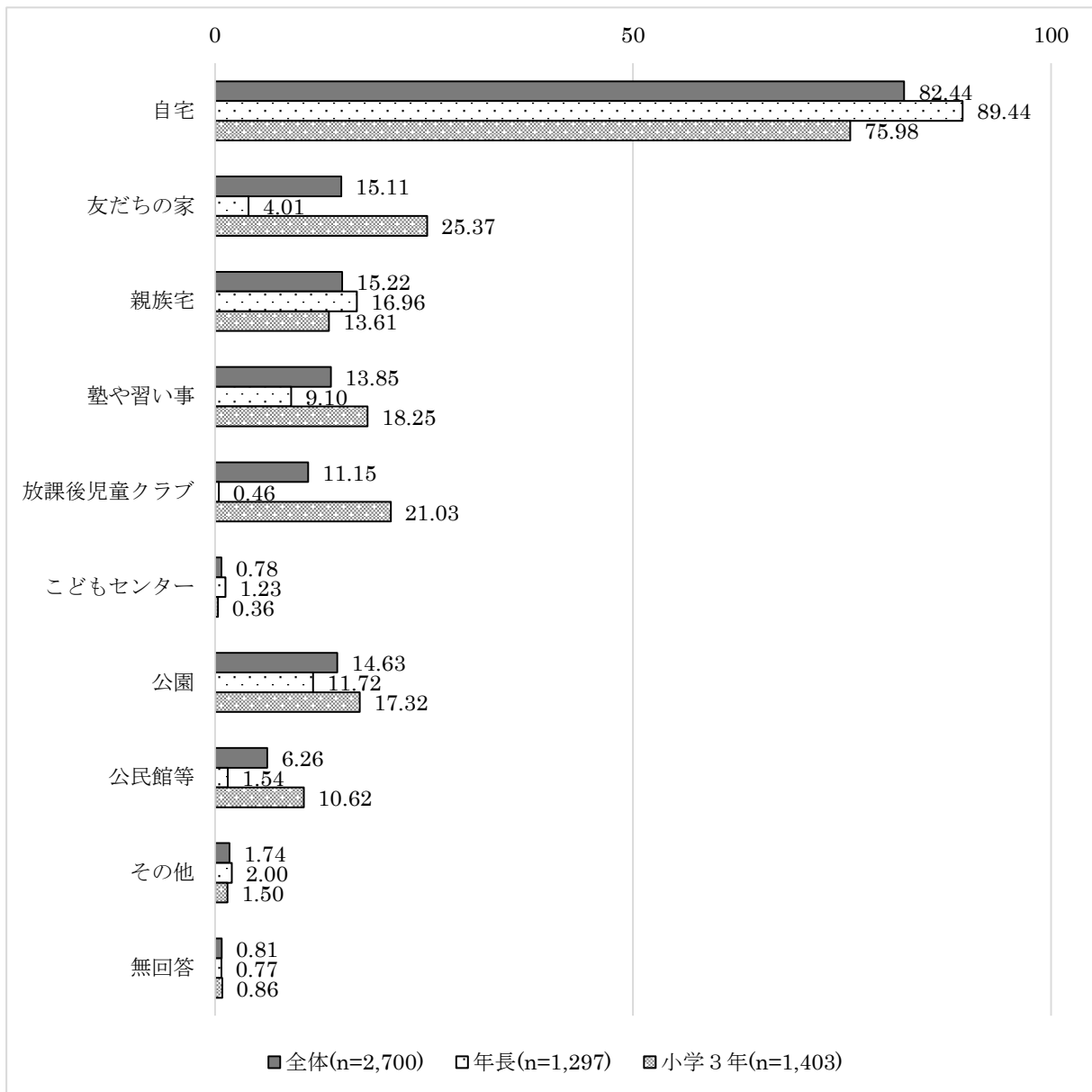
■所見

- ・「まったくない」「ほとんどない」の合算値は93%で、「よくある」「ときどきある」の合算値は約6%であり、朝ごはんの孤食率より減少している。
- ・「よくある」「ときどきある」の合算値を世帯に換算すると約160世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問9 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、降園後・放課後にどこで過ごすことが多いですか。(複数回答)

■集計結果



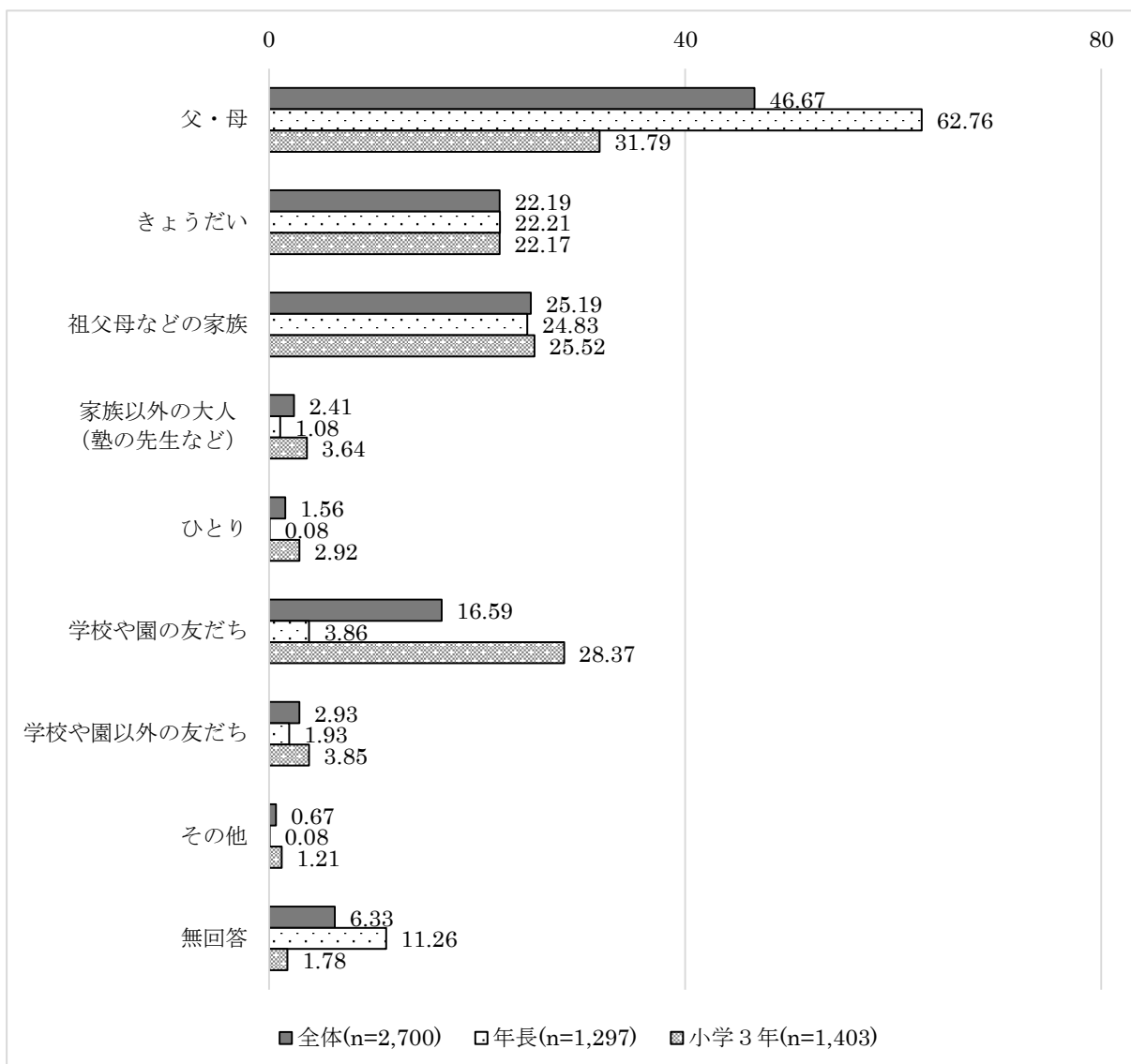
■所見

- ・「自宅」で過ごす子どもは約82%で最も多い。
- ・年長の子どもの「自宅以外の居場所」では、「親族宅」が最も多く、次いで「公園」、「塾や習い事」が多い。
- ・小学3年の子どもの「自宅以外の居場所」では、「友だちの家」が最も多く、次いで「放課後児童クラブ」、「塾や習い事」である。

問10 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、降園後・放課後に誰と過ごすことが多いですか。(複数回答)

■集計結果



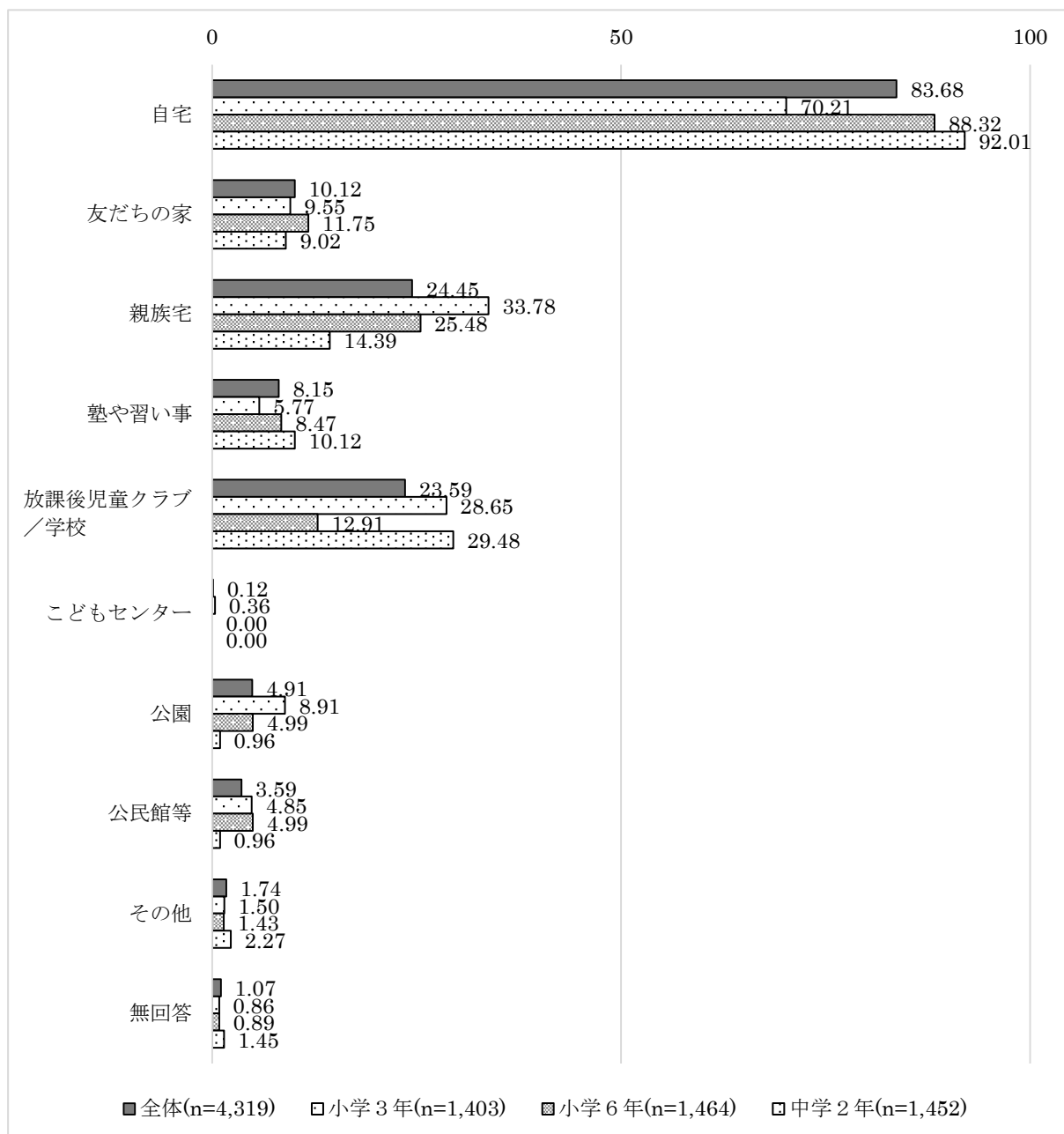
■所見

- ・「父・母」と過ごす子どもが約47%で最も多く、次いで「祖父母などの家族」が約25%、「きょうだい」が約22%である。多くの子どもは降園後・放課後に「家族や親族」と過ごすことが多い。
- ・年長の子どもは、「家族や親族以外」と過ごすことはあまりない。
- ・小学3年の子どもは、「父・母」に次いで「学校や園の友だち」が多く、「祖父母などの家族」や「きょうだい」の割合を若干上回っている。
- ・「ひとり」で過ごす割合を世帯に換算すると、年長の世帯では約2世帯、小学3年の世帯では約100世帯に相当する。

問 1 1 【小3、小6、中2の保護者のみ回答】

お子さんは、夏休み・春休みなどの長期休暇の際、日中どこで過ごすことが多いですか。(複数回答)

■集計結果



■所見

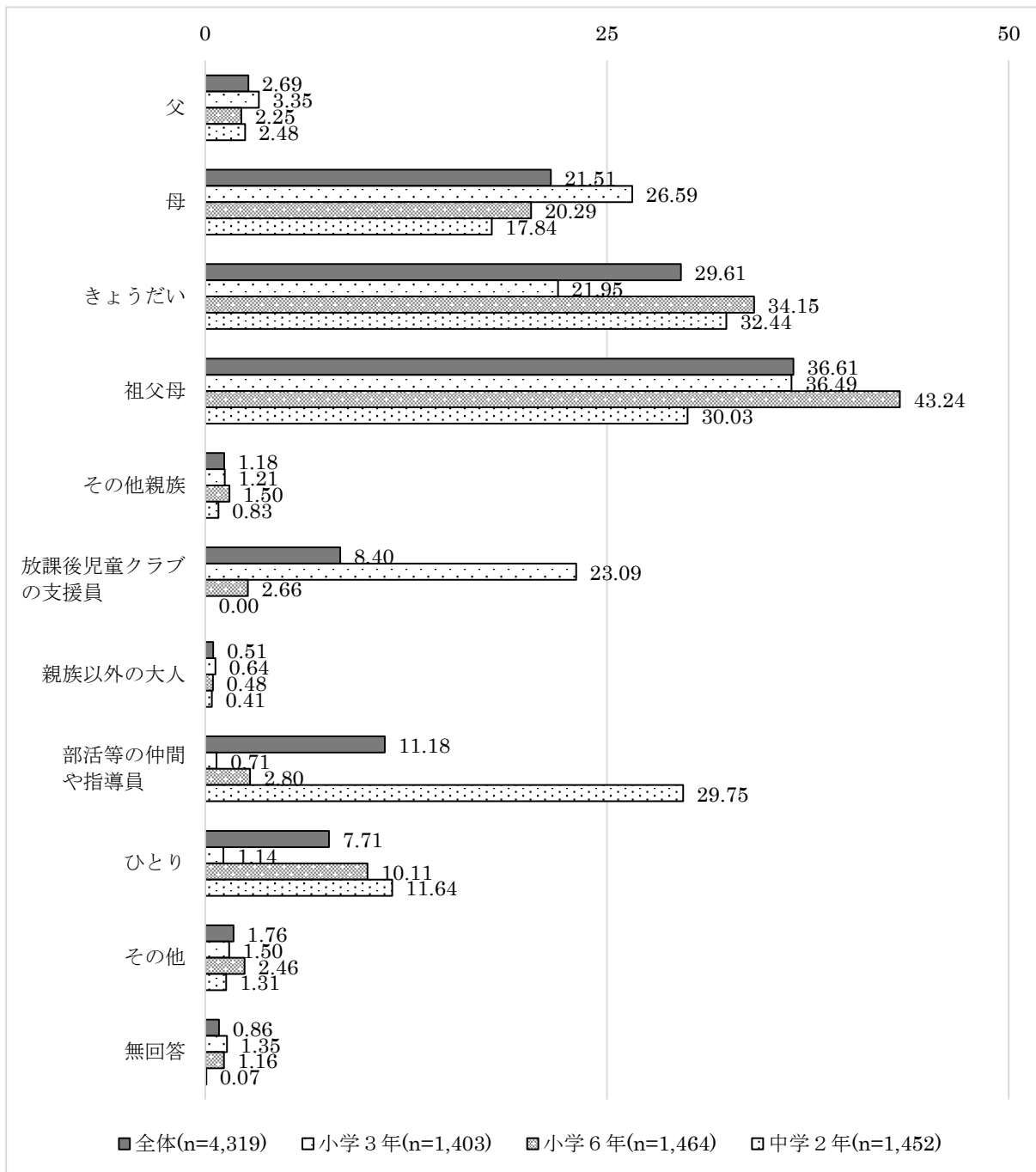
- ・「自宅」で過ごす子どもが約84%で最も多く、次いで「親族宅」「放課後児童クラブ／学校」がそれぞれ約24%である。
- ・小学3年の子どもでは「自宅」で過ごす割合が他の学年より低く、「自宅以外の居場所」としては「親族宅」「放課後児童クラブ／学校」が多く、また、小学6年より割合が高い。
- ・小学6年の子どもの「自宅以外の居場所」としては「親族宅」が最も多い。小学3年の子どもと比べて「放課後児童クラブ／学校」の割合が16pt低い。

- 中学2年の子どもは、「自宅」「学校」「塾や習い事」で過ごす割合が他の学年より高く、「自宅以外の居場所」としては「学校」が最も多い。「塾や習い事」が約10%で全体より2pt高く、「親族宅」が約14%で全体より約10pt低い。

問12 【小3、小6、中2の保護者のみ回答】

お子さんは、夏休み・春休みなどの長期休暇の際、日中誰と過ごすことが多いですか。(複数回答)

■集計結果



■所見

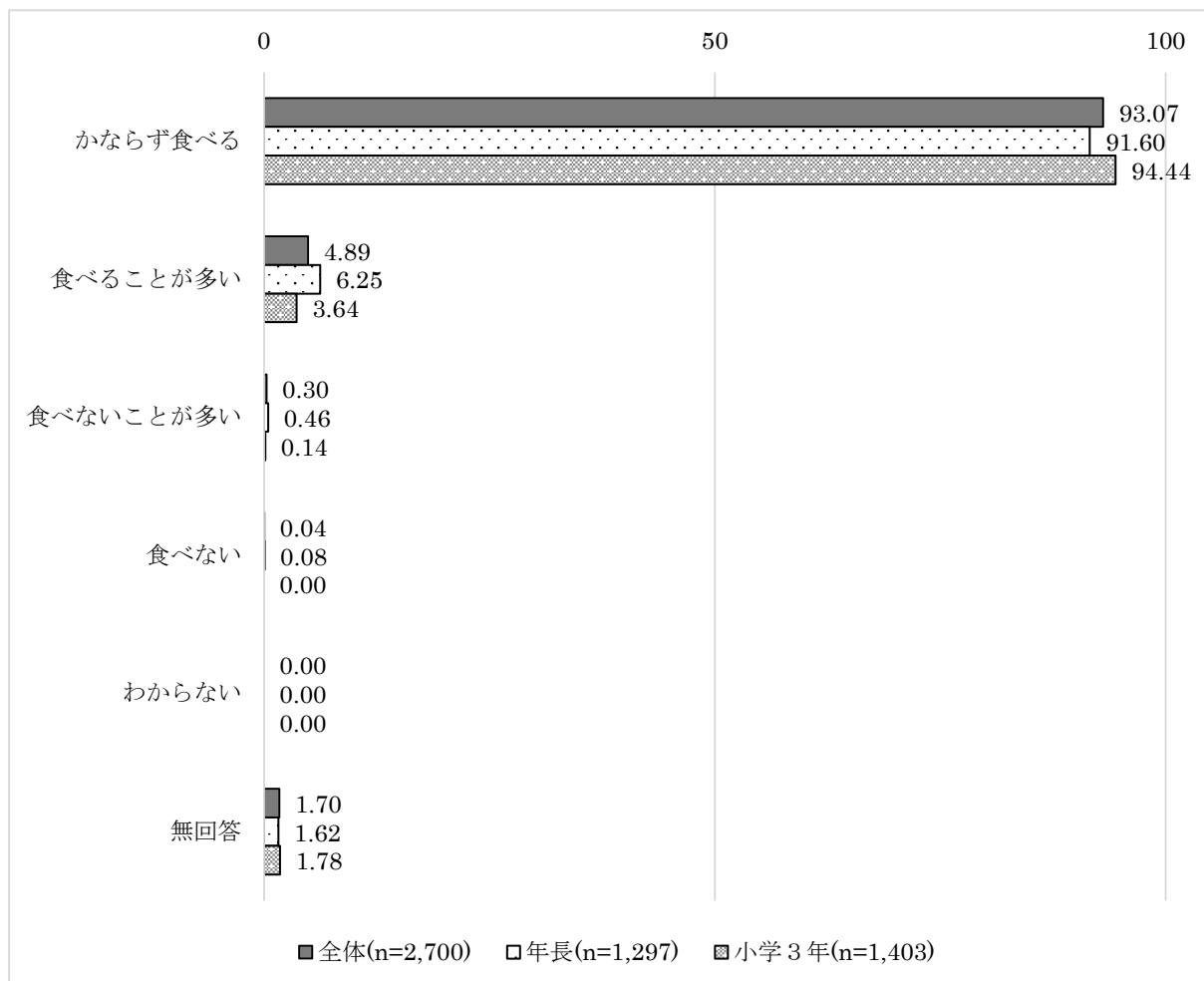
- ・「祖父母」と過ごす子どもが約37%で最も多く、次いで「兄弟」が約30%、「母」が約22%である。「ひとり」で過ごす割合を世帯に換算すると約330世帯に相当する。
- ・小学3年の子どもの「祖父母以外」では「母」が約27%で最も多く、次いで「放課後児童クラブの支援員」が約23%である。

- 小学6年の子どもでは「祖父母」の割合が他の学年より高く、「祖父母以外」では「きょうだい」が約34%、次いで「母」が約20%である。「放課後児童クラブ支援員」が約3%で小学3年の子どもと比べて約20pt低く、「ひとり」が約10%である。
- 中学2年の子どもでは「きょうだい」が約32%で最も多く、次いで「祖父母」「部活等の仲間や指導員」がそれぞれの約29%、「ひとり」が約12%である。

問13 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、休日や長期休暇の際、昼ごはんを食べていますか。(1つに○)

■集計結果

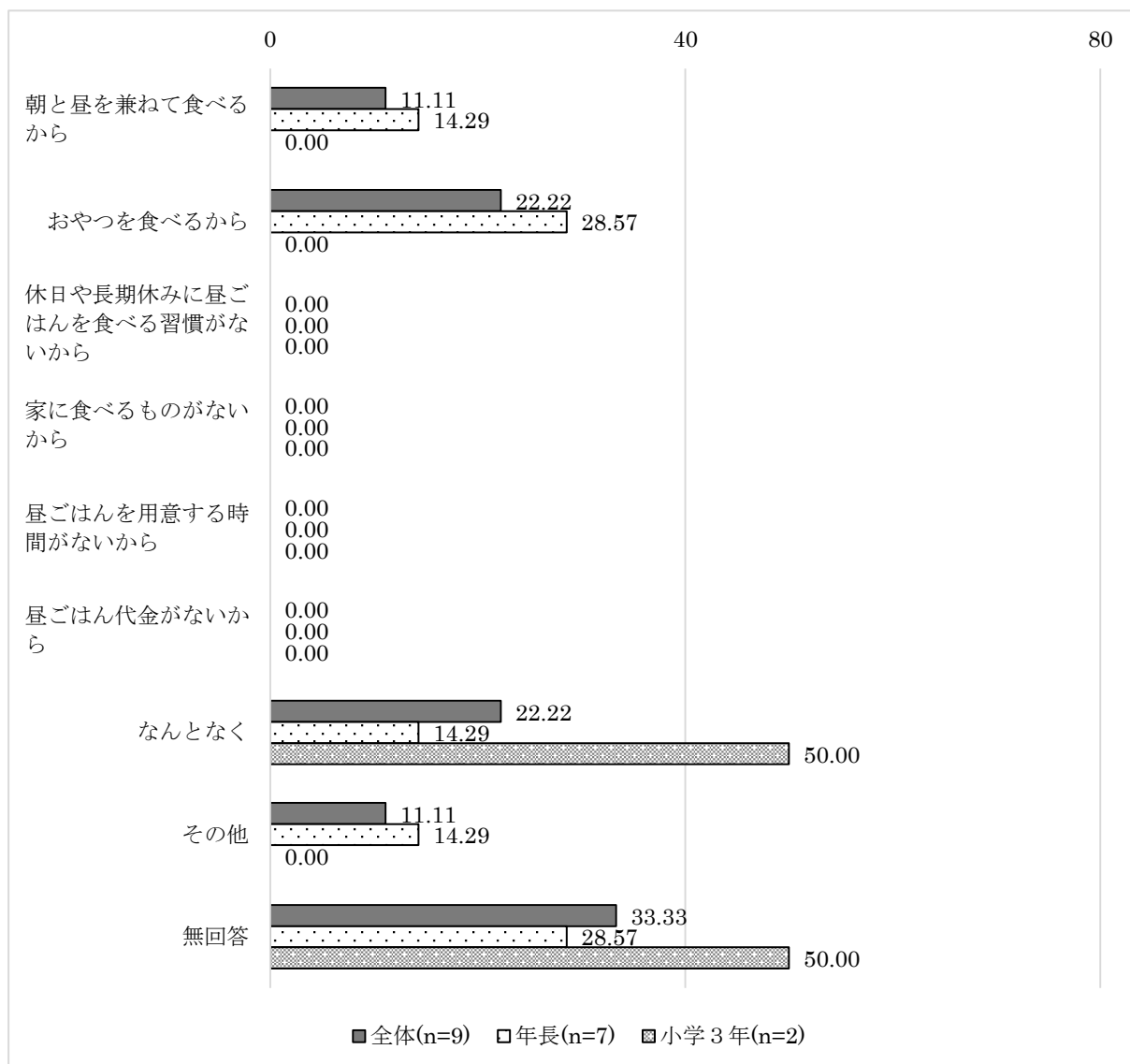


■所見

- ・「かならず食べる」が約93%で最も多く、「食べることが多い」を加えると約98%である。
- ・「食べないことが多い」「食べない」の合算値は1%未満であるが、世帯に換算すると約10世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問14 【問13で「食べないことが多い、または食べない」を選んだ方のみ回答】
食べないことが多い、食べないのはなぜですか。(1つに○)

■集計結果

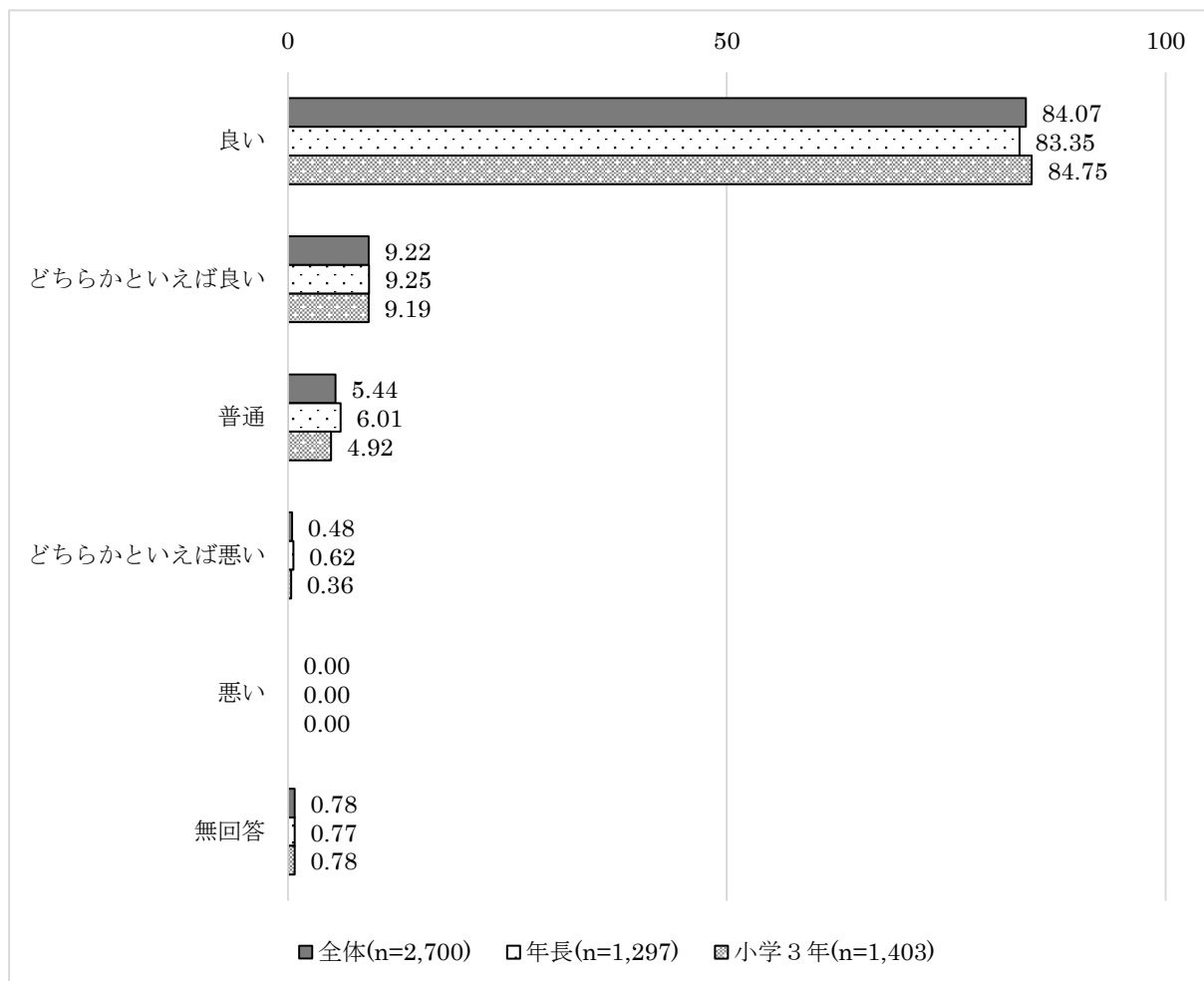


■所見

- ・回答数9件のうち、有効回答数が6件であるため、食べない理由について全体の傾向を読み取ることは難しい。
- ・「食べる習慣がない」「食べるものがない」「用意する時間がない」「昼ごはん代金がない」の回答はない。

問15 【問13で「かならず食べる、または食べることが多い」を選んだ方のみ回答】
 お子さんの健康状態について教えてください。(1つに〇)

■集計結果



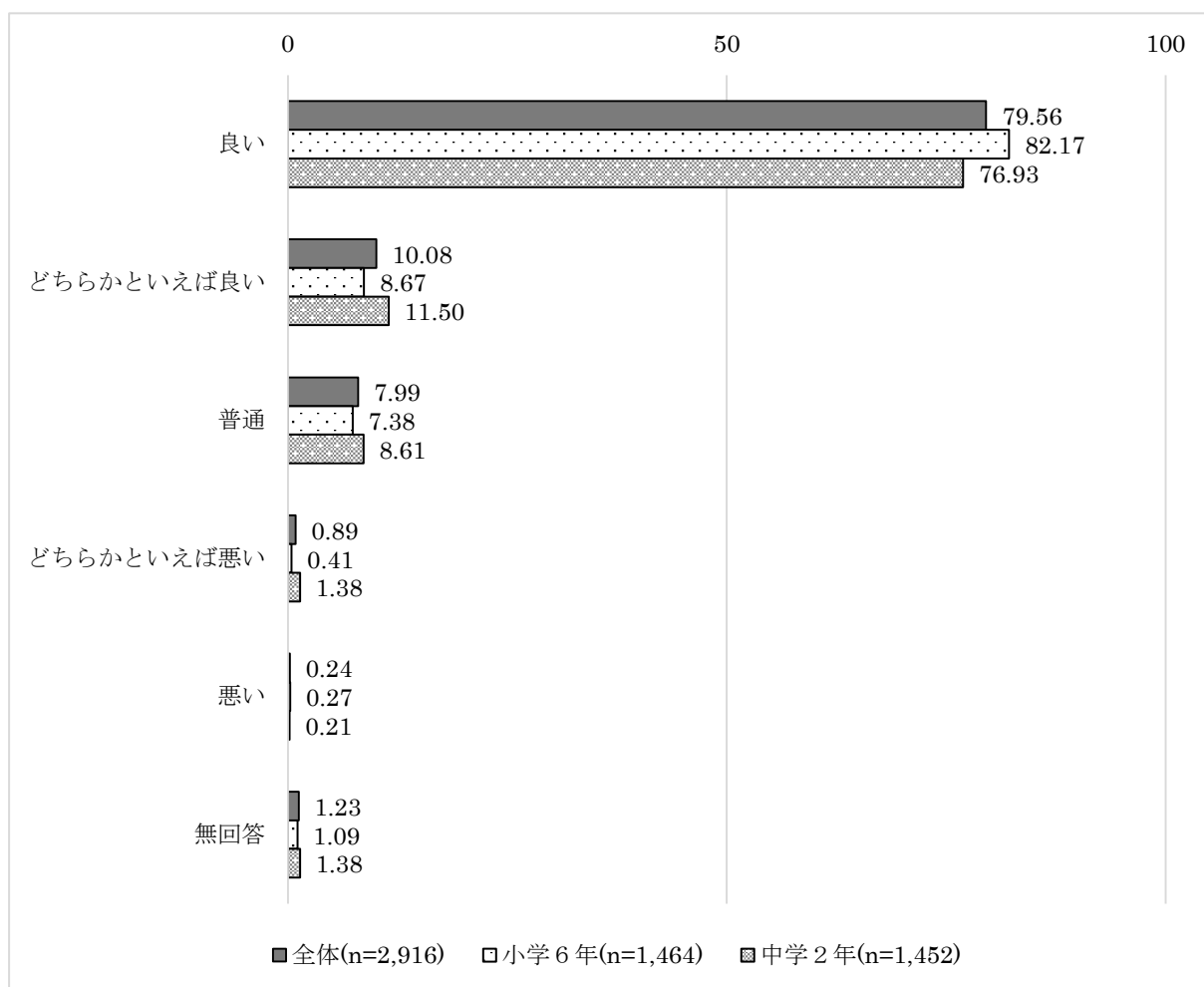
■所見

- ・「良い」が約84%で最も多く、「どちらかといえば良い」「普通」を加えると約99%である。
- ・昼ごはんを食べている子どもの健康状態に「悪い」はなく、「どちらかといえば悪い」は1%未満である。
- ・学年による差異はほとんどない。

問16 【小6、中2の保護者のみ回答】

お子さんの健康状態について教えてください。(1つに○)

■集計結果



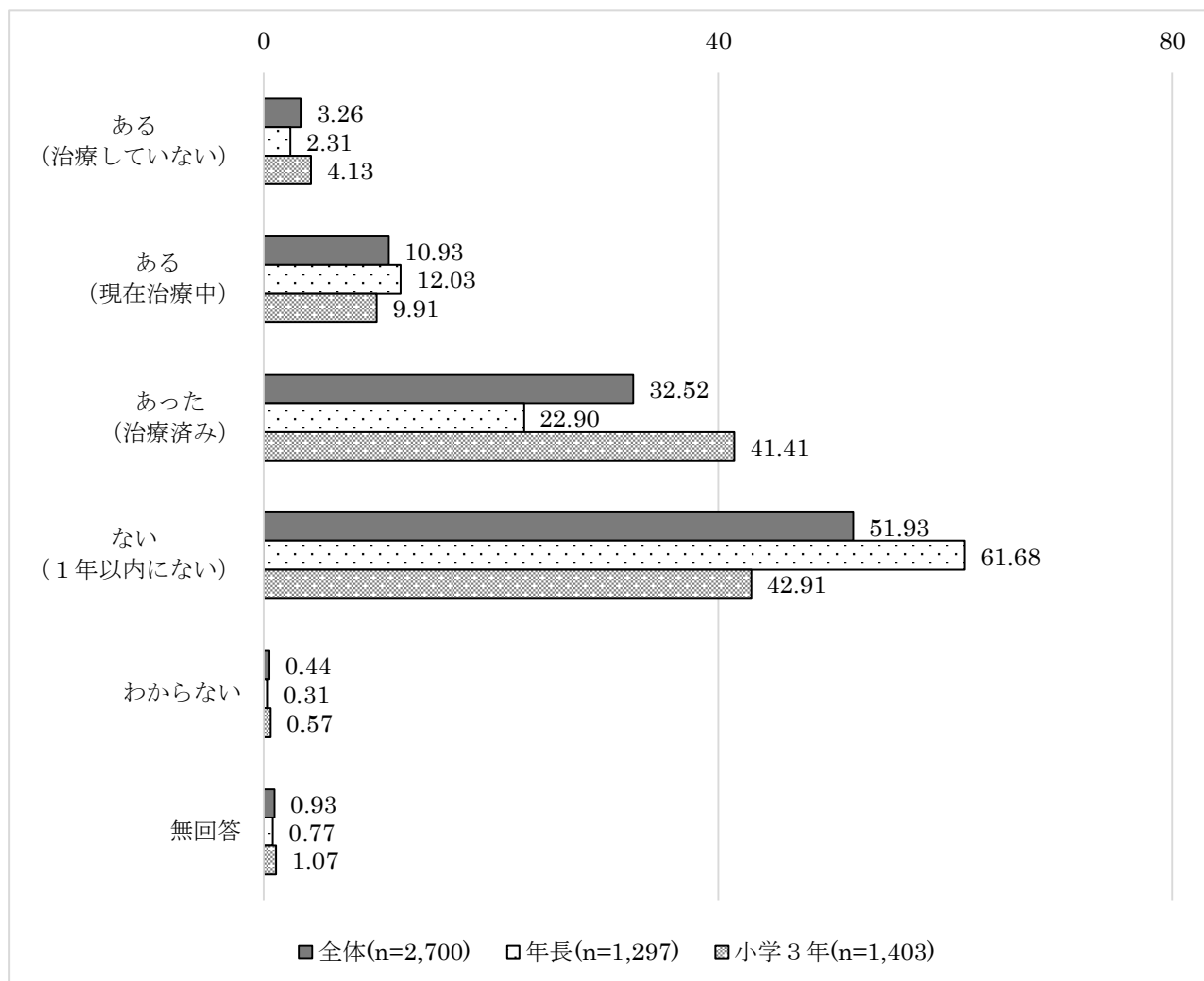
■所見

- ・「良い」が約80%で最も多く、「どちらかといえば良い」「普通」を加えると約98%である。
- ・「悪い」「どちらかといえば悪い」の合算値は1%程度で、世帯に換算すると約35世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問17 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんは、現在、むし歯がありますか。または、過去にむし歯がありましたか。
(1つに○)

■集計結果



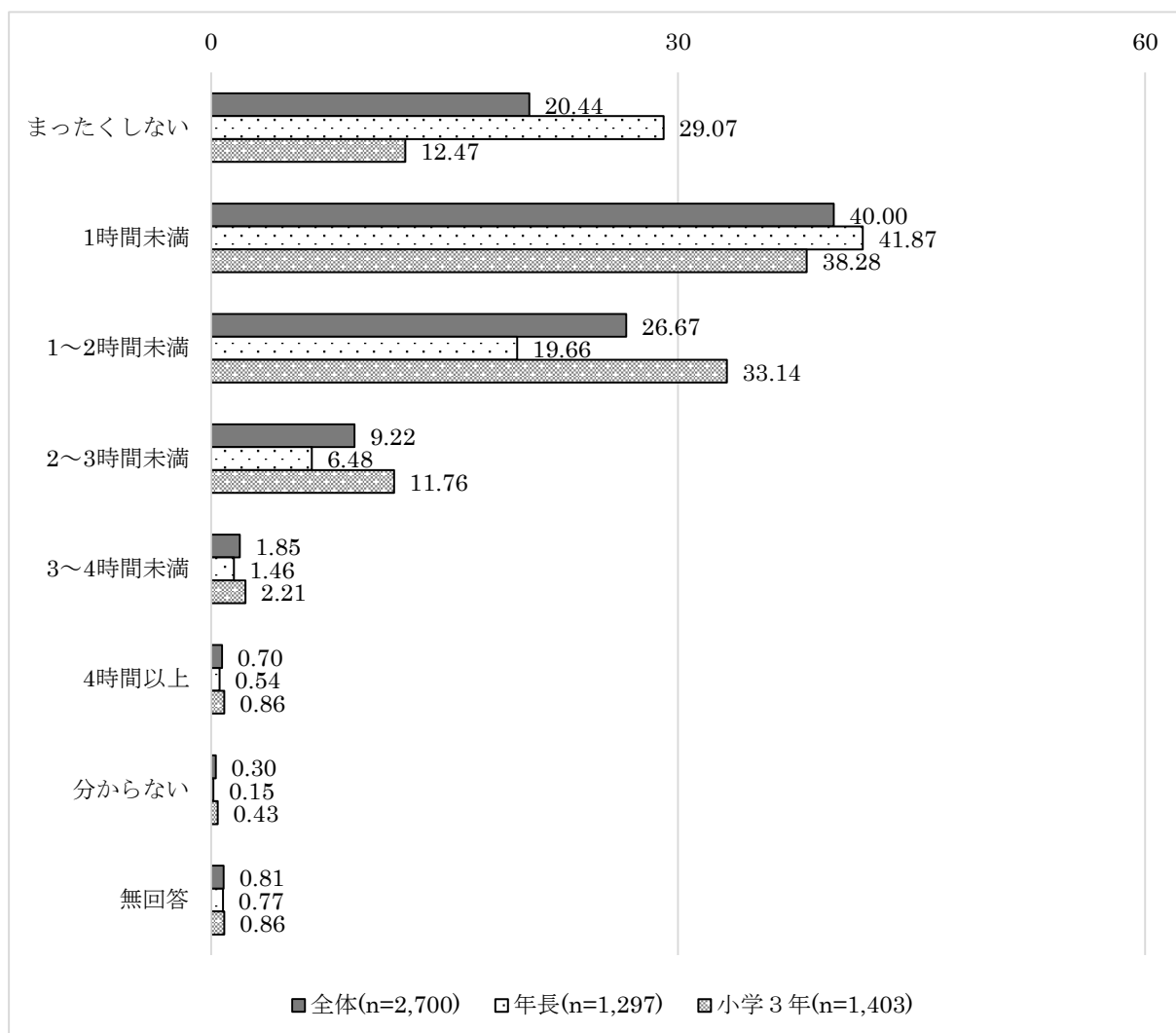
■所見

- ・「ない (1年以内でない)」が約52%で最も多く、「あった (治療済み)」を加えると約84%であり、調査時点において虫歯がない子どもが多い。
- ・「あった (治療済み)」「ある (現在治療中)」といった医療につながった割合は約43%である。
- ・「ある (治療していない)」が約3%で、世帯に換算すると約90世帯に相当する。
- ・年長の子どもは、「ない (1年以内でない)」が約62%で最も多い。
- ・小学3年の子どもは、「ない (1年以内でない)」が約43%で、年長の子どもと比べて「ない (1年以内でない)」が19pt低い。

問18 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんが家で電子機器を使ったゲームや、インターネットをする時間は、平日（月～金曜日）1日の平均時間はどれくらいですか。（1つに○）

■集計結果



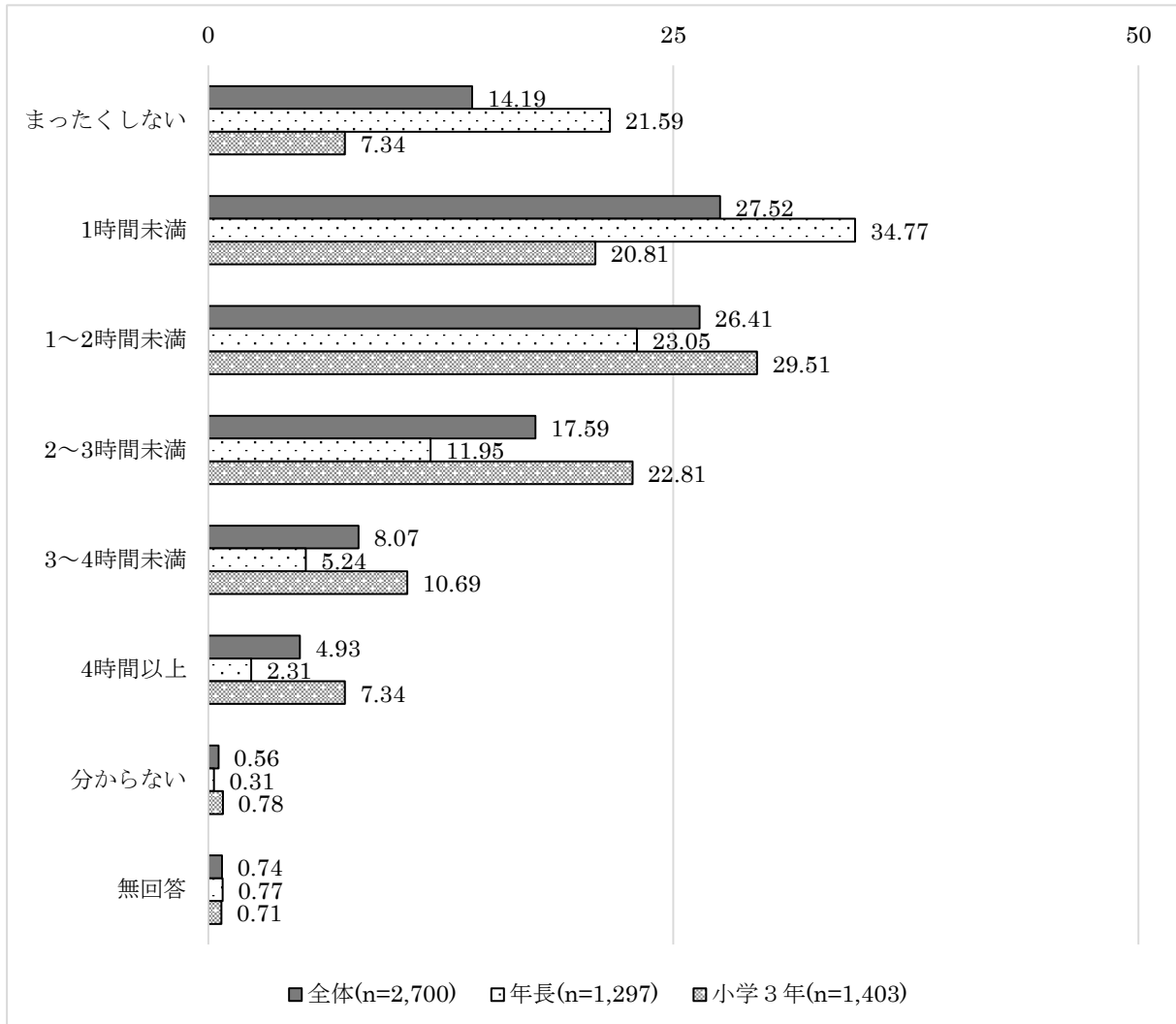
■所見

- ・「1時間未満」が40%で最も多く、「まったくしない」を加えると約60%である。
- ・年長の子どもは、「まったくしない」の割合が小学3年より高い。
- ・小学3年の子どもは、「1時間未満」に次いで「1～2時間未満」が最も多く、「まったくしない」の割合では年長より約17pt低い。
- ・年長より小学3年の方がゲームやインターネットをする時間が長い。

問19 【年長、小3の保護者のみ回答】

お子さんが家で電子機器を使ったゲームや、インターネットをする時間は、土日などの休日1日でどれくらいですか。(1つに○)

■集計結果



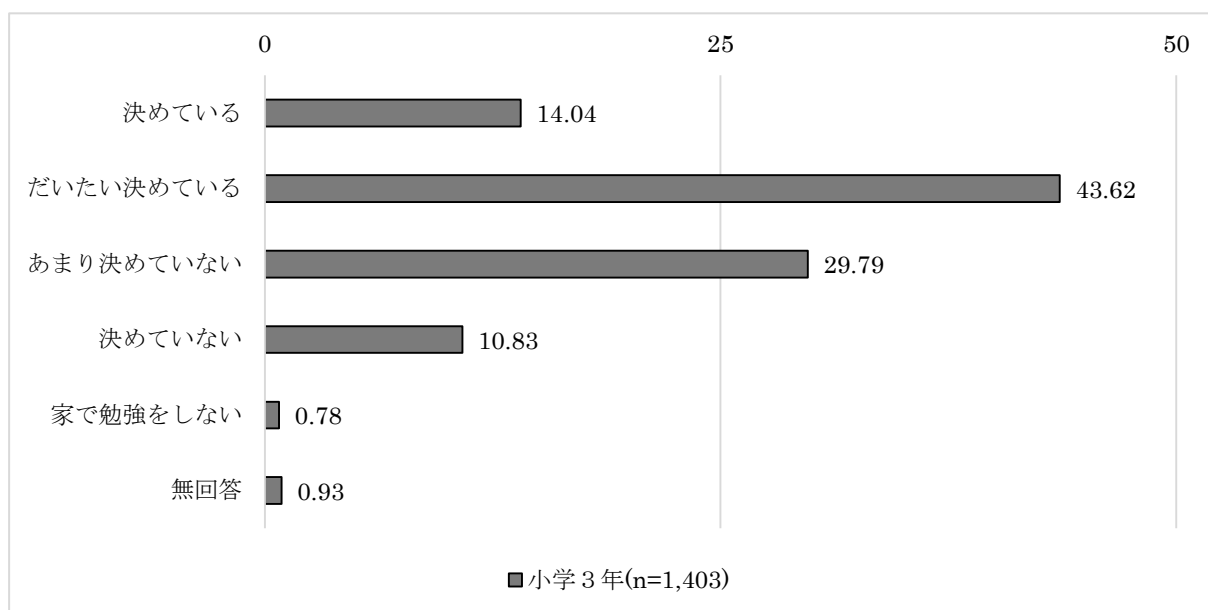
■所見

- ・「1時間未満」が約28%で最も多く、平日と比べると12pt低い。
- ・平日では「2時間以上」が約12%であるのに対し、休日は約31%で19pt高い。また、平日では「まったくしない」が約20%であるのに対し、休日は約14%で6pt低い。休日は平日よりもゲームやインターネットをする時間が増加している。
- ・年長の子供は、「1時間未満」が約35%で最も多く、次いで「1～2時間未満」が約23%、「まったくしない」が約22%である。
- ・小学3年の子供は、「1～2時間未満」が約30%で最も多く、次いで「2～3時間未満」が約23%、「1時間未満」が約21%である。

問20 【小3の保護者のみ回答】

お子さんは、家での学習時間を決めていますか。(1つに○)

■集計結果

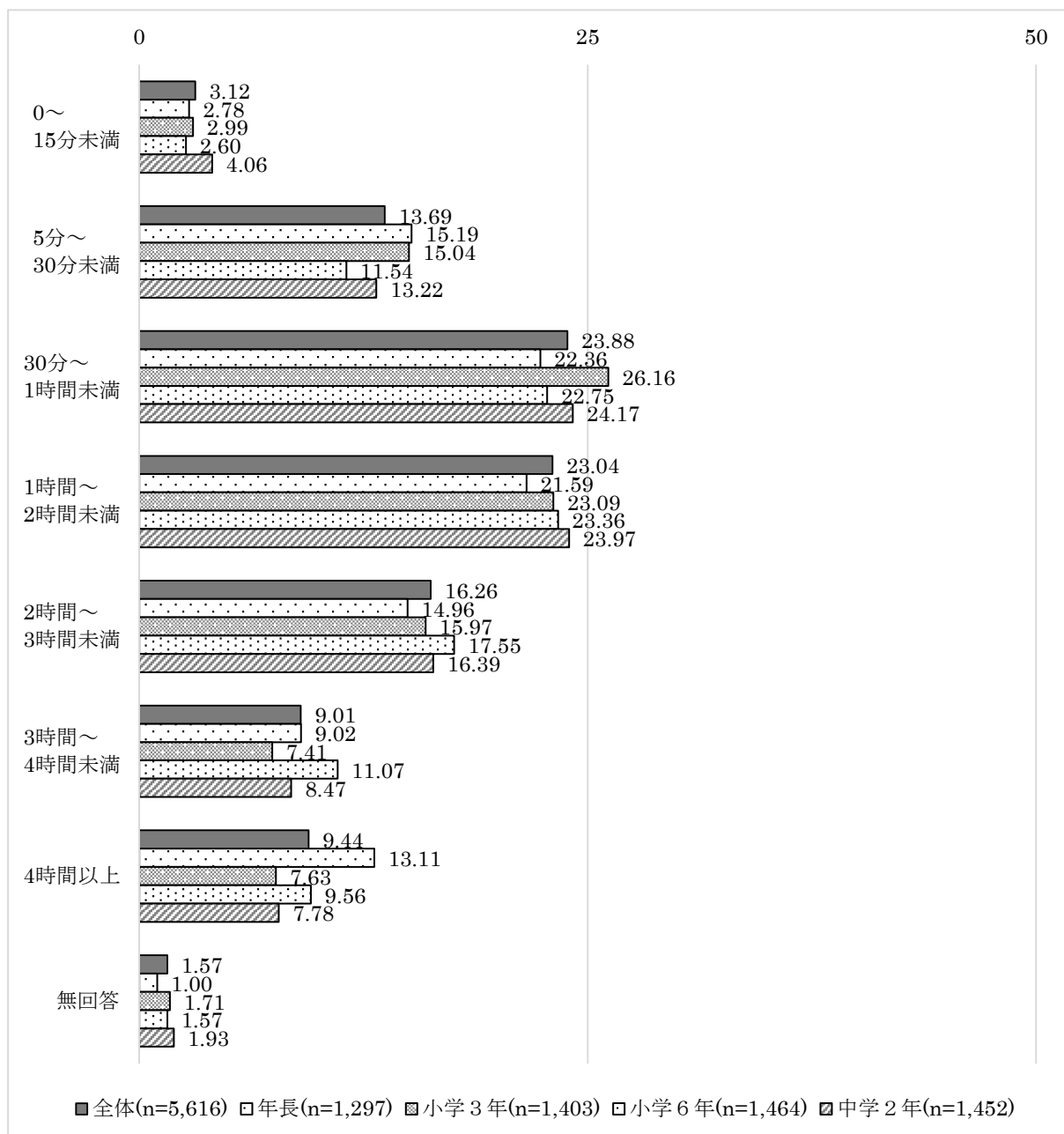


■所見

- ・「だいたい決めている」が約44%で最も多く、次いで「あまり決めていない」が約30%、「決めている」が約14%である。

問21 あなたが、平日にお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしている時間は、平均すると大体どれくらいですか。(1つに○)

■集計結果

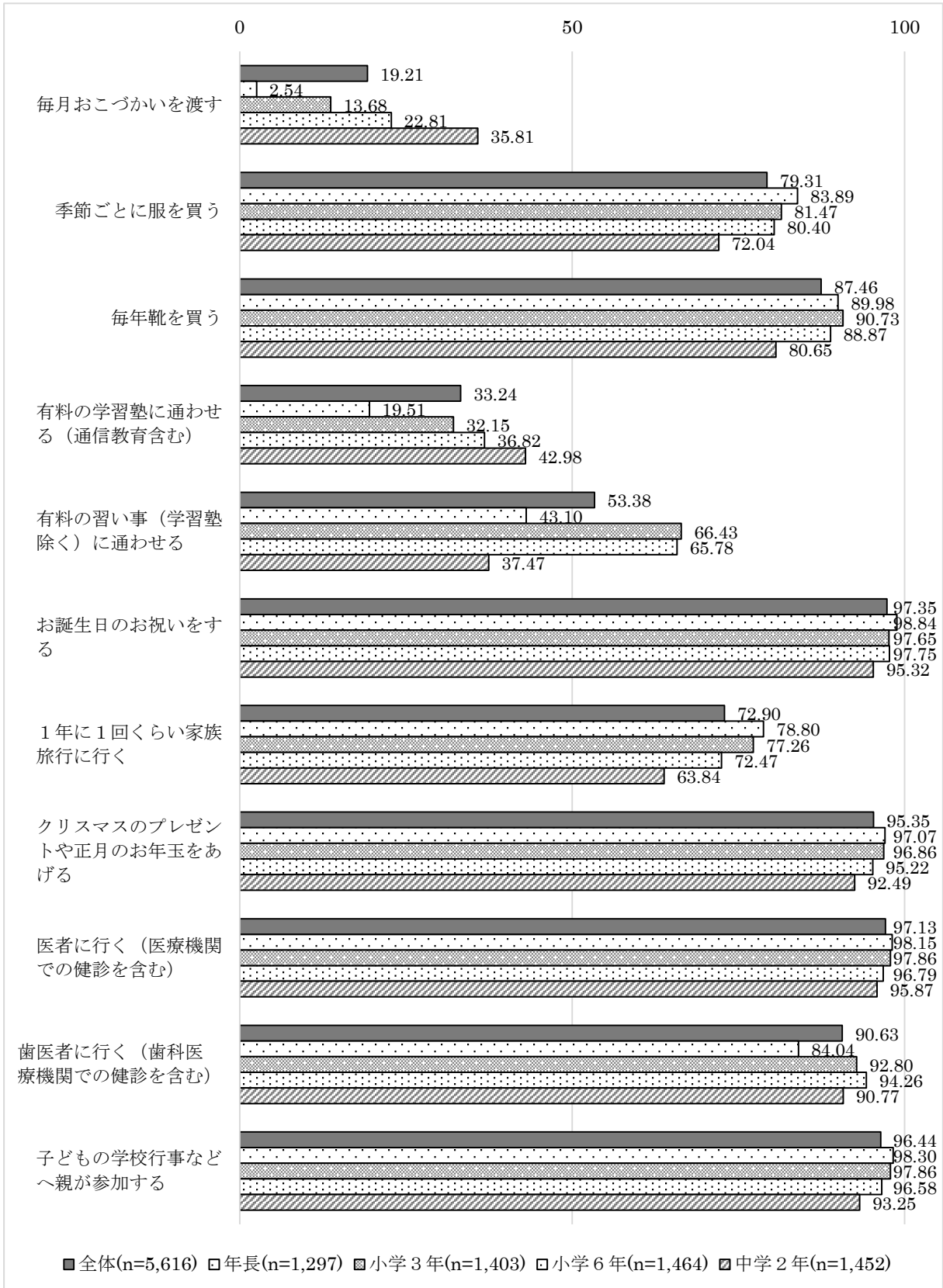


■所見

- ・「30分～1時間未満」と「1時間～2時間未満」がそれぞれ約23%で最も多く、次いで「2時間～3時間未満」の約16%である。
- ・年長の親子は、「4時間以上」の割合が他の学年より高い。

問22-1 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
『している』の回答

■集計結果

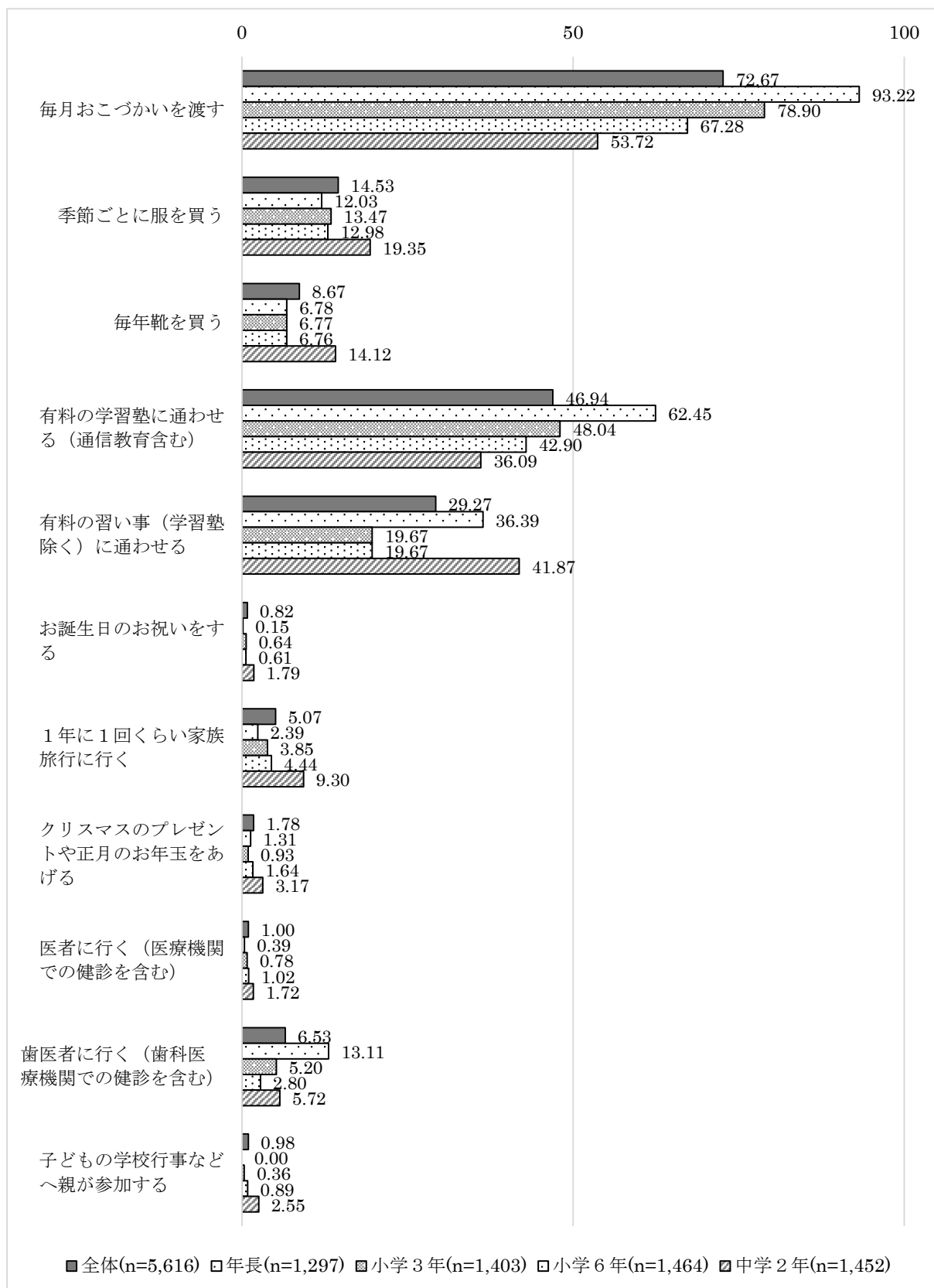


■所見

- ・「お誕生日のお祝いをする」「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」「医者に行く」「歯医者に行く」「子どもの学校行事などへ親が参加する」がそれぞれ90%超である。
- ・「季節ごとに服を買う」「毎年靴を買う」が、約80%～90%であり、多くの家庭で行われているが、中学2年がいる世帯では他の学年を下回っている。
- ・「1年に1回くらい家族旅行に行く」が約73%で、学年が上がるにつれて「している」の割合が減少している。
- ・「有料の習い事（学習塾を除く）に通わせる」が約53%である。小学3年及び6年の割合はそれぞれ約66%で、年長、中学2年より割合が高い。
- ・家計の中で優先順位が最も低いのは「毎月おこづかいを渡す」で約19%である。
- ・「毎月おこづかいを渡す」「有料の学習塾に通わせる（通信教育を含む）」では、学年が上がるにつれて「している」の割合が増加している。

問22-2 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
『していない（必要だと思わない）』の回答

■集計結果

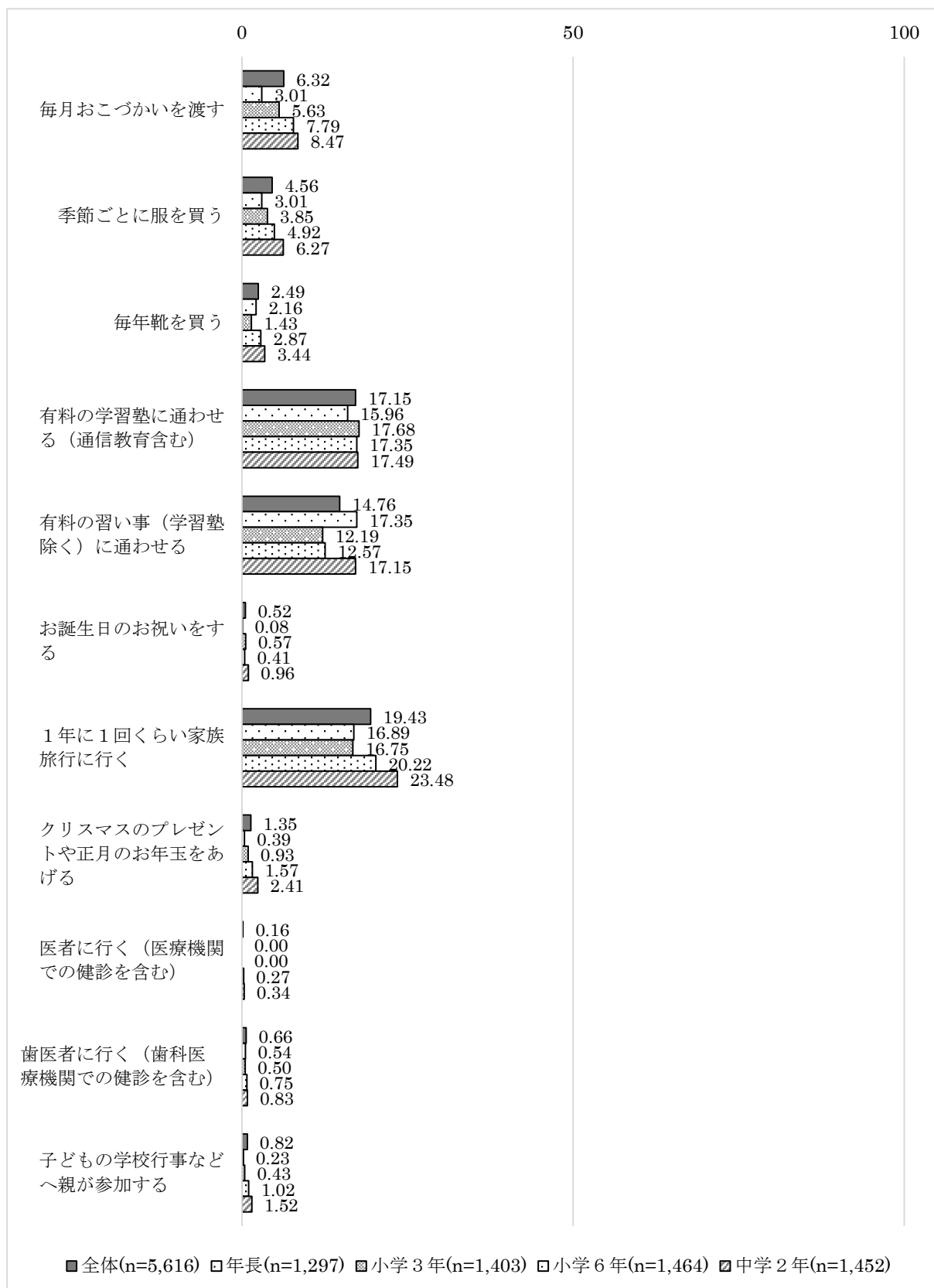


■所見

- ・「毎月おこづかいを渡す」が約73%で最も多く、学年が上がるにつれて「していない」の割合が減少する傾向がみられるが、中学2年の子どもに対しても「していない」の割合が半数以上の割合である。
- ・「有料の学習塾に通わせる（通信教育を含む）」が約47%で、学年が上がるにつれて「していない」の割合が減少している。「している」と比べて約14pt低い、中学2年に限っては「している」の割合が7pt高い。
- ・「有料の習い事（学習塾を除く）に通わせる」が約29%で、「している」と比べて約24pt低く、小学3年及び6年にあっては約47pt低い。
- ・「季節ごとに服を買う」が約15%、「毎年靴を買う」が約9%で、「季節ごとに服を買う」よりも「毎年靴を買う」ことを優先している。いずれも年長、小学3年及び6年の割合に差異はほとんどないが、中学2年の「していない」の割合は高い。
- ・「歯医者に行く（歯科医療機関での健診を含む）」が約7%、「医者に行く（医療機関での健診を含む）」が約1%である。医療機関へ行くことを「必要だと思わない」とした回答がわずかだがある。

問 2 2 - 3 あなたの家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
『していない（経済的にできない）』の回答

■集計結果

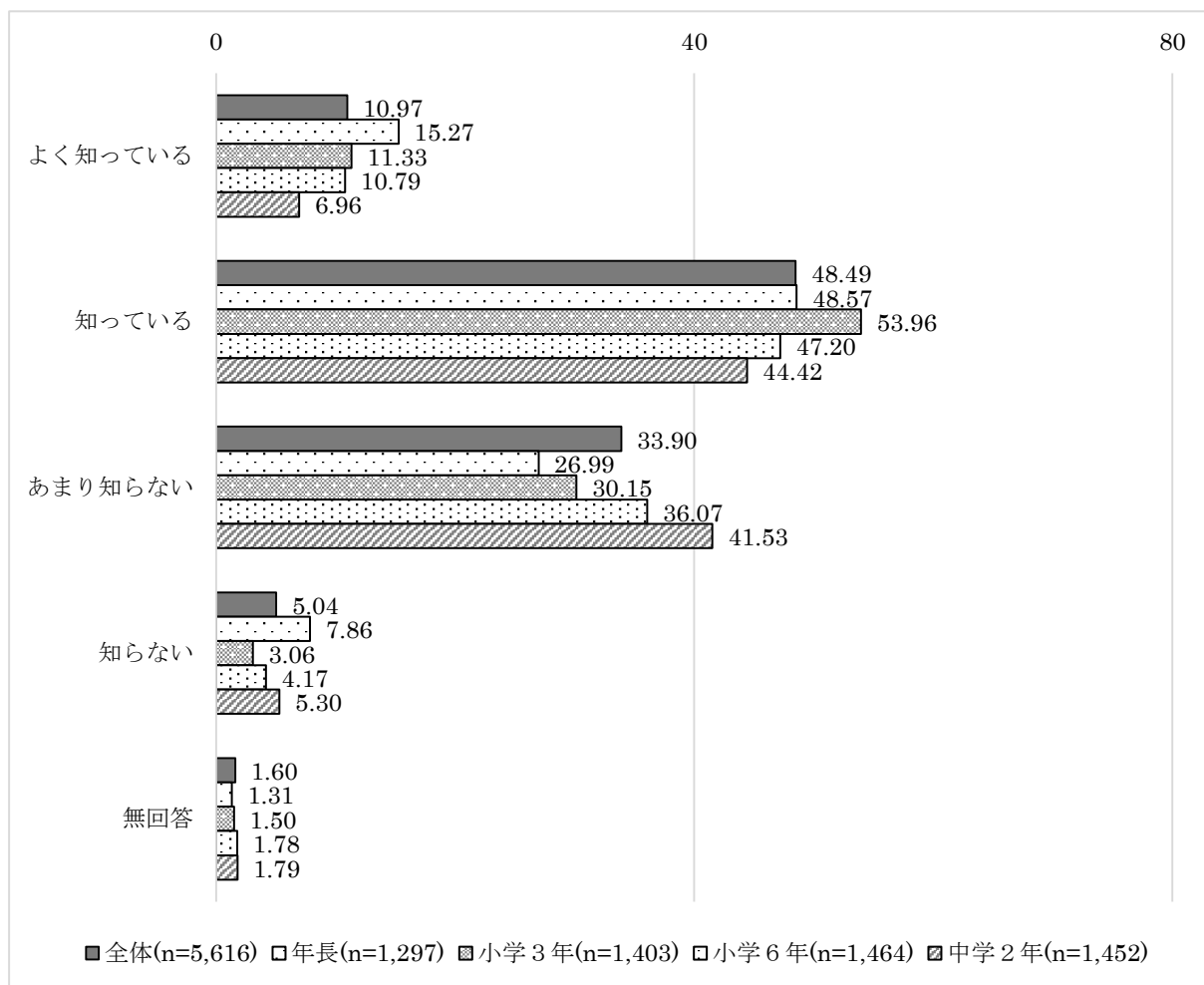


■所見

- ・「1年に1回くらい家族旅行に行く」が約20%で最も多く、「必要だと思わない」の割合を約14pt上回っている。
- ・次いで「有料の学習塾に通わせる（通信教育含む）」が約17%、「有料の習い事（学習塾を除く）に通わせる」が約15%であり、「有料の学習塾に通わせる（通信教育含む）」は学年による差異はほとんどない。
- ・「毎月おこづかいを渡す」が約6%で、次いで「季節ごとに服を買う」が約5%、「毎年靴を買う」が約2%、「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」が約1%である。
- ・1%未満に「お誕生日のお祝いをする」「医者に行く（医療機関での健診を含む）」「歯医者に行く（歯科医療機関での健診を含む）」「子どもの学校行事などへ親が参加する」がある。「医者に行く（医療機関での健診を含む）」「歯医者に行く（歯科医療機関での健診を含む）」の合算値が約0.8%で世帯に換算すると約45世帯に相当する。

問23 あなたは、お子さんの悩みを知っていますか。(1つに○)

■集計結果

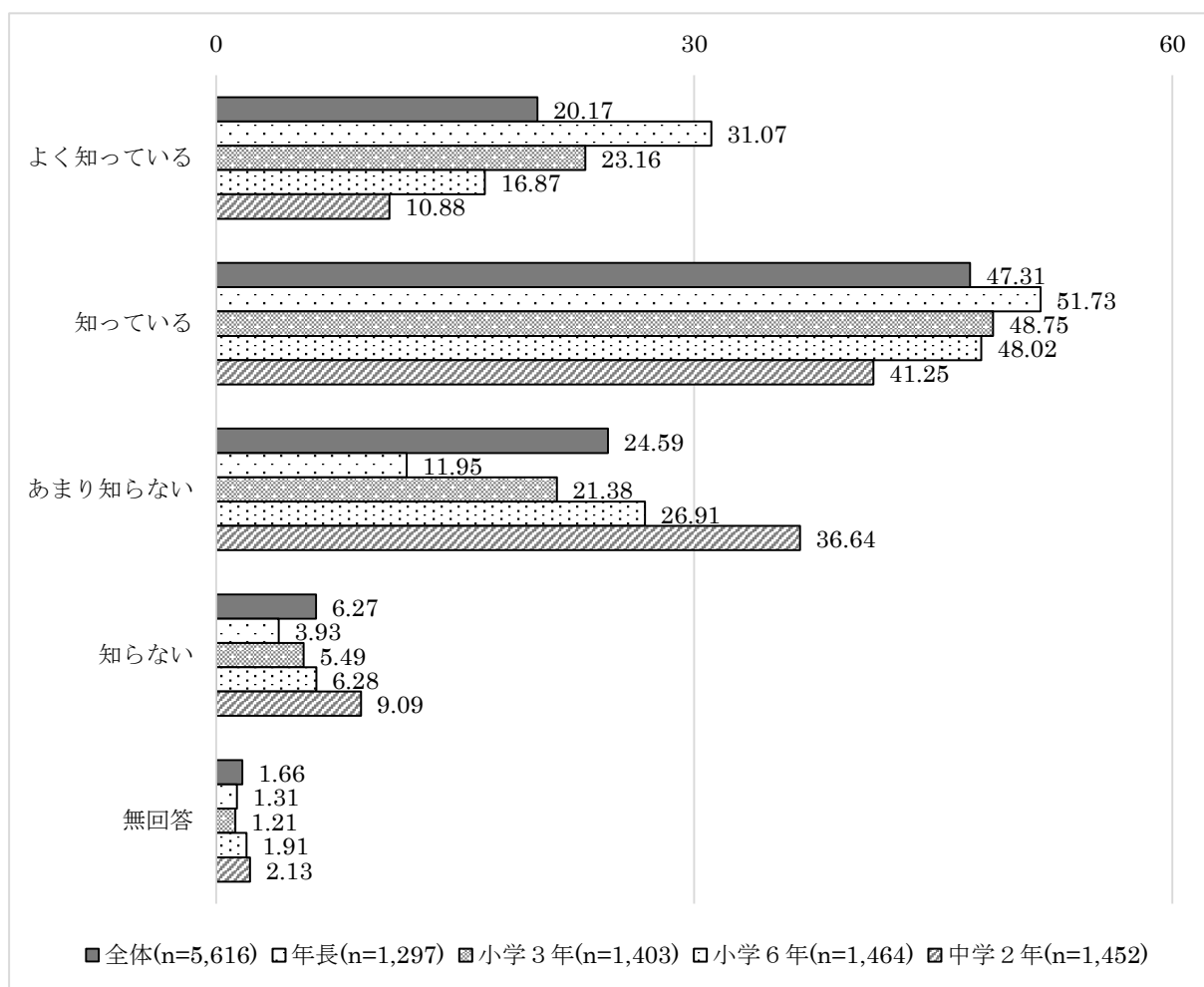


■所見

- ・「知っている」が約48%で最も多く、次いで「あまり知らない」が約34%である。
- ・学年が上がるにつれて「知らない」「あまり知らない」の割合が増加している。

問24 あなたは、お子さんの将来の夢を知っていますか。(1つに○)

■集計結果

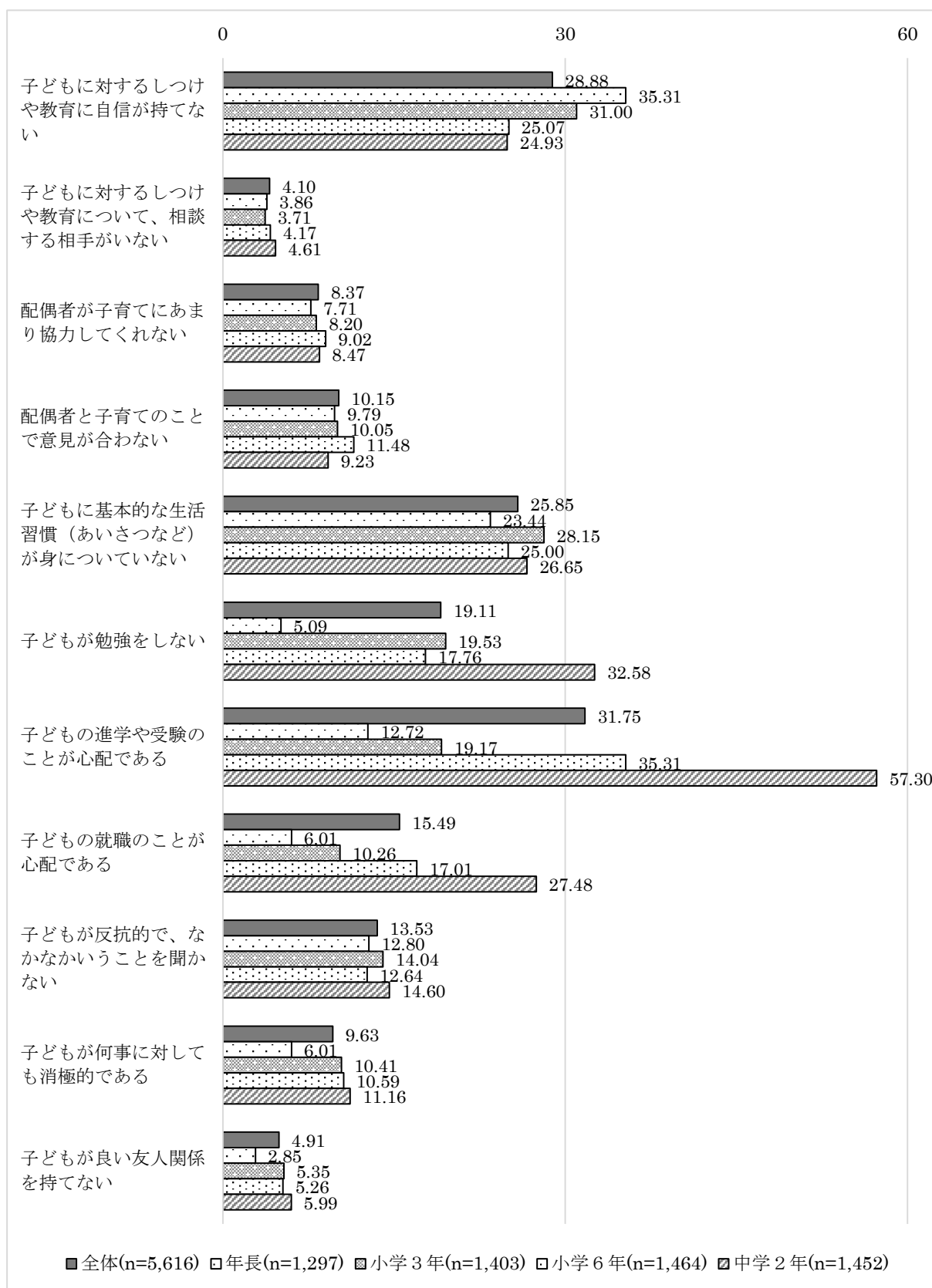


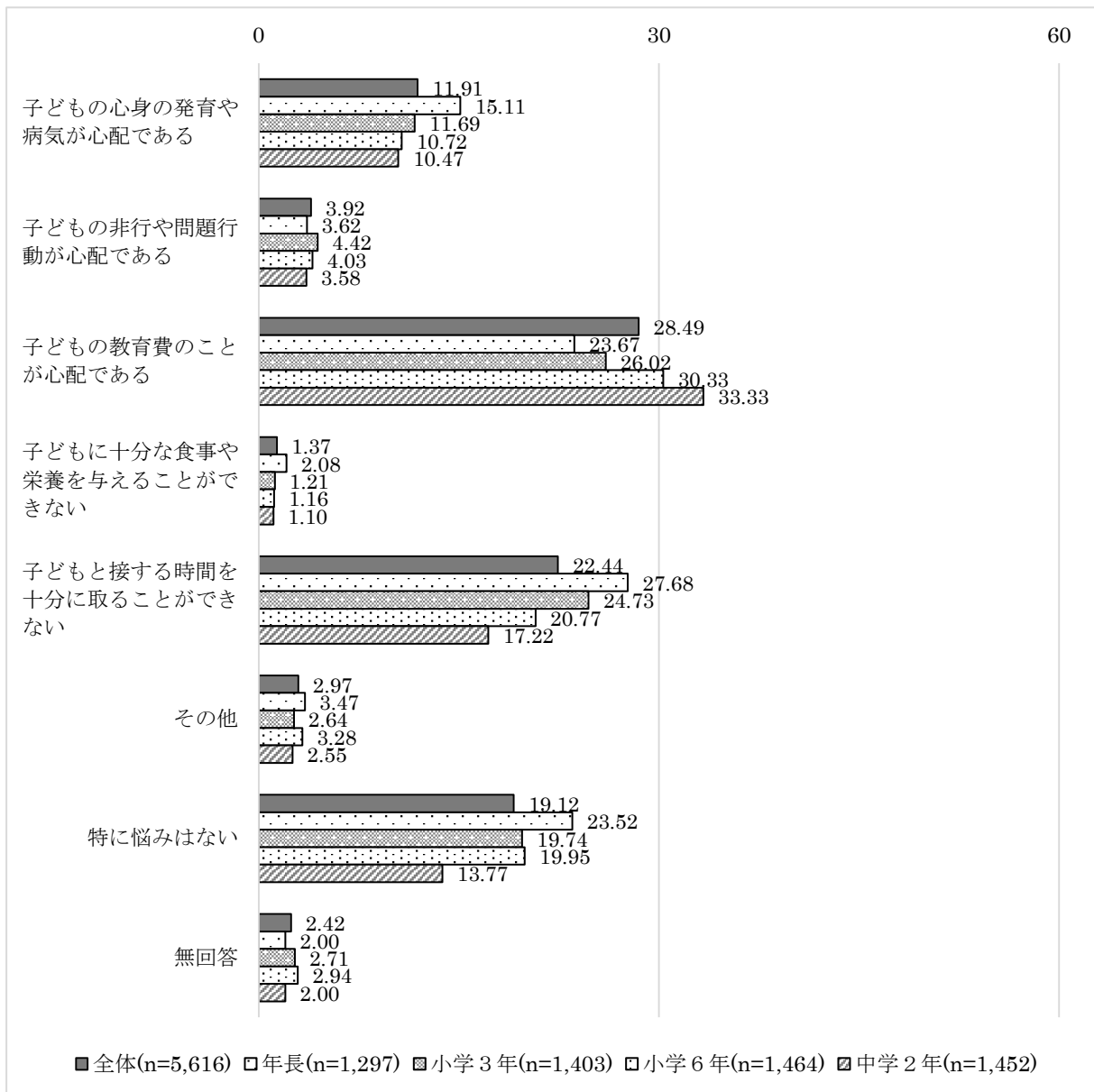
■所見

- ・「知っている」が約47%で最も多く、次いで「あまり知らない」が約25%、「よく知っている」が約20%、「知らない」が約6%である。
- ・年長の保護者は、「よく知っている」「知っている」の合算値が約83%で、学年が上がるにつれて、その割合は低下し、中学2年の保護者では約52%で31pt減少している。
- ・それに比例して「あまり知らない」「知らない」の割合は学年が上がるにつれて増加し、年長の保護者では約16%、中学2年の保護者は約46%で30pt増加している。

問25 お子さんのことについて、現在悩んでいることはありますか。(複数回答)

■集計結果





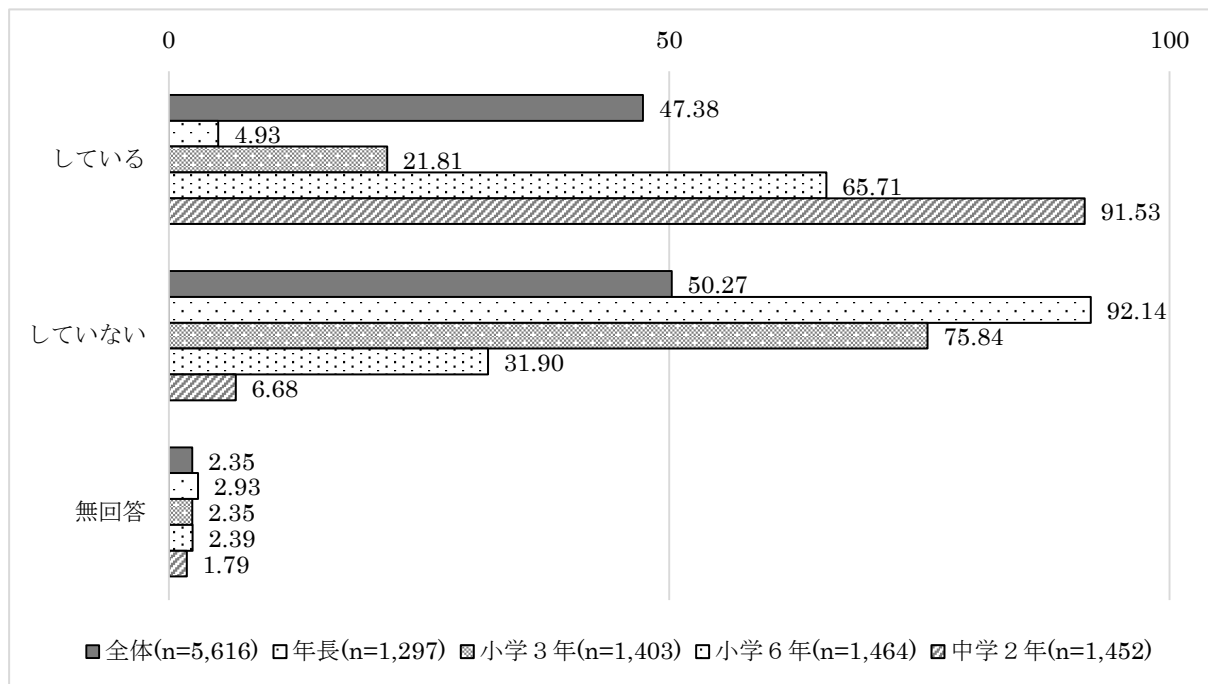
■ 所見

- ・各学年において「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」「子どもに基本的な生活習慣（あいさつなど）が身につけていない」「子どもの教育費のことが心配である」が20%超である。
- ・学年毎に抱える悩みは異なっており、年長及び小学3年の保護者は「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」、小学6年及び中学2年の保護者は「子どもの進学や受験のことが心配である」が最も多い。
- ・学年が上がるにつれて、教育に関する悩みが増加している。（進学、受験、教育費）
- ・「特に悩みはない」は学年が上がるにつれて減少している。

4 お子さんの学校・教育について

問26 お子さんは、地域のクラブ活動（中2、小6にあっては学校の部活動を含む）をしていますか。（複数回答）

■集計結果



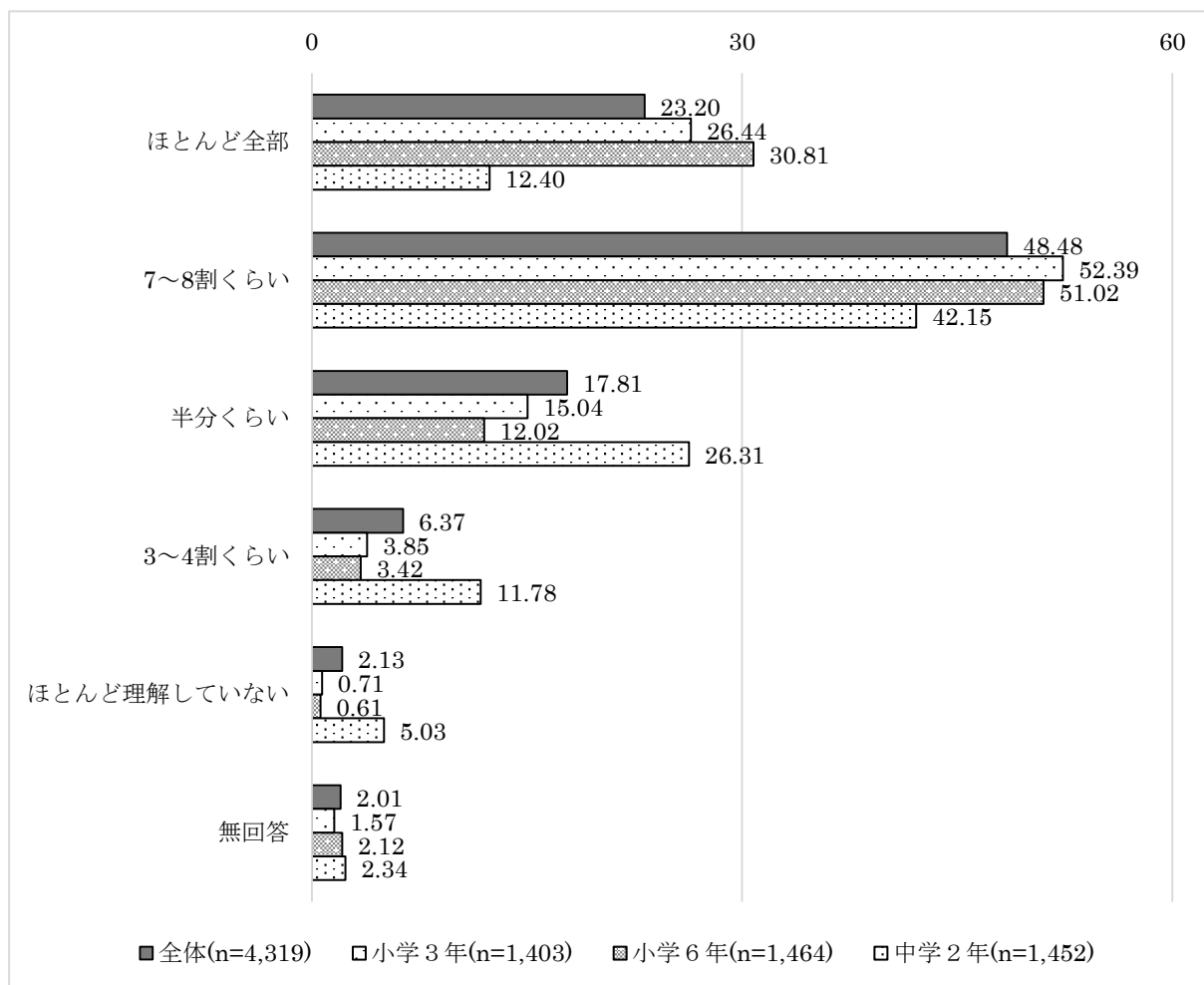
■所見

- ・学年が上がるにつれて「している」の割合が増加し、年長の子どもが約5%、中学2年の子どもが約92%である。
- ・設問では「学校の部活動を含む」としているため、中学2年の子どもでは多くが「している」との回答になっている。

問27 【小3、小6、中2の保護者のみ回答】

お子さんは、学校の授業をどのくらい理解していますか。(1つに○)

■集計結果

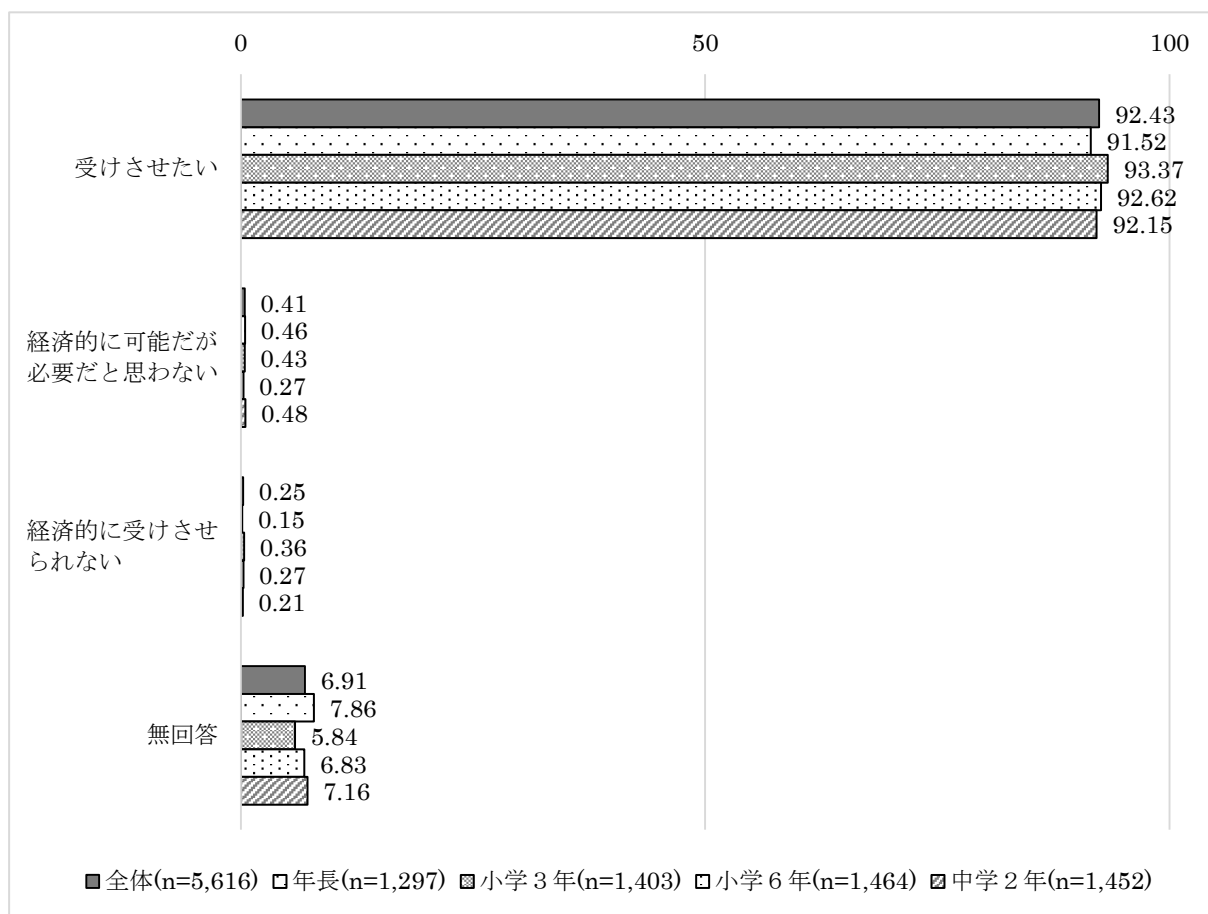


■所見

- ・「7~8割くらい」理解しているが約48%で最も多く、「ほとんど全部」を加えると約72%である。
- ・「ほとんど全部」「7~8割くらい」における小学3年及び6年の保護者の認識をみると、その合算値は約80%であるのに対し、中学2年の保護者の認識では約55%で25pt減少している。
- ・「半分くらい」「3~4割くらい」「ほとんど理解していない」における小学3年及び6年の保護者の認識をみると、その合算値は約18%であるのに対し、中学2年の保護者の認識では約43%で25pt増加している。

問28-1 お子さんに、「高校まで」の教育を受けさせたいですか。(1つに○)

■集計結果

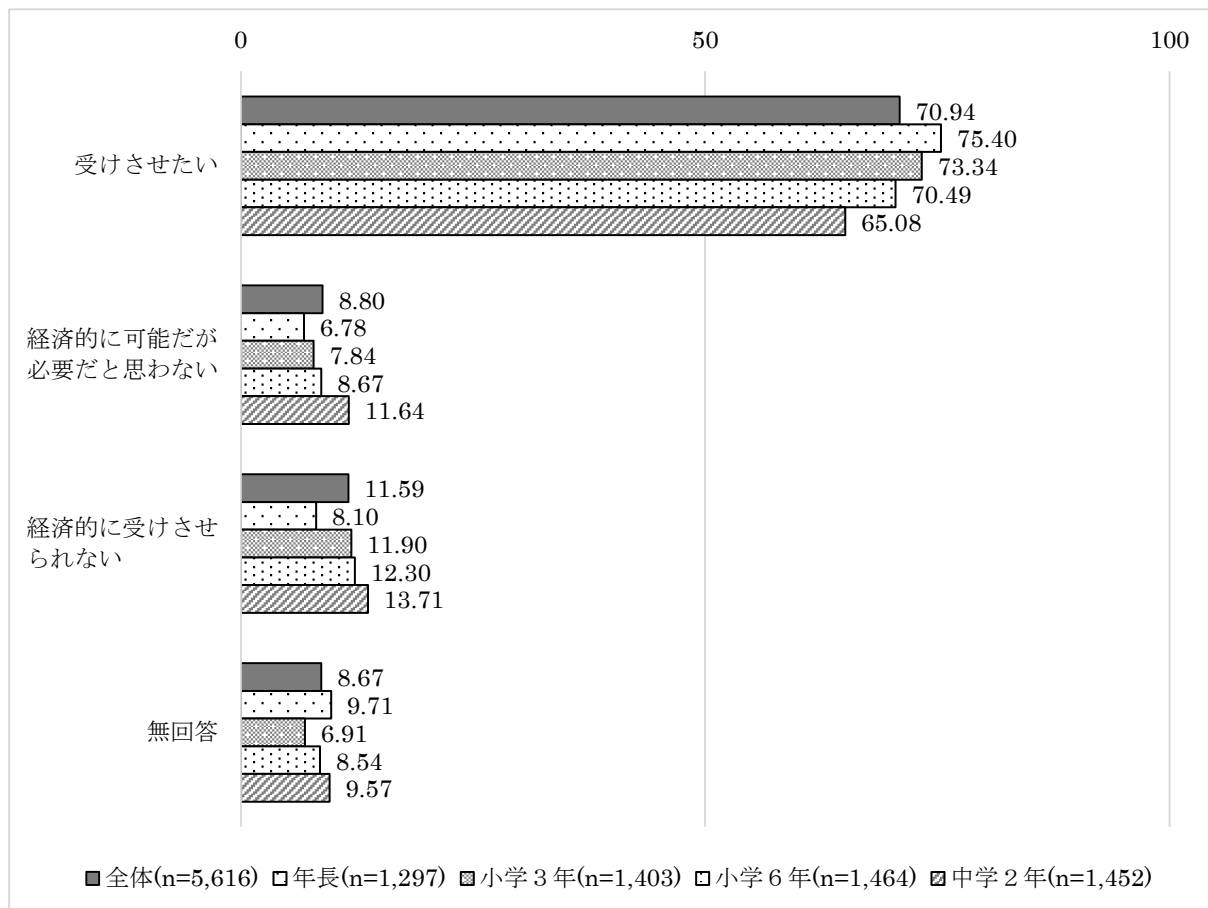


■所見

- ・「受けさせたい」が約92%で最も多く、学年による差異はほとんどない。
- ・「必要だと思わない」「経済的に受けさせられない」は、それぞれ1%未満であることから、高校までの教育は受けさせたいと考える家庭が多い。
- ・「経済的に可能だが必要だと思わない」「経済的に受けさせられない」の合算値は約0.7%で、世帯に換算すると約40世帯に相当する。

問28-2 お子さんに、「短大・高専・専門学校まで」の教育を受けさせたいですか。(1
つに○)

■集計結果

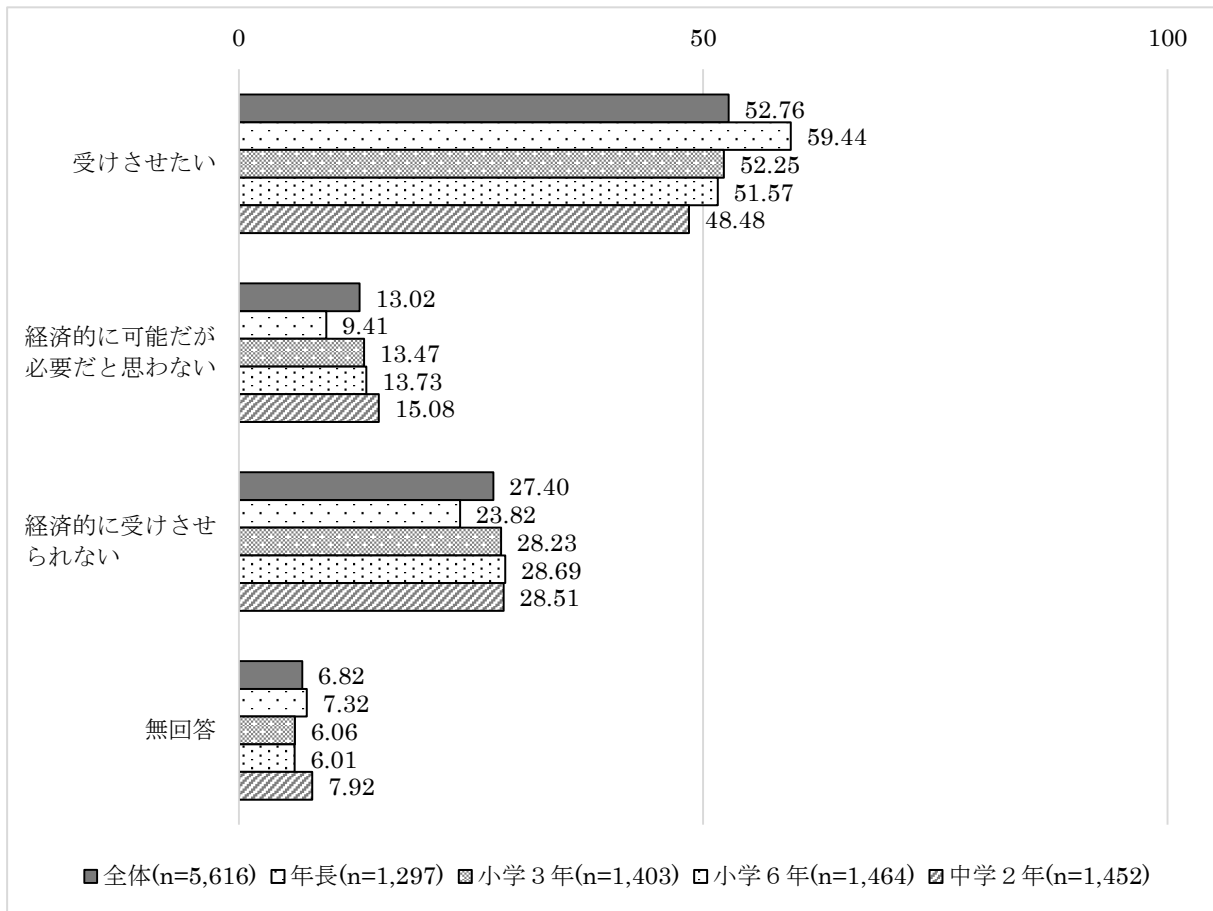


■所見

- ・「受けさせたい」が約71%で最も多く、学年が上がるにつれて減少している。
問28-1における「高校までの教育を受けさせたい」の約92%から約21pt減少している。
- ・「必要だと思わない」が約9%、「経済的に受けさせられない」が約12%である。
- ・「経済的に可能だが必要だと思わない」「経済的に受けさせられない」の合算値は約20%で、世帯に換算すると約1,150世帯に相当する。

問 28-3 お子さんに、「大学以上」の教育を受けさせたいですか。(1つに○)

■集計結果

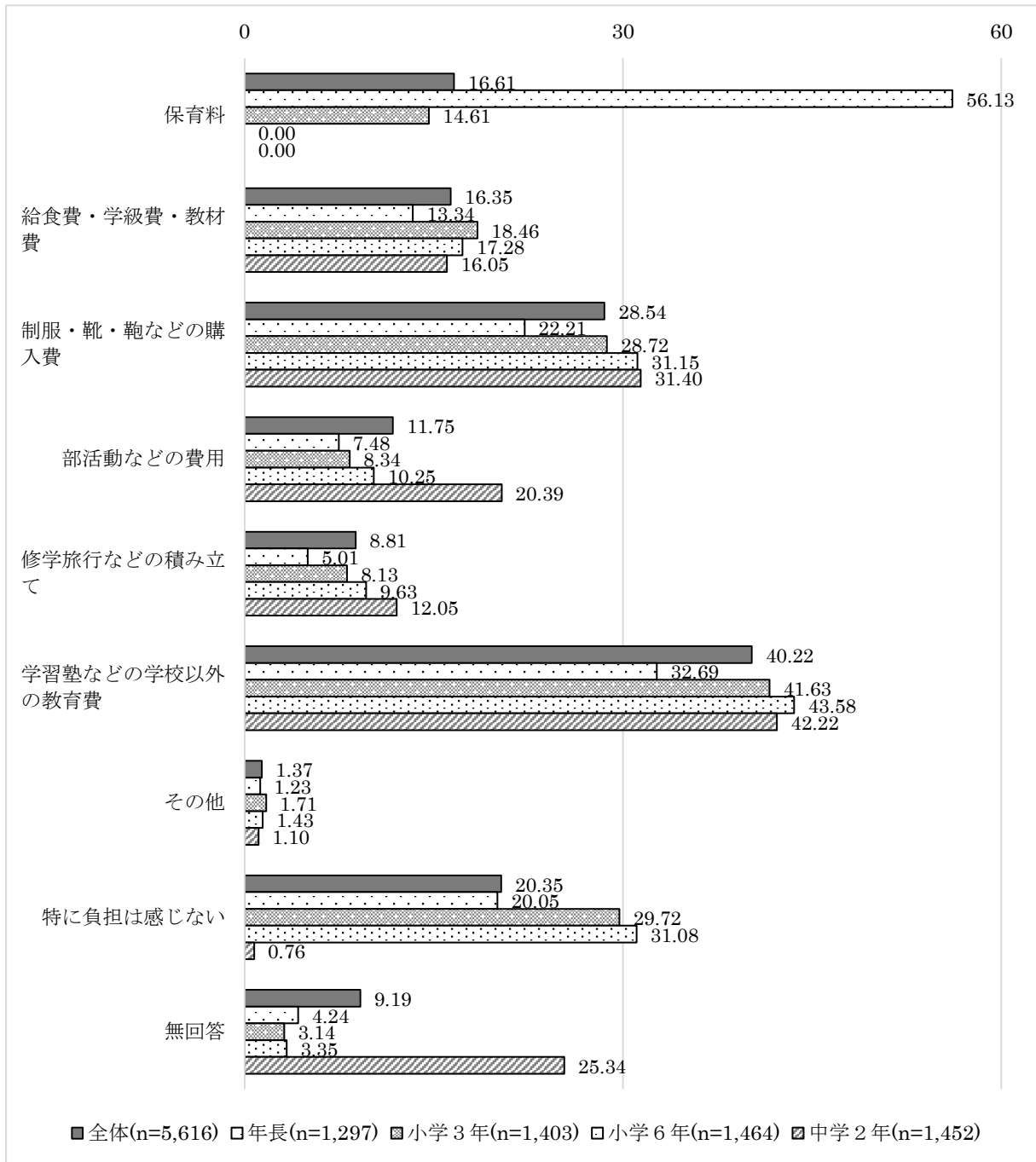


■所見

- ・「受けさせたい」が約53%で最も多く、学年が上がるにつれて減少している。
問28-1における「高校までの教育を受けさせたい」の約92%から約39pt減少している。
- ・「必要だと思わない」が約13%、「経済的に受けさせられない」が約27%である。
- ・問28-1から3における「経済的に受けさせられない」の割合について、「高校までの教育」が0.25%、「短大・高専・専門学校までの教育」が約12%、「大学以上の教育」が約27%であり、高等教育になるにつれて増加している。
- ・「経済的に可能だが必要だと思わない」「経済的に受けさせられない」の合算値は約40%で、世帯に換算すると約2,270世帯に相当する。

問 2 9 お子さんの教育費で負担に感じるものは何ですか。(複数回答)

■集計結果



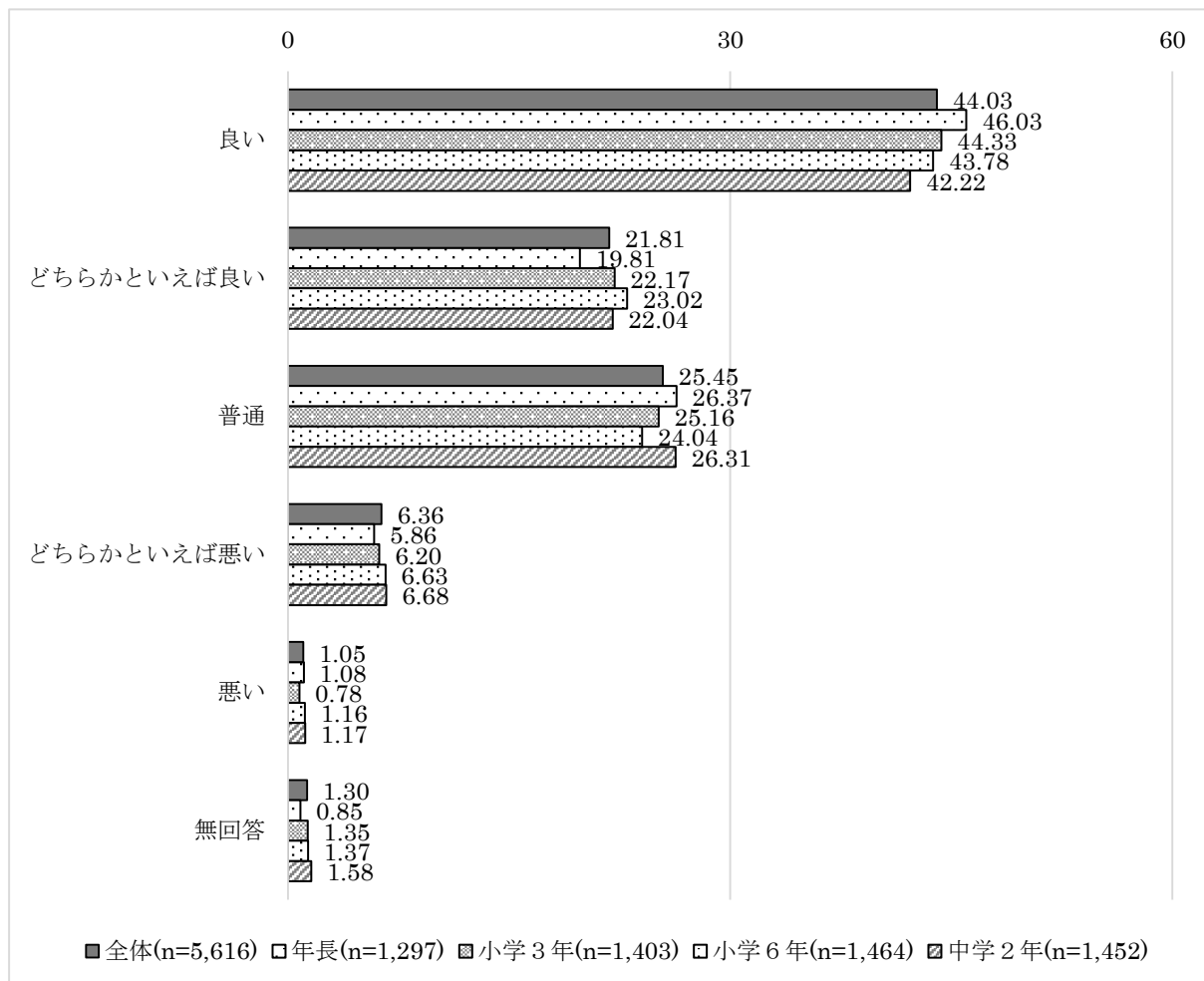
■所見

- ・「学校以外の教育費」が約 40%で最も多く、次いで「制服・靴・鞆などの購入費」が約 29%である。
- ・子どもの学年が上がるにつれて「制服・靴・鞆などの購入費」「部活動などの費用」「修学旅行などの積み立て」に負担感を抱く割合が高い。
- ・年長がいる世帯では「保育料」が約 56%で最も多い。中学 2 年がいる世帯では「特に負担は感じない」が 1%未満で、教育費を負担と感じている保護者は多い。

5 あなたについて

問30 あなたの健康状態について教えてください。(1つに○)

■集計結果

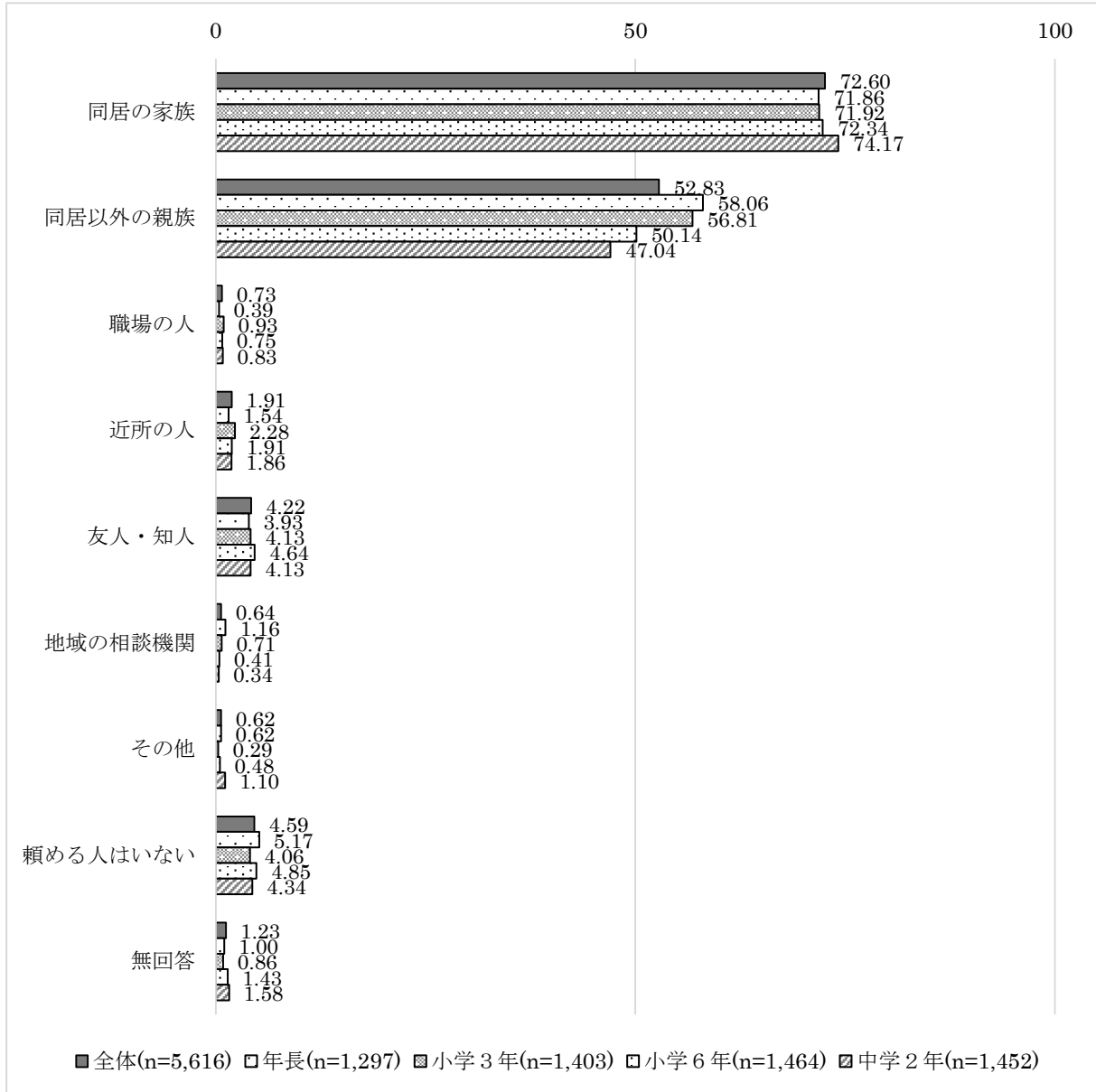


■所見

- ・「良い」が約44%で最も多く、「どちらかといえば良い」「普通」を加えると約91%である。
- ・「どちらかといえば悪い」「悪い」の合算値は約7%である。
- ・学年による差異はほとんどない。

問3 1 あなたの体調が悪い時に、身の回りにお子さんの世話を頼める人はいますか。(複数回答)

■集計結果

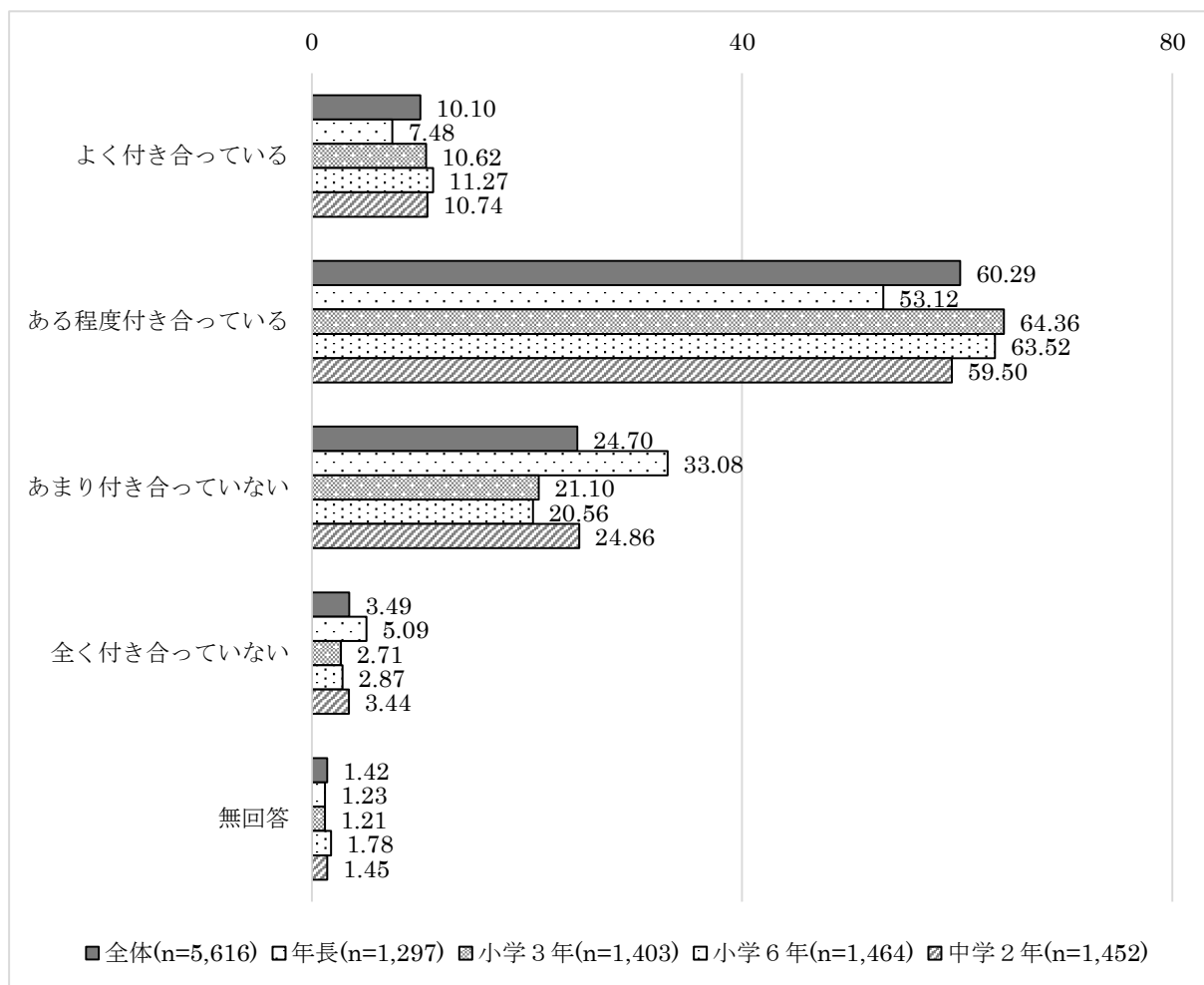


■所見

- ・「同居の家族」が約73%で最も多く、次いで「同居以外の親族」が約53%である。
- ・「同居の家族」「同居以外の親族」以外においては、それぞれ5%未満で推移しているが、その中で「友人・知人」「頼める人はいない」が約4%である。
- ・学年による差異はほとんどない。

問32 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

■集計結果

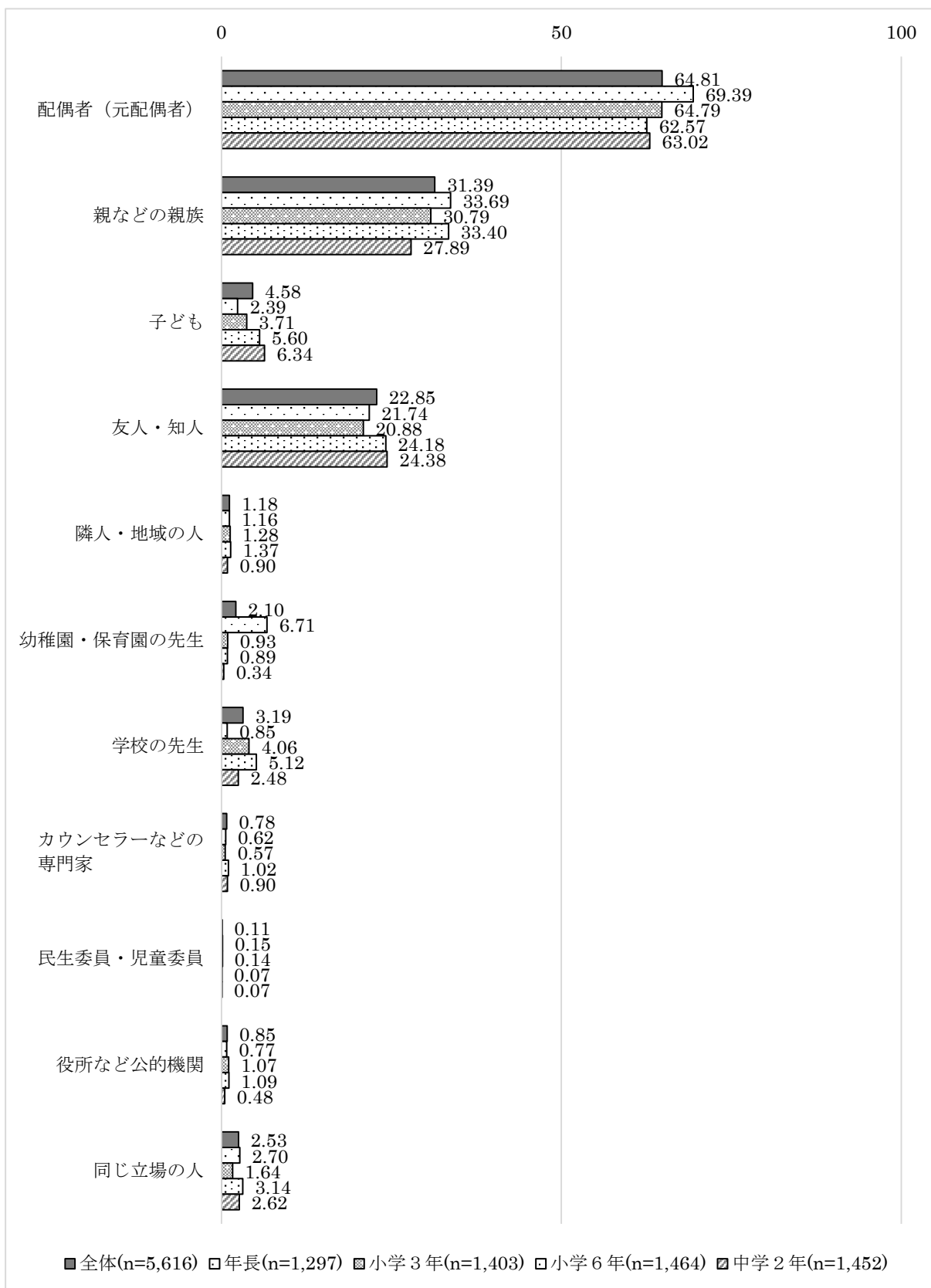


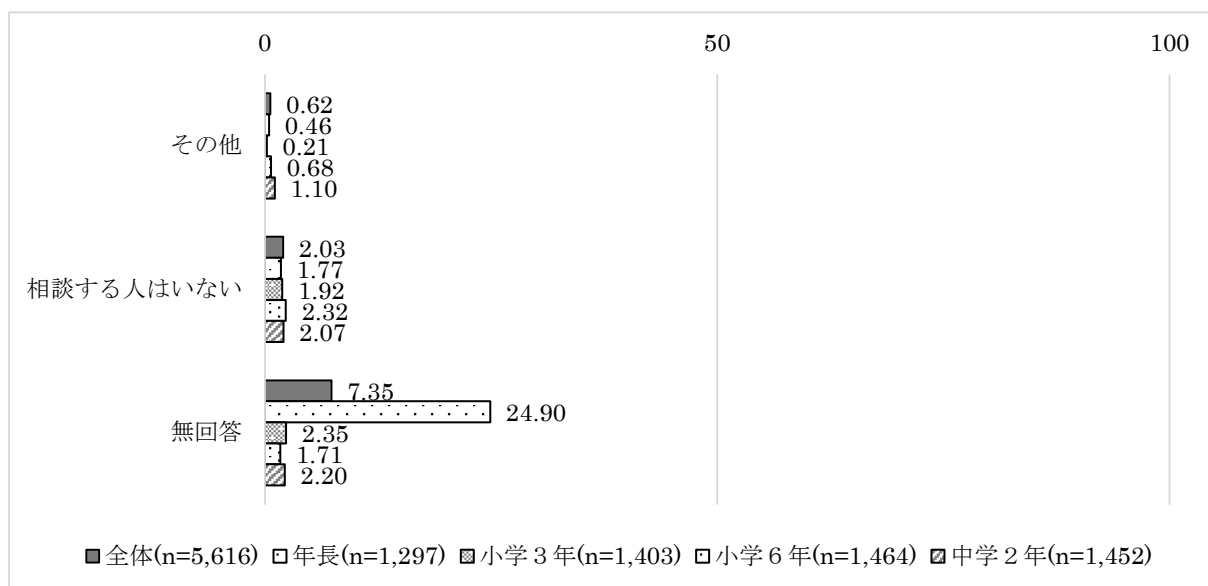
■所見

- ・「ある程度付き合っている」が約60%で最も多く、「よく付き合っている」を加えると約70%である。
- ・年長の保護者は、他の学年より地域との付き合いが少ない。
- ・小学生がいる世帯の保護者は、地域での付き合いをしている割合が多い。

問33 あなたは、困ったとき、誰に相談しますか。(複数回答)

■集計結果





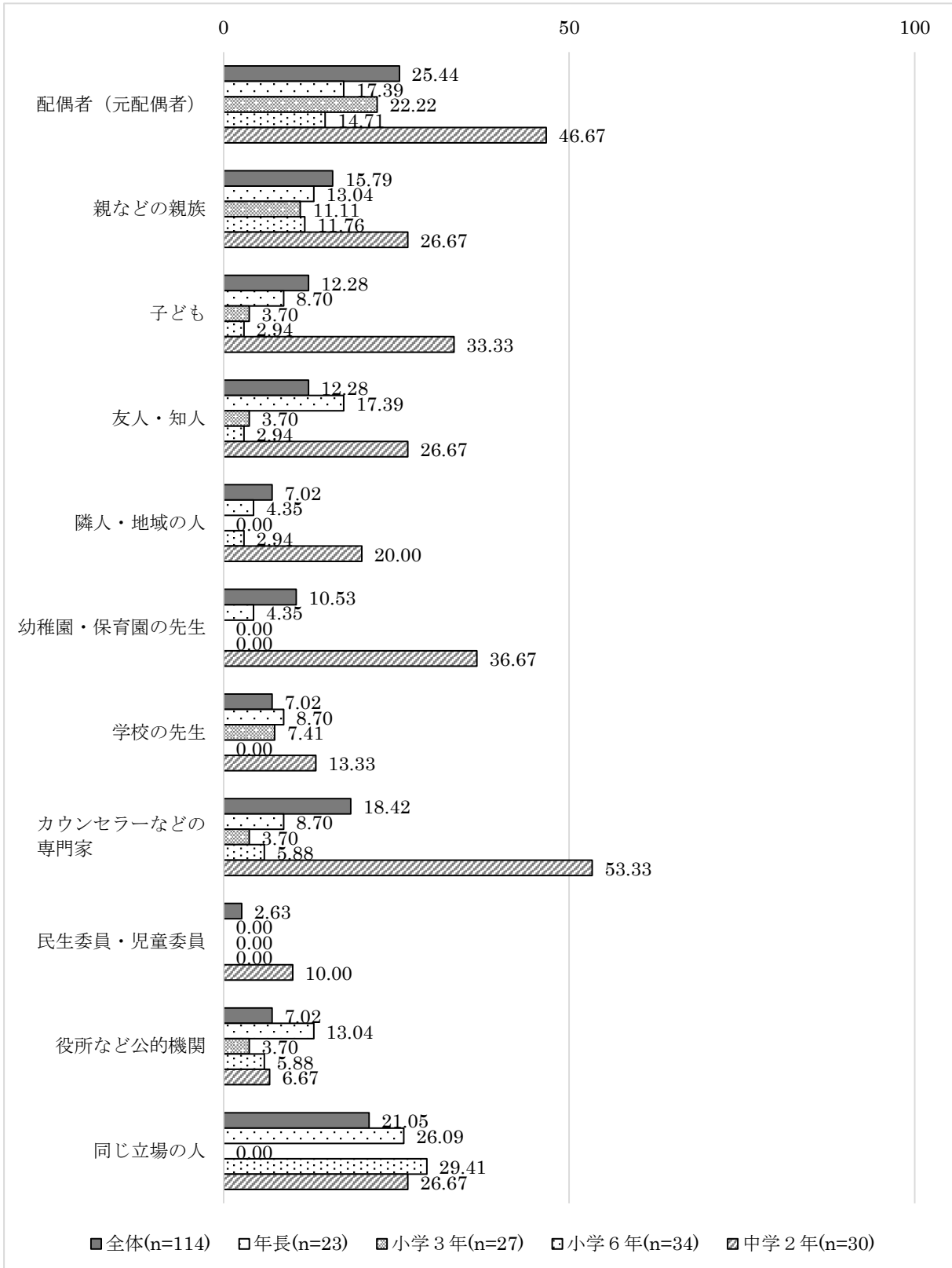
■ 所見

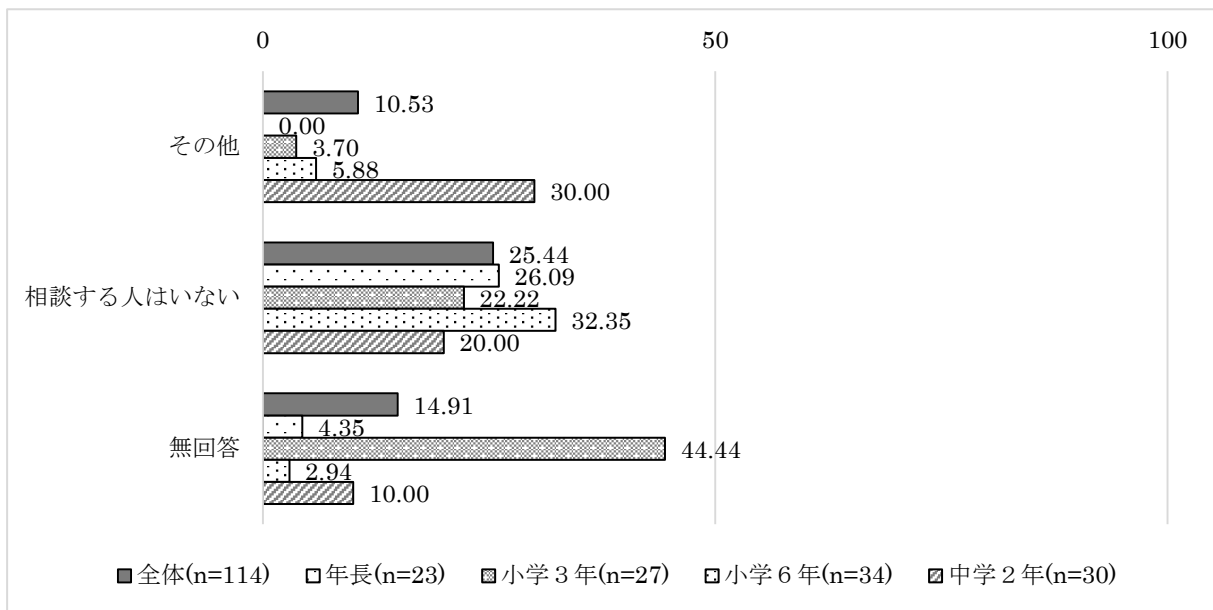
- ・「配偶者（元配偶者）」が約65%で最も多く、次いで「親などの親族」が約31%、「友人・知人」が約23%である。
- ・「配偶者（元配偶者）」「親などの親族」「友人・知人」以外においては、数パーセントで推移しているが、その中で「幼稚園・保育園の先生」「学校の先生」「同じ立場の人」「相談する人はいない」が2%台とほぼ同率である。
- ・年長の保護者にあっては、複数回答であるにも関わらず無回答が約25%で、他の学年より割合が高い。

問34 【問33で「相談する人はいない」を選んだ方のみ回答】

相談するとしたら、どのような相手に相談したいと思いますか。(複数回答)

■集計結果



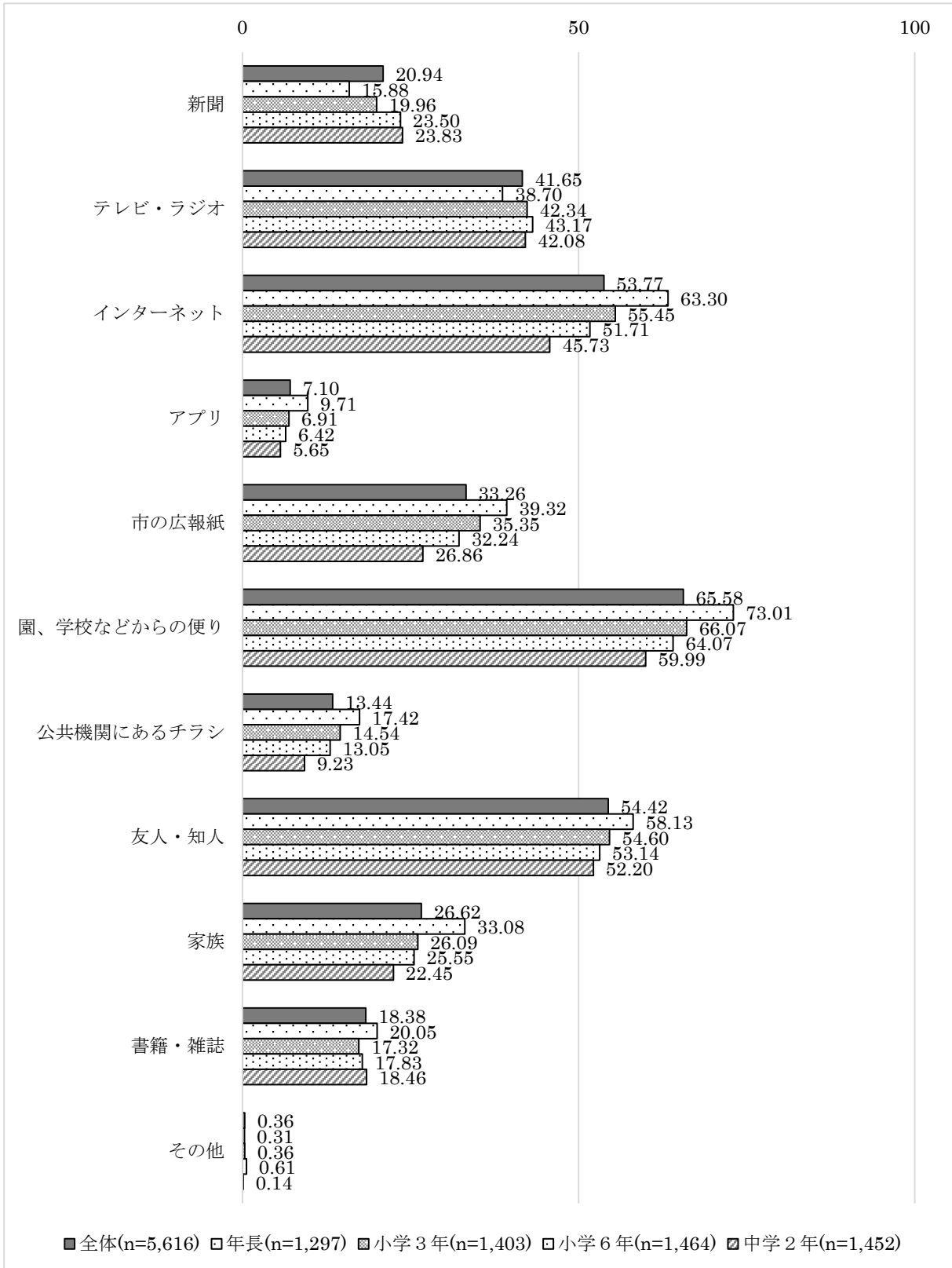


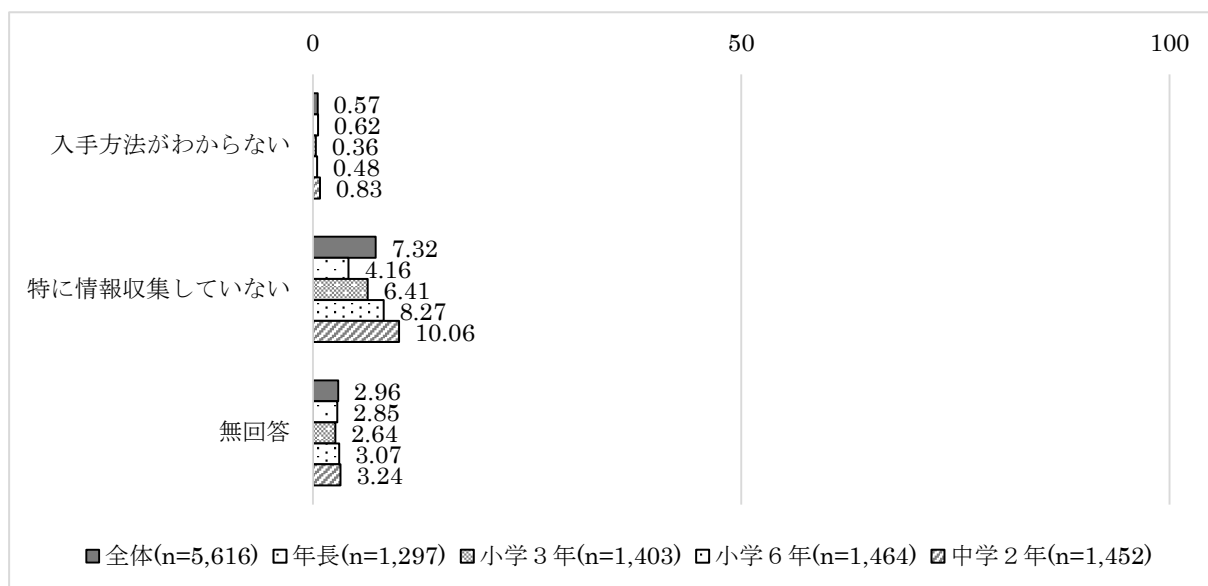
■ 所見

- ・集計対象数が全体で114件（学年別平均28.5件）と少ないことから、この調査結果により全体像を把握することは難しい。
- ・複数回答が最も多かったのは、中学2年の保護者である。

問35 あなたの世帯では、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。
(複数回答)

■集計結果



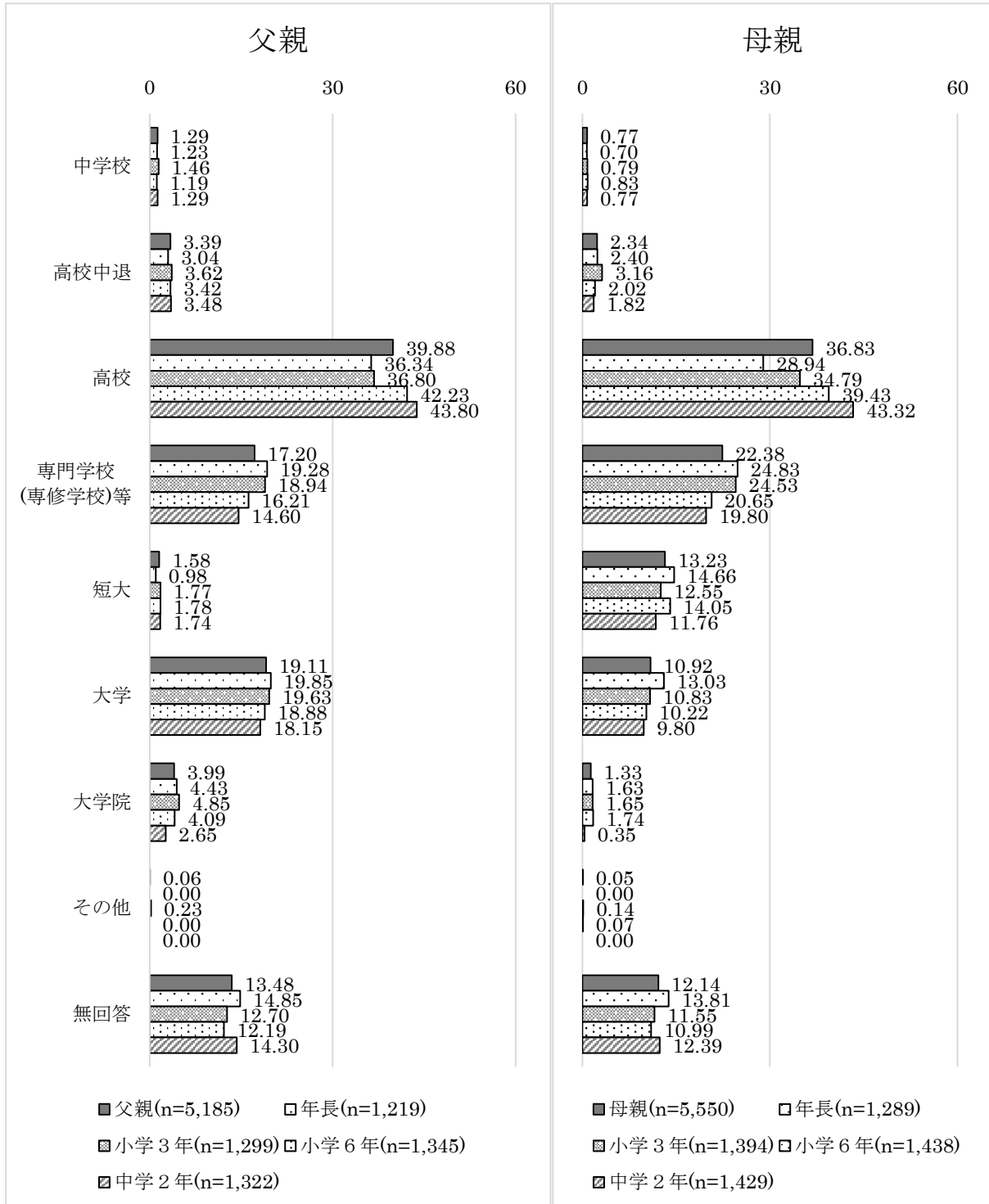


■ 所見

- ・「園、学校などからの便り」が約66%で最も多く、次いで「友人・知人」「インターネット」がそれぞれ約54%である。
- ・年長の保護者は、「インターネット」が約63%で他の学年より割合が高く、「新聞」が約16%で他の学年より割合が低い。
- ・複数回答が最も多かったのは年長の保護者で、学年が上がるにつれて複数選択数が減少している。

問36 お子さんのお父さん・お母さんの最終学歴について、教えてください。(1つに○)

■集計結果

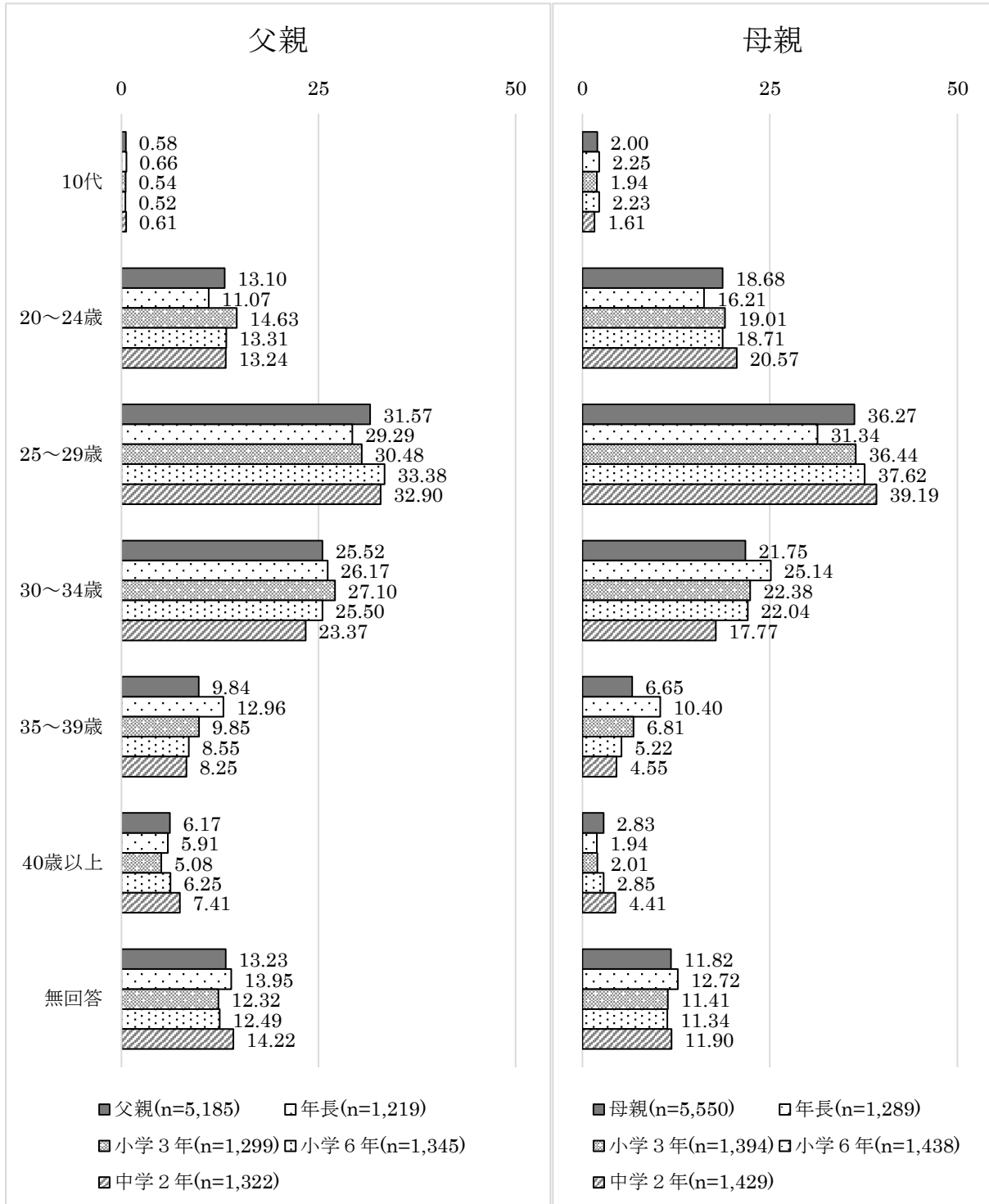


■所見

・「高校」が最も多く、父親が約40%、母親が約37%である。

問37 お子さんのお父さん・お母さんが初めて親になったのはいつですか。実子以外も含みます。(1つに〇)

■集計結果

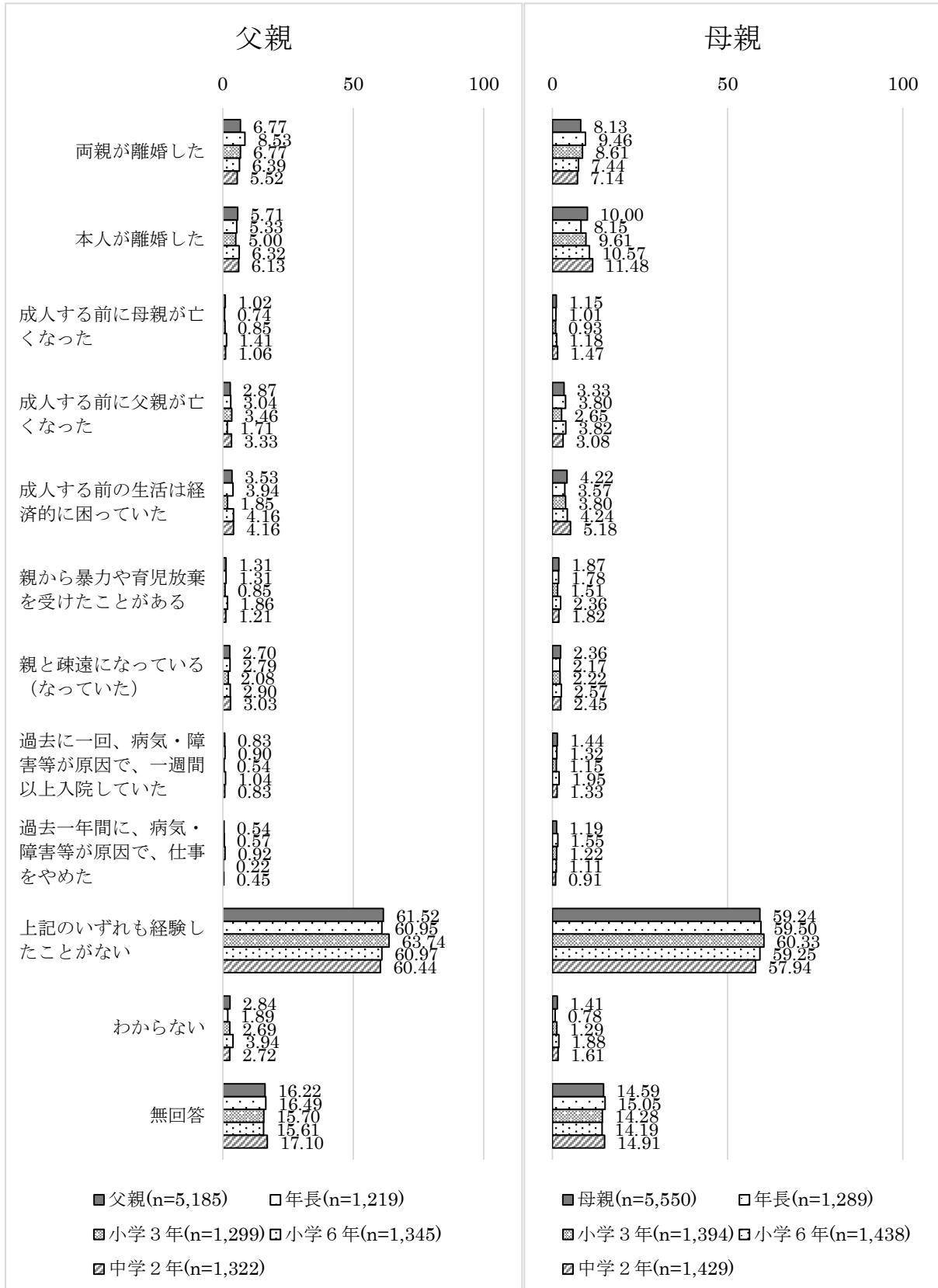


■所見

・「25~29歳」が最も多く、父親が約32%、母親が約37%である。次いで「30~34歳」で、父親が約26%、母親が約22%である。

問38 お子さんのお父さん・お母さんは、以下のような経験をしたことがありますか。
(複数回答)

■集計結果



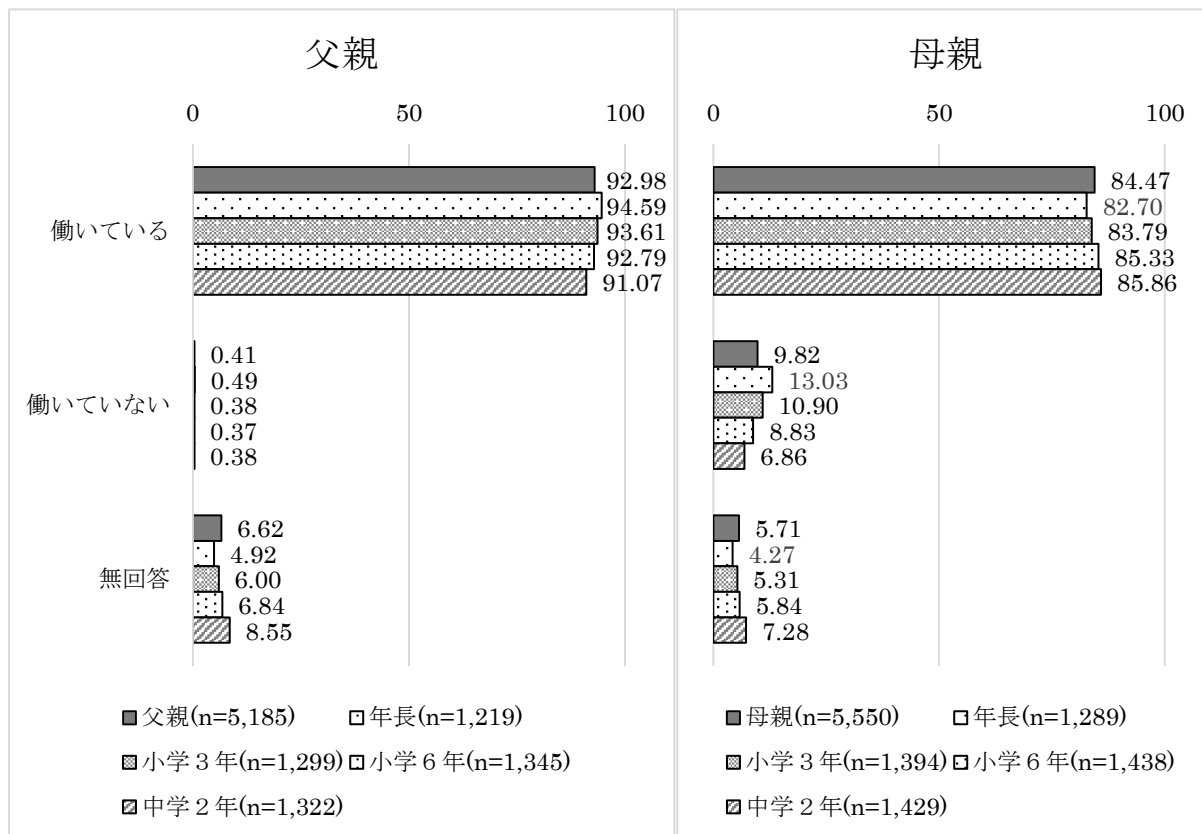
■ 所見

- ・「上記のいずれも経験したことがない」が最も多く、父親が約 62%、母親が約 59%である。
- ・「無回答」の割合がやや多く、父親で約 16%、母親で約 15%である。
- ・「両親が離婚した」「本人が離婚した」について、父親と母親の平均値をみると 7%台である。
- ・学年による差異はほとんどない。

6 仕事の状況について

問39 お子さんのお父さん・お母さんは、現在働いていますか。(1つに○)

■集計結果

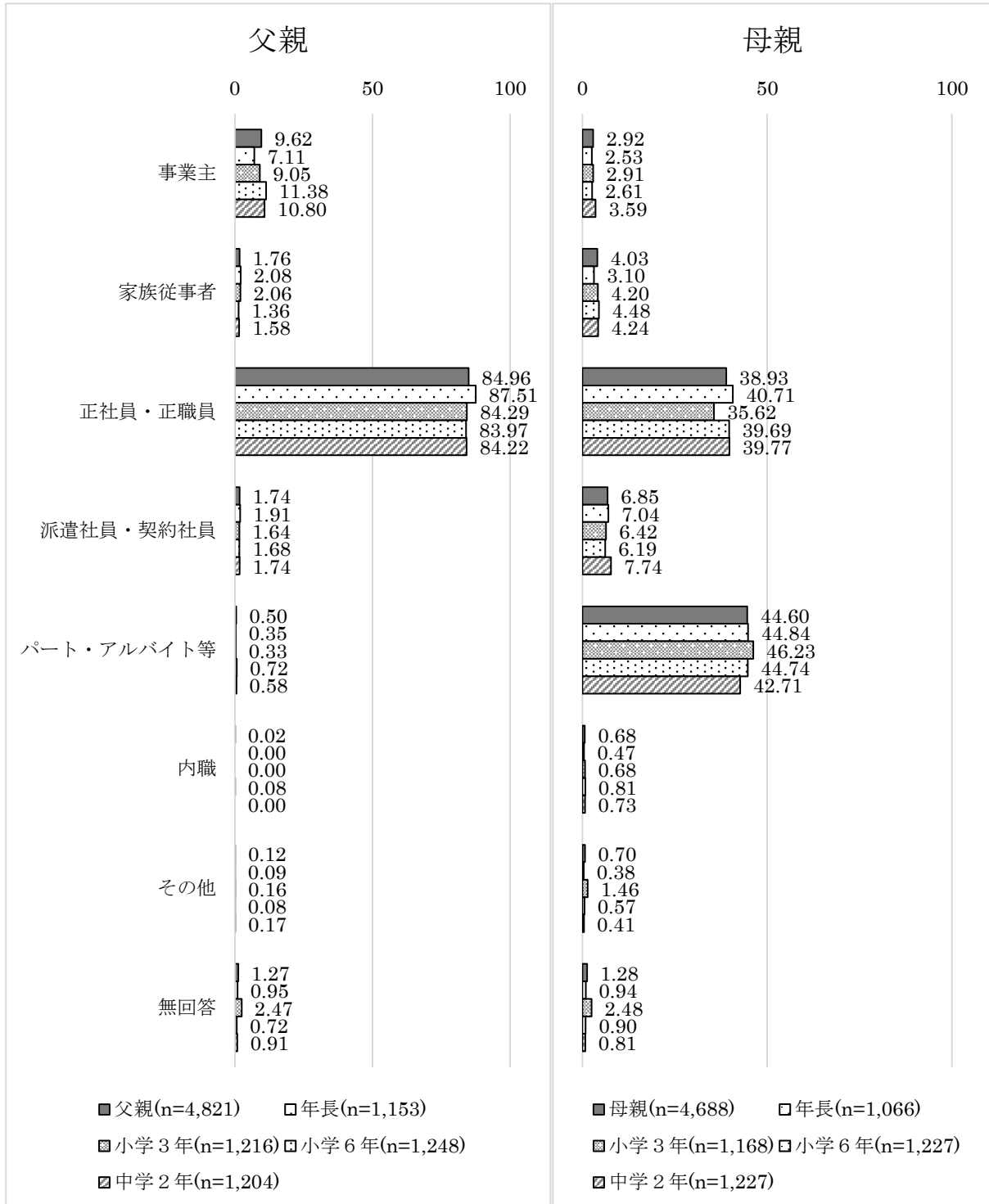


■所見

- ・「働いている」が最も多く、父親で約93%、母親で約84%であり、父親の就労率が9pt高い。
- ・学年が上がるにつれて、母親の就労率が微増、父親の就労率が微減している。

問40 【問39で、「働いている」を選んだ方のみ回答】
勤務の形態は何ですか。(1つに○)

■集計結果



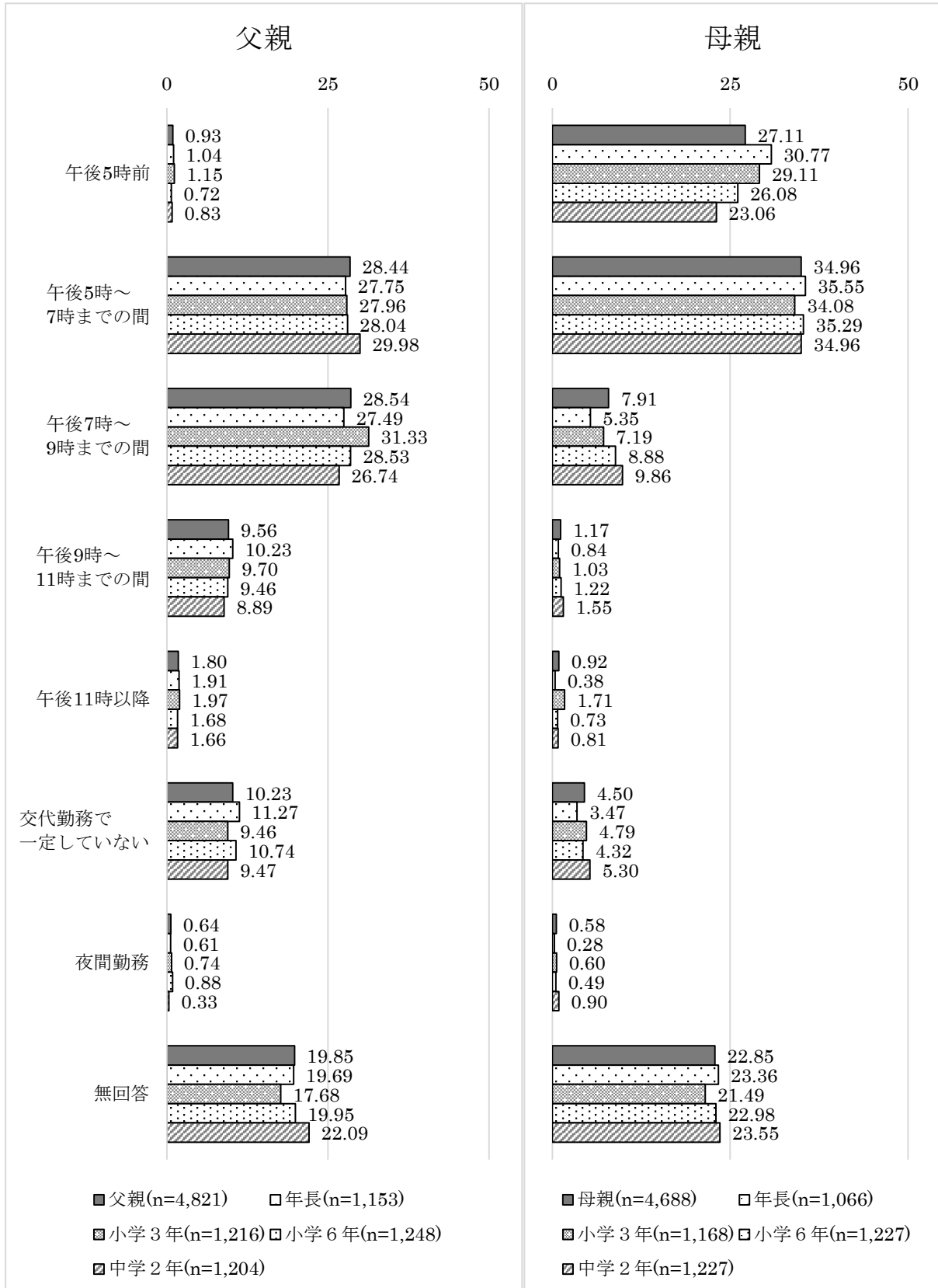
■所見

・父親では「正社員・正職員」が約85%で最も高く、母親では「パート・アルバイト等」が約45%で最も高い。学年による差異はほとんどない。

問41 【問39で、「働いている」を選んだ方のみ回答】

普段の帰宅時間（自宅で営業している場合は終業する時間）は、何時頃ですか。
（1つに○）

■集計結果

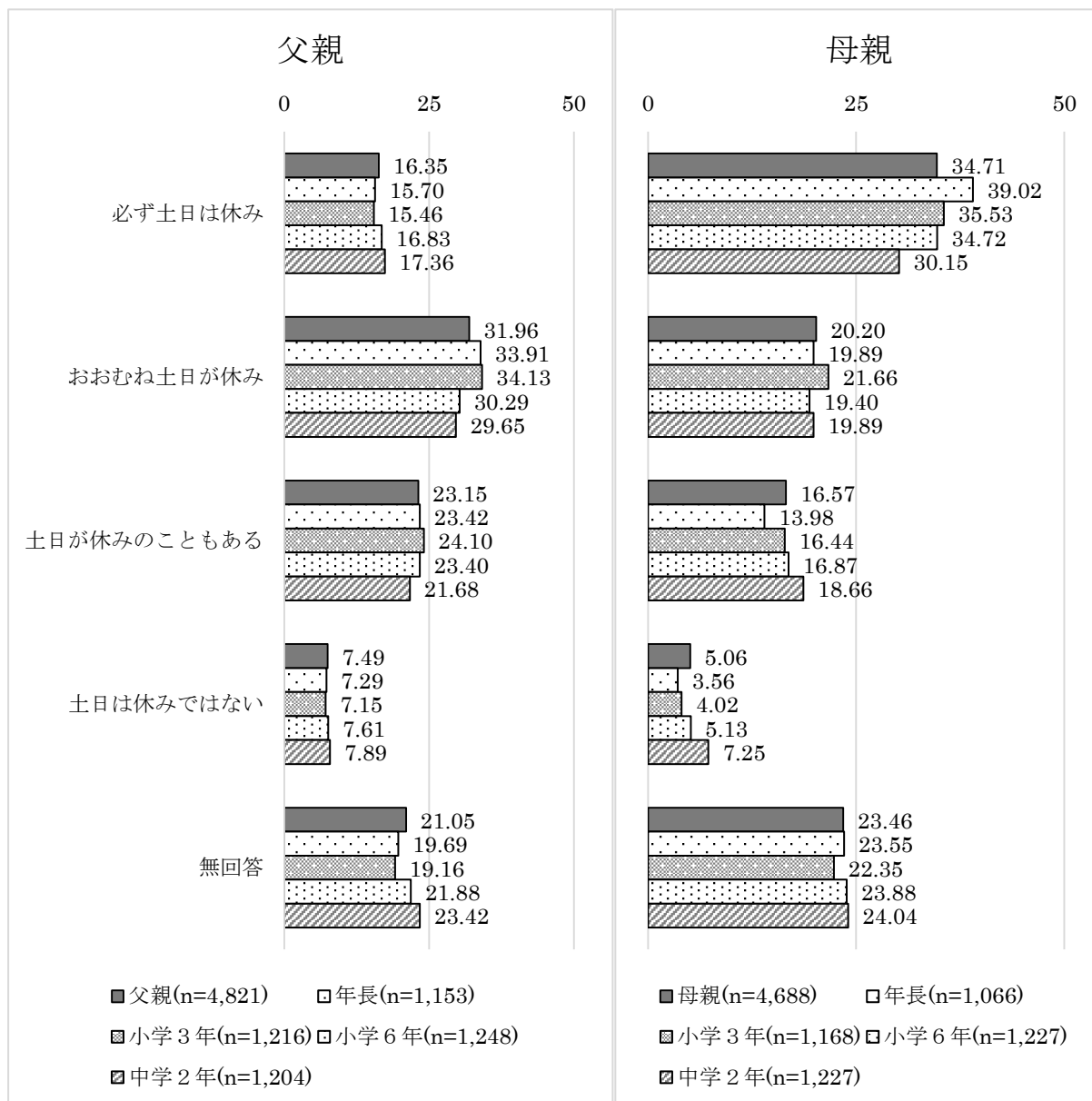


■所見

- ・父親では「午後 5 時～7 時までの間」「午後 7 時～9 時までの間」が多く、学年による差異はほとんどない。
- ・母親では「午後 5 時～7 時までの間」が多く、次いで「午後 5 時前」である。学年が上がるにつれて「午後 5 時前」の割合が減少し、それに比例して「午後 7 時～9 時の間」の割合が増加している。

問42 【問39で、「働いている」を選んだ方のみ回答】
土日の休みはどのくらいありますか。(1つに○)

■集計結果



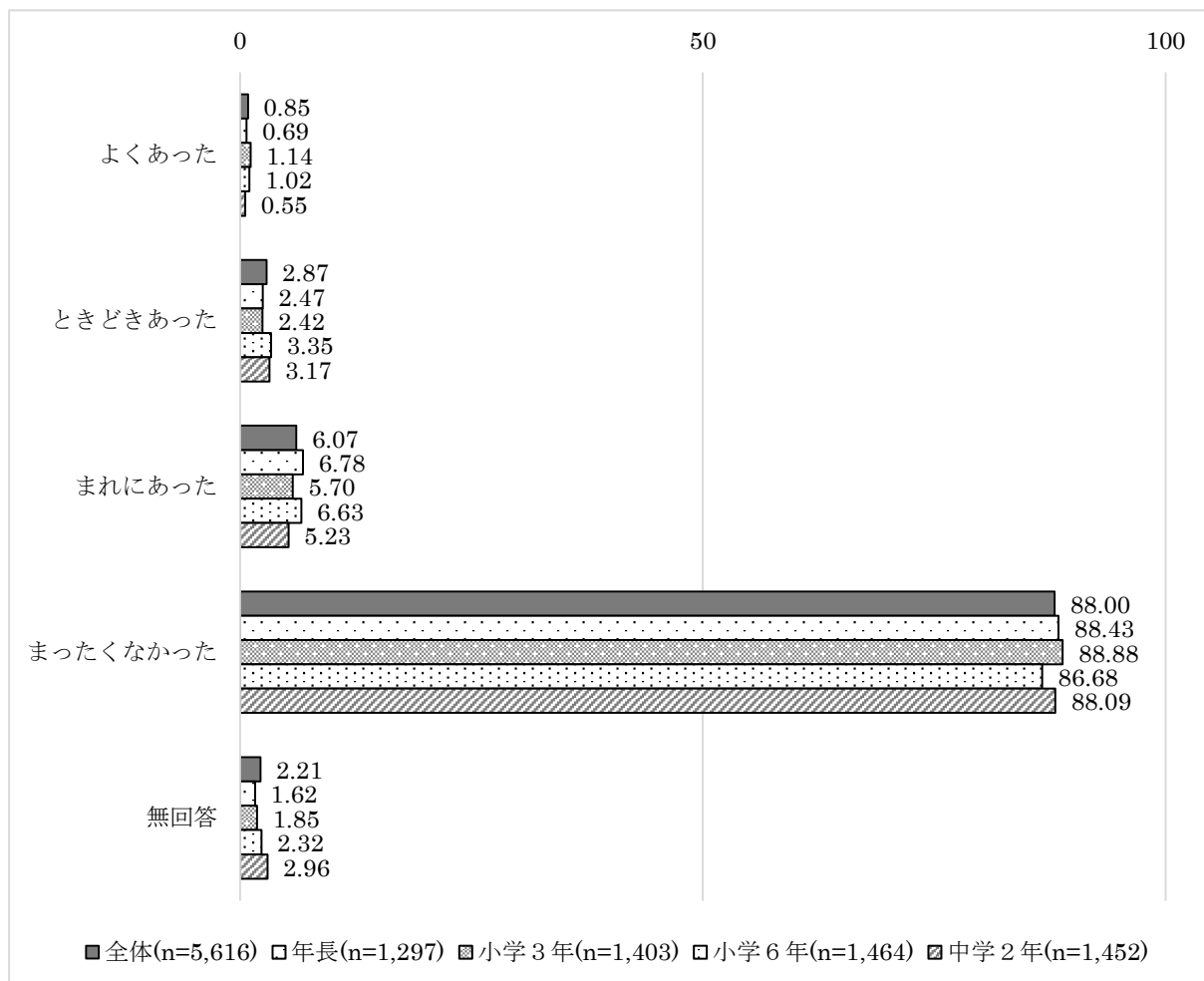
■所見

- ・父親では「おおむね土日が休み」が約32%で最も多く、次いで「土日が休みのこともある」が約23%である。学年による差異はほとんどない。
- ・母親では「必ず土日が休み」が約35%で最も多く、父親と比較すると約2倍の開きがある。次いで（「無回答」を除くと）「おおむね土日が休み」が多い。学年が上がるにつれて「必ず土日は休み」の割合が減少し、それに比例して「土日が休みのこともある」の割合が増加している。

7 家計の状況について

問43-1 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、食料が買えなかったことがありましたか。(1つに〇)

■集計結果

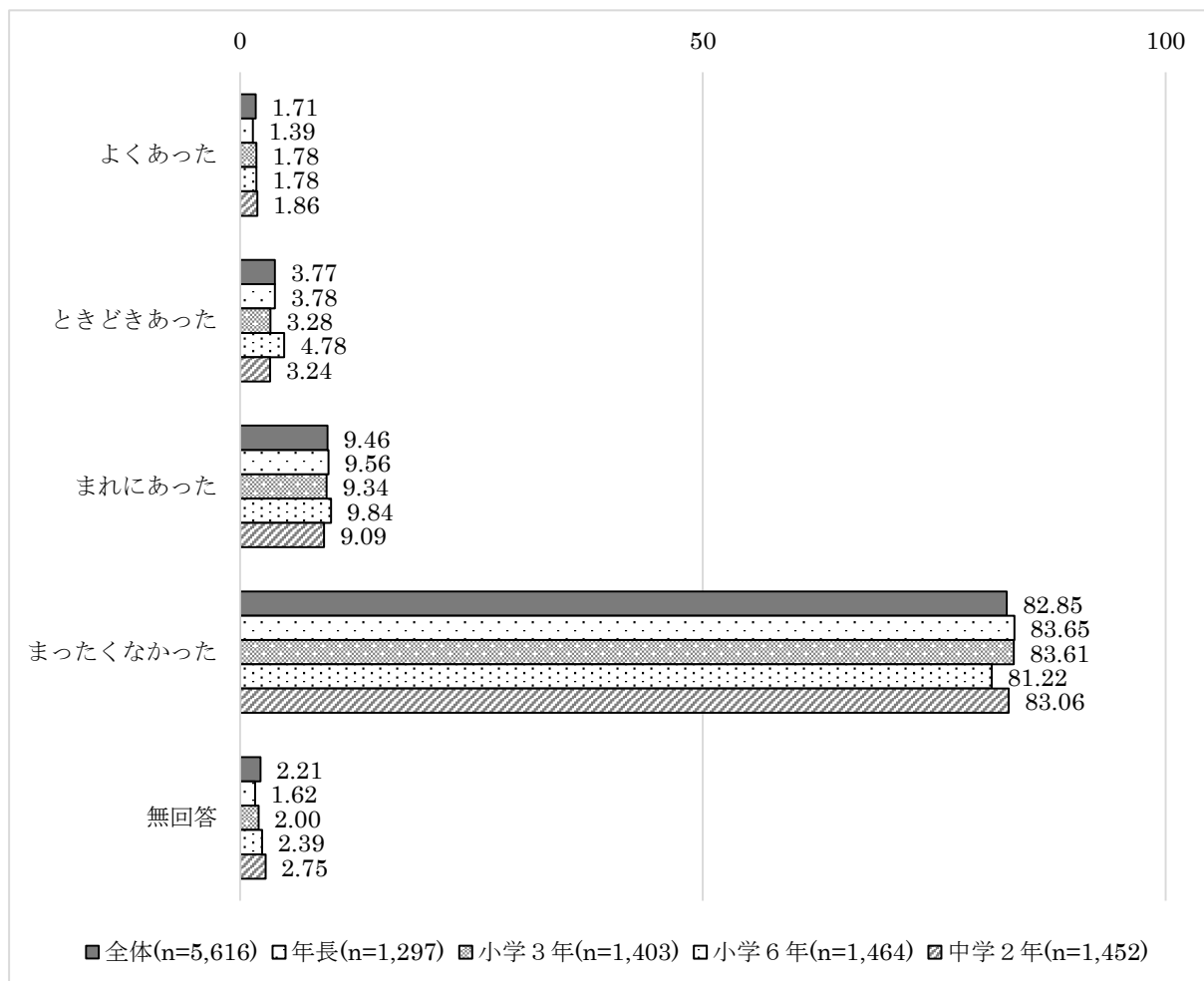


■所見

- ・「まったくなかった」が約88%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約10%で、世帯に換算すると約550世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-2 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、衣料を買えなかったことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

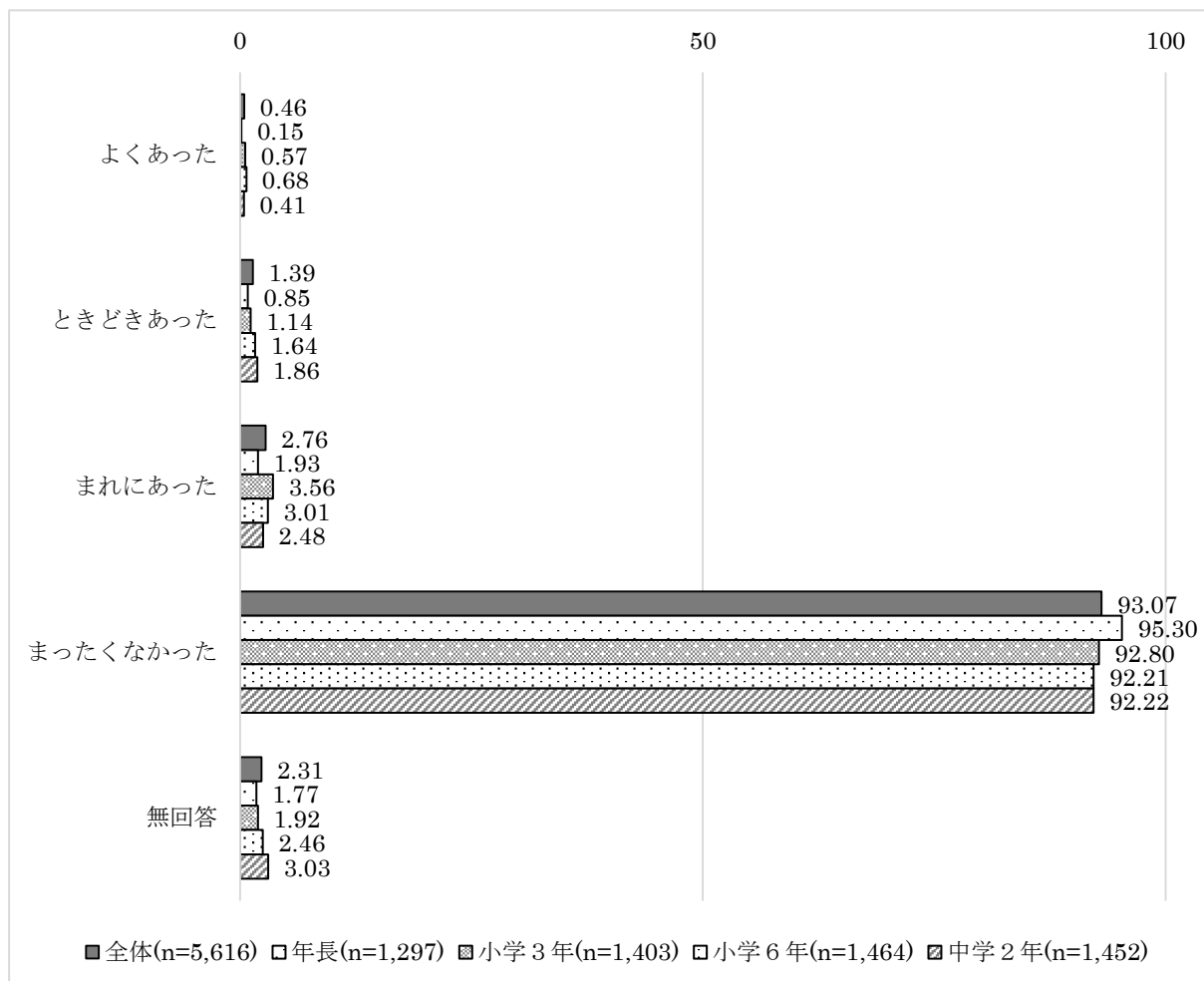


■所見

- ・「まったくなかった」が約83%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約15%であり、世帯に換算すると約840世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-3 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、文具や教材を買えなかったことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

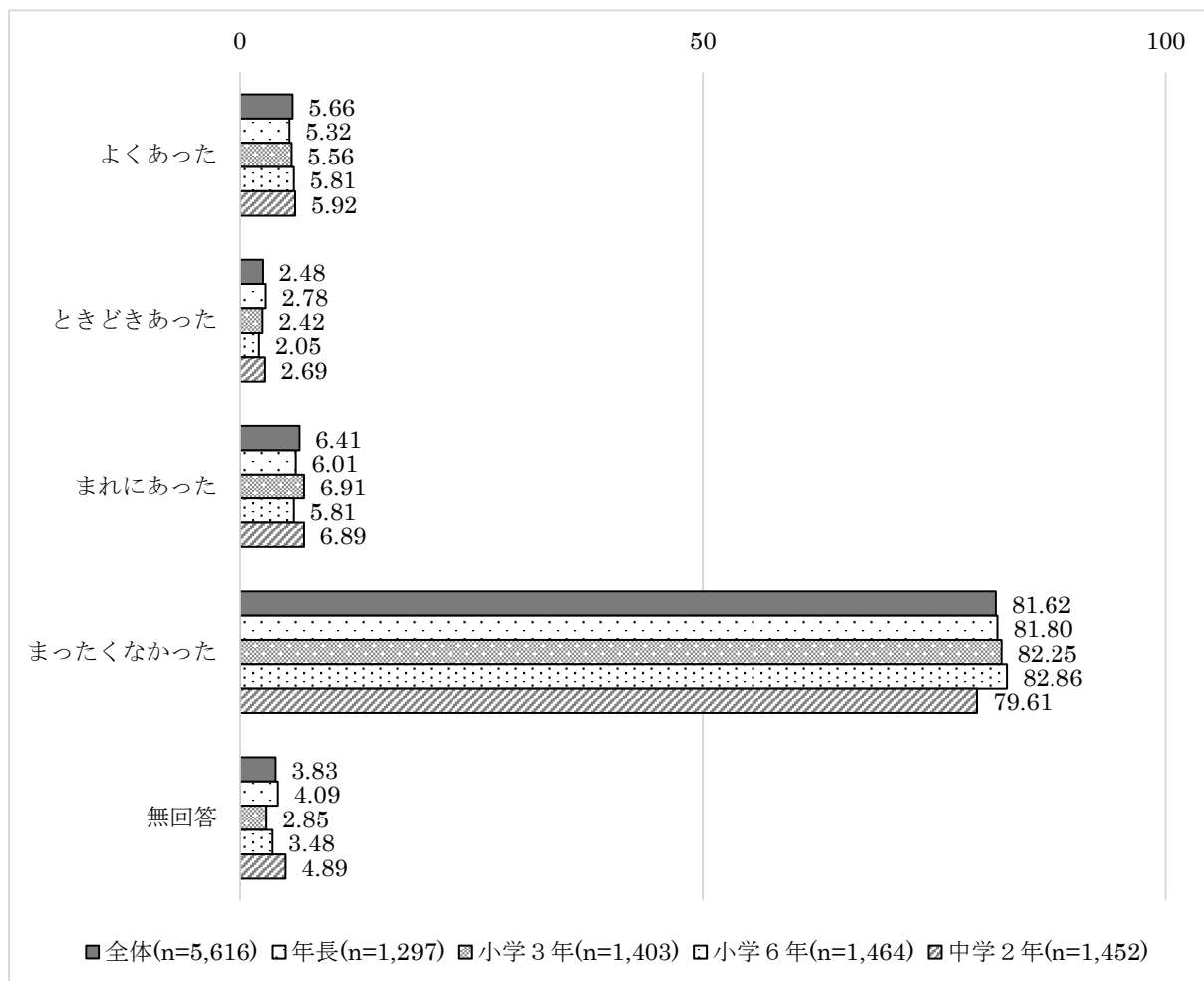


■所見

- ・「まったくなかった」が約93%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約5%で、世帯に換算すると約260世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-4 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、塾や習い事に通わせることができなかったことがありましたか。(1つに〇)

■集計結果

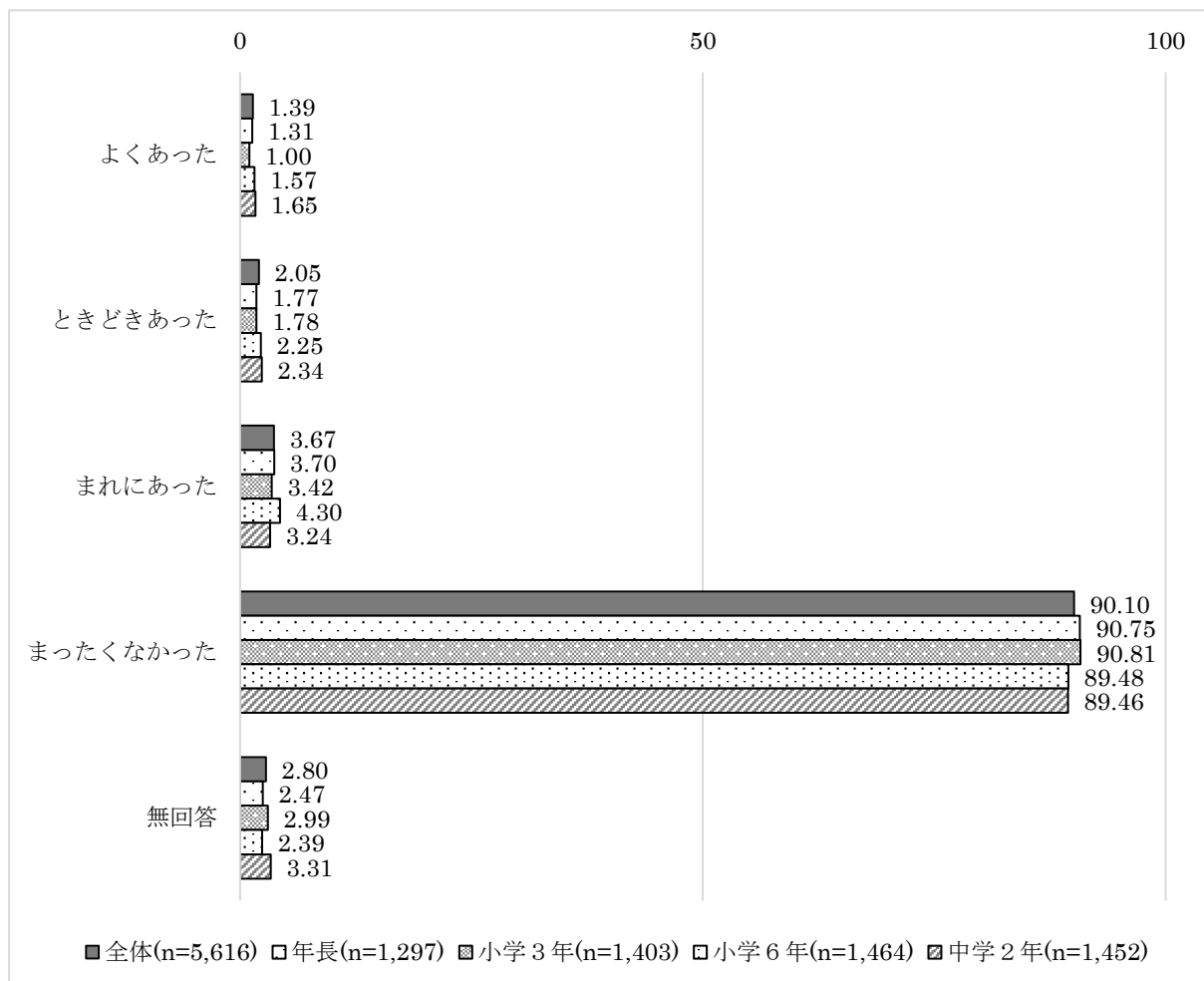


■所見

- ・「まったくなかった」が約82%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約15%で、世帯に換算すると約820世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-5 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、光熱水費が未払いになったことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

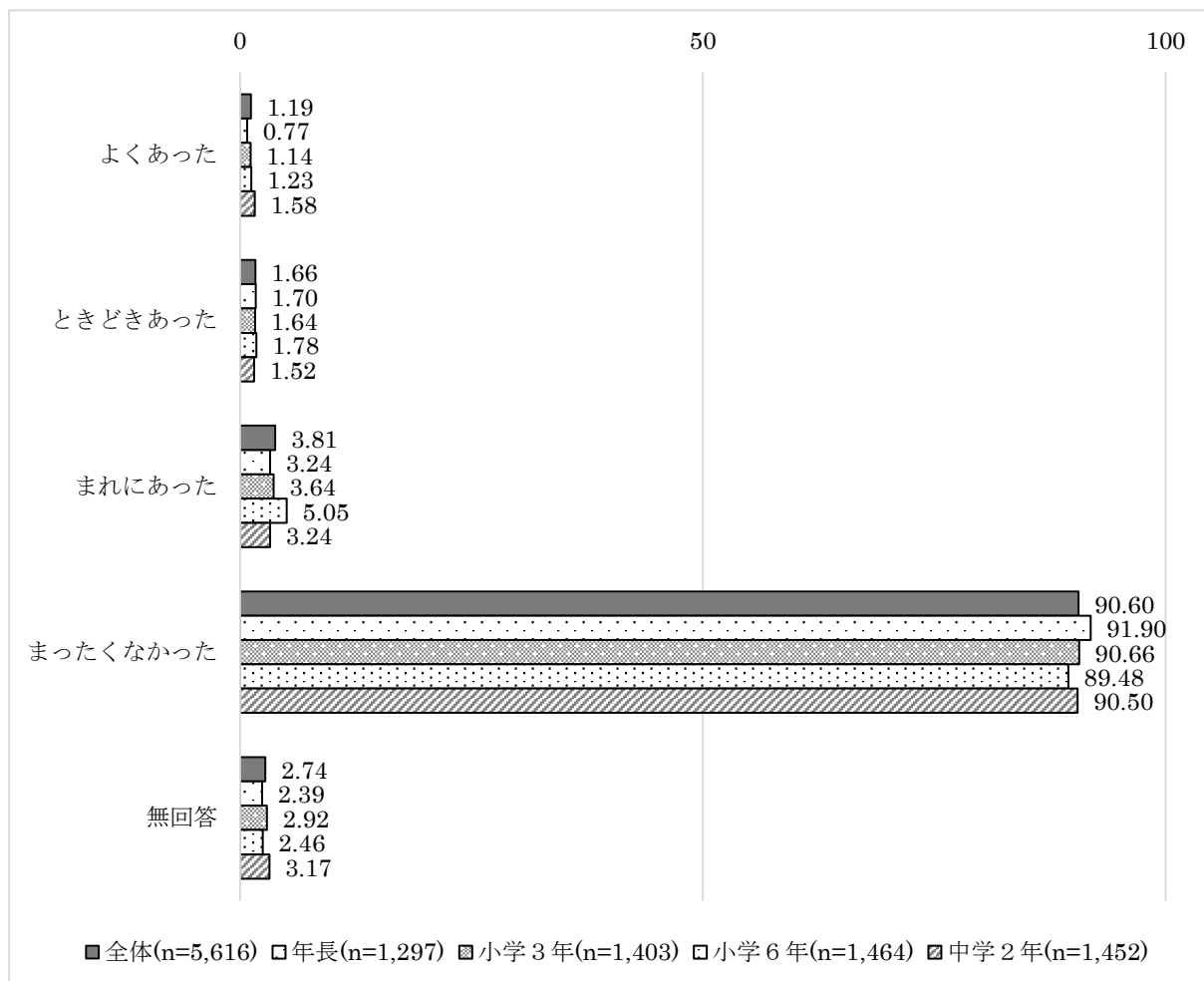


■所見

- ・「まったくなかった」が約90%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約7%で、世帯に換算すると約390世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-6 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、電話代が未払いになったことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

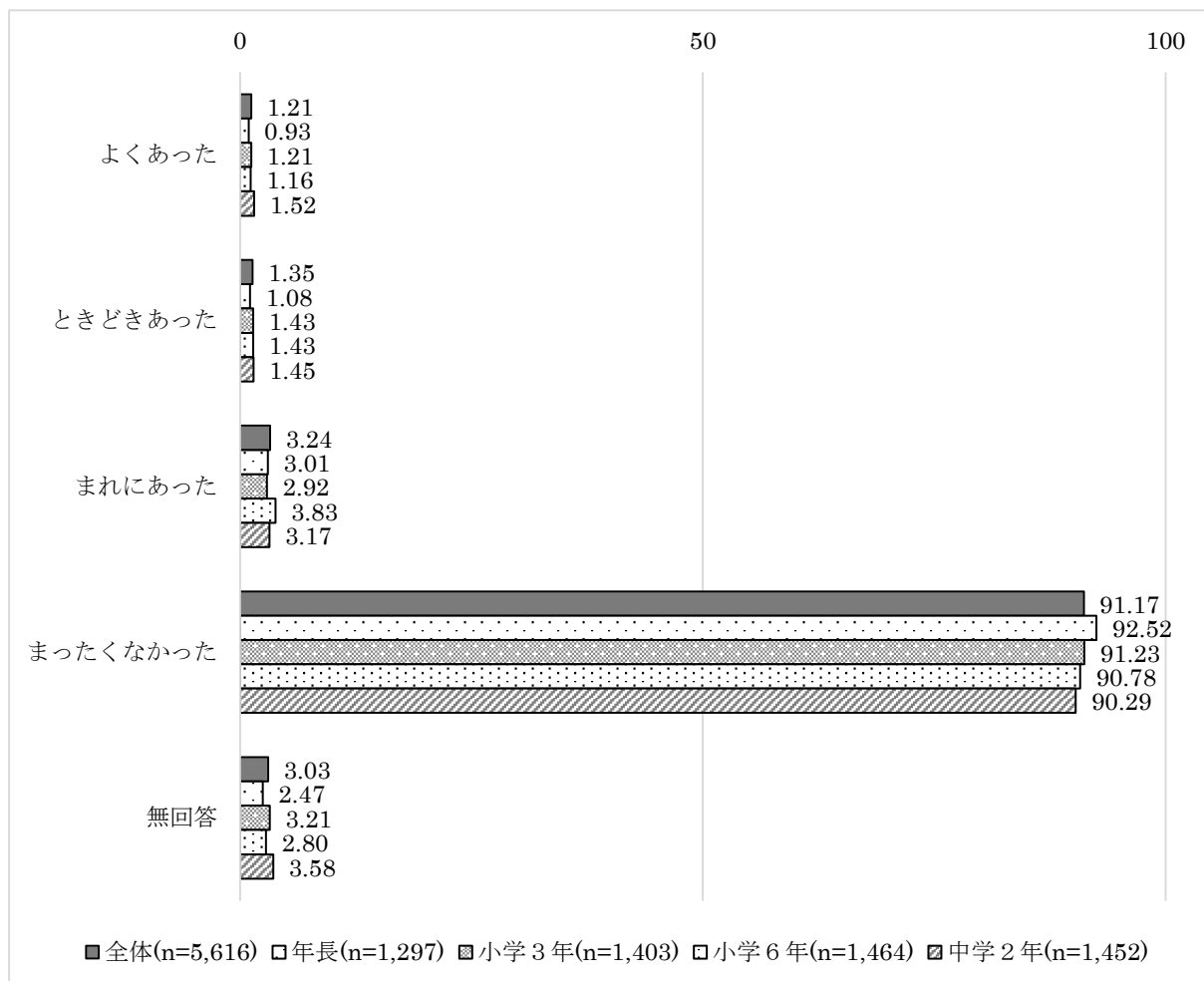


■所見

- ・「まったくなかった」が約91%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約7%で、世帯に換算すると約390世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問43-7 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、家賃やローンの滞納したことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

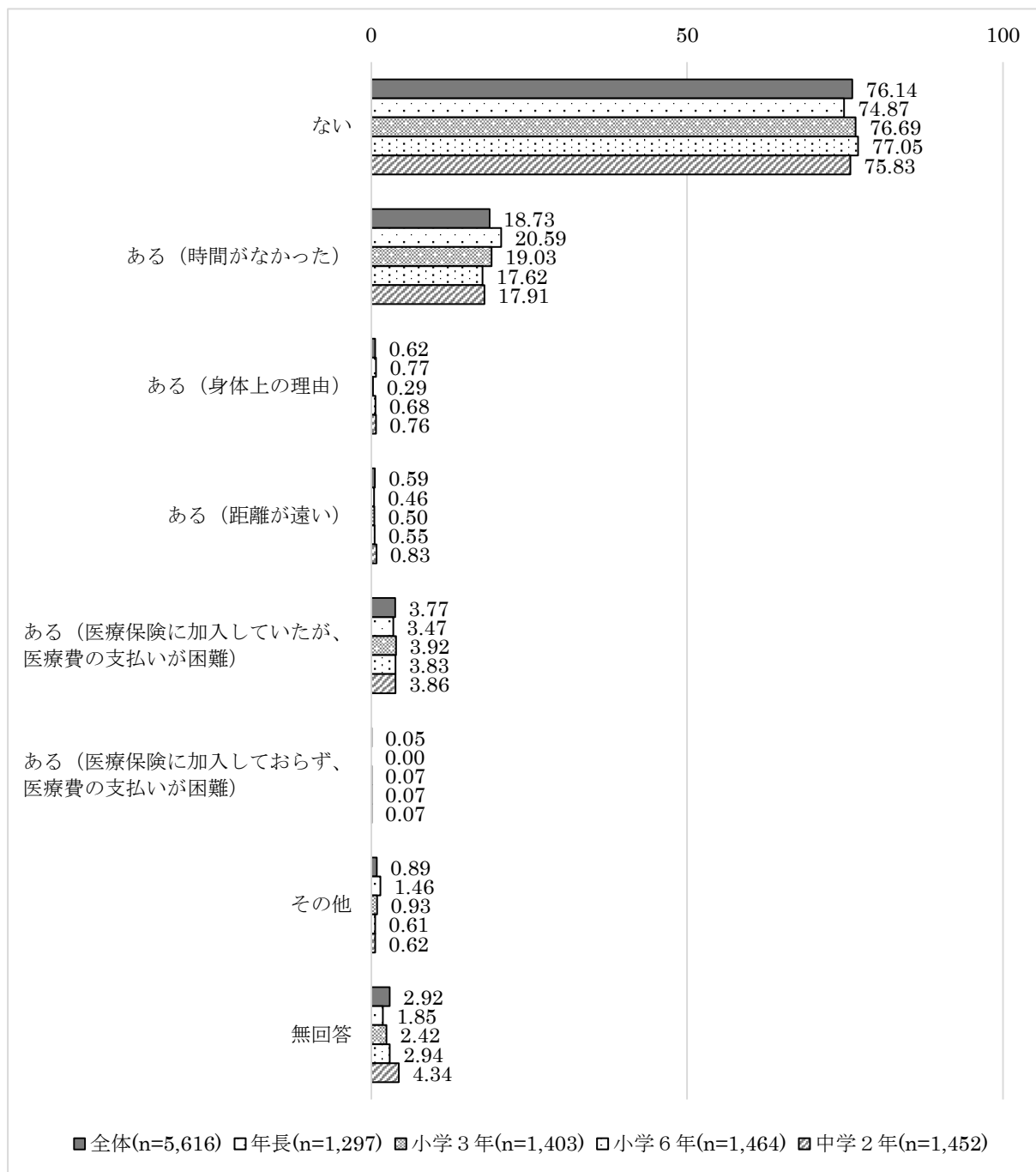


■所見

- ・「まったくなかった」が約91%で最も多い。
- ・「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合算値は約6%で、世帯に換算すると約340世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問4 4 あなたの世帯では、過去1年間に、家族が病院や歯医者に行きたいのに行けなかったことがありましたか。(1つに○)

■集計結果

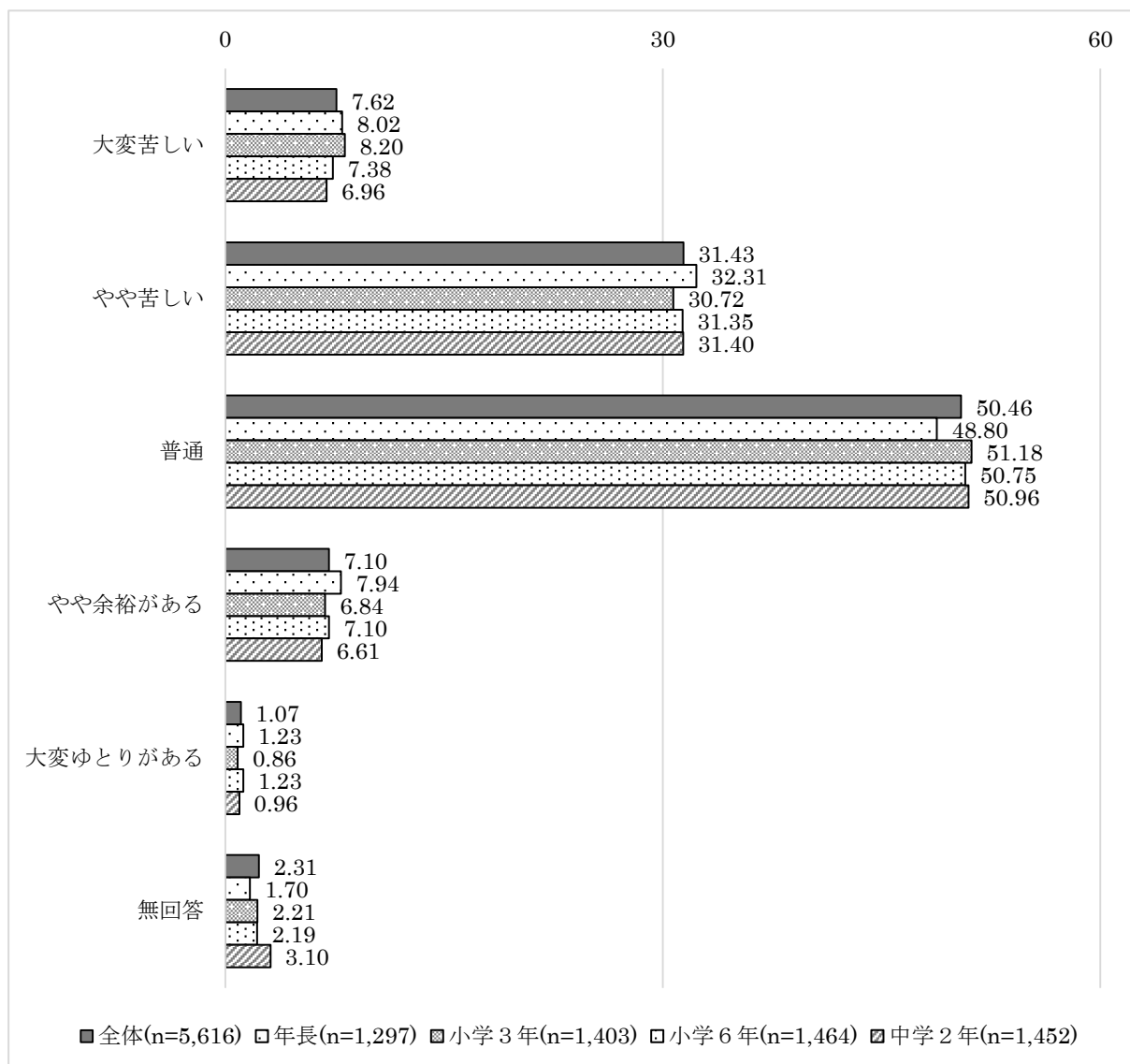


■所見

- ・「ない」が約76%で最も多く、次いで「ある (時間がなかった)」が約19%、「ある (医療保険に加入していたが、医療費の支払いが困難)」が約4%で、世帯に換算すると約220世帯に相当する。
- ・学年による差異はほとんどない。

問45 あなたの世帯の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

■集計結果



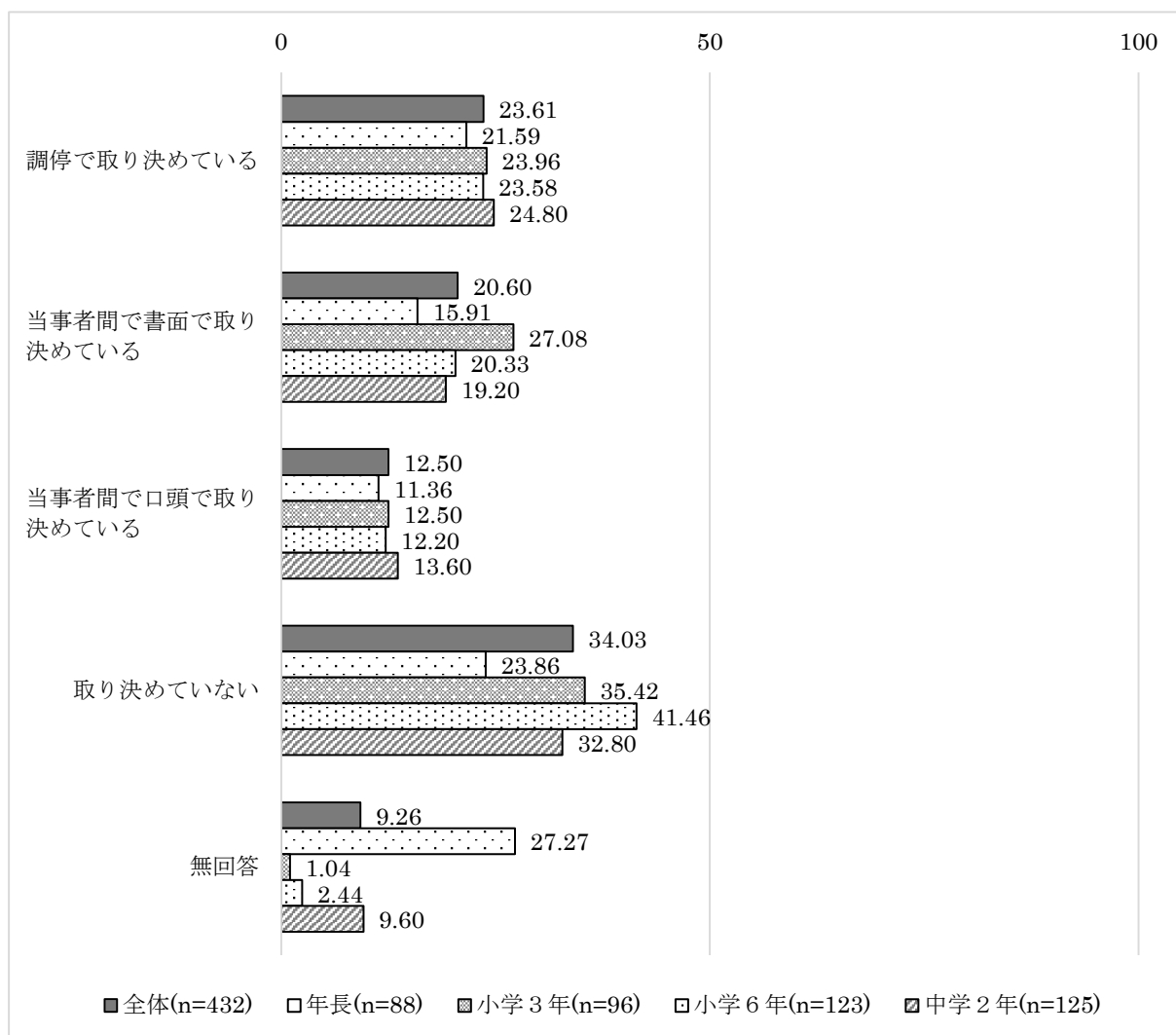
■所見

- ・「普通」が約50%で最も多い。
- ・「やや苦しい」が約31%で、「大変苦しい」を加えると約39%、世帯に換算すると約2,200世帯に相当する。
- ・年長がいる世帯は、全体よりも「大変苦しい」「やや苦しい」が微増、「普通」にあっては微減している。

問46 【ひとり親世帯（離別）の方のみ回答】

あなたは、養育費について取り決めていますか。（1つに○）

■集計結果



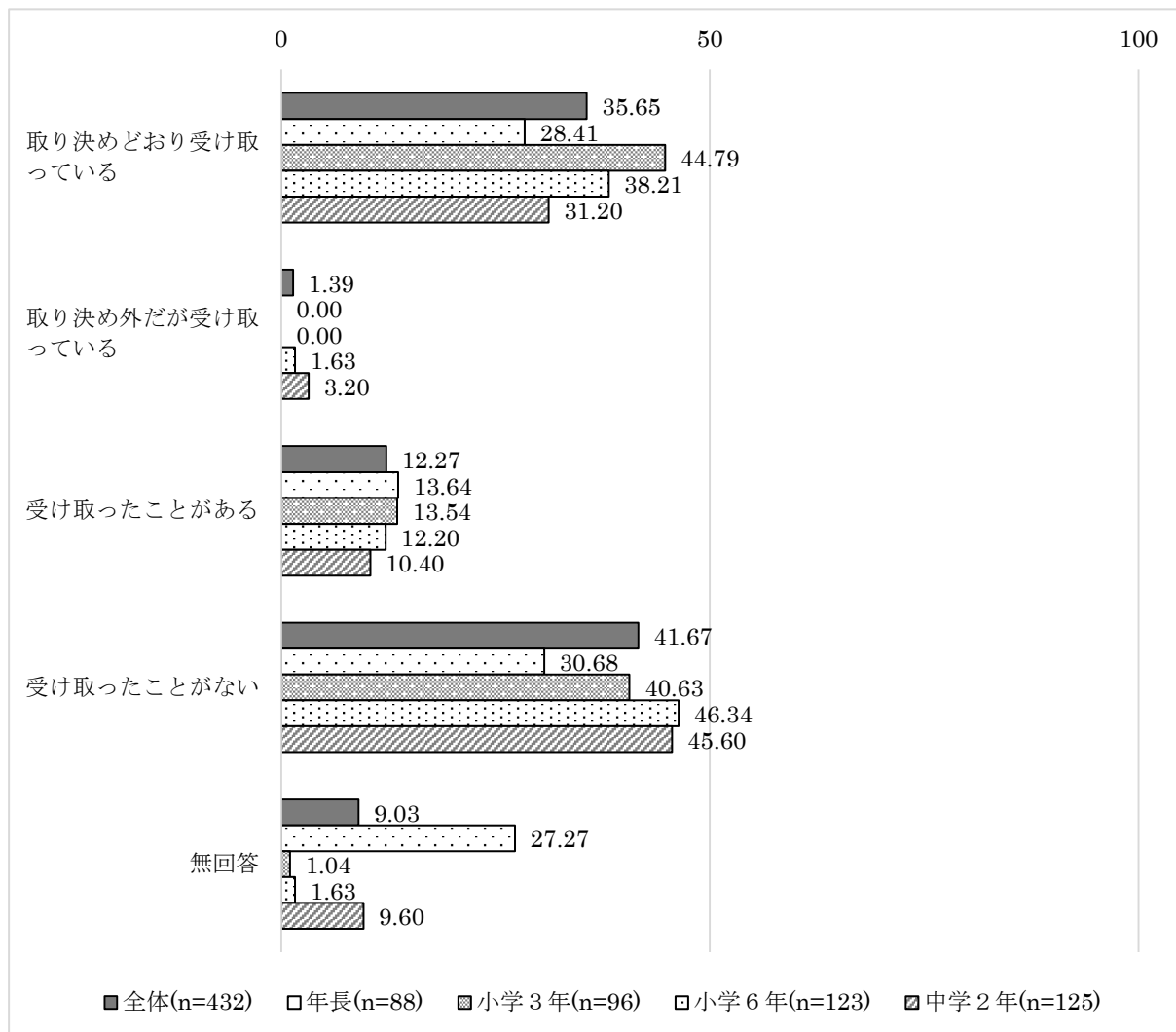
■所見

- ・「調停で取り決めている」が約24%、「それ以外」は約67%である。
- ・「取り決めていない」が全体の約34%で、他の割合より高い。
- ・「調停」「書面」「口頭」で「取り決めている」の合算値は約57%である。
- ・学年が上がるにつれて、ひとり親世帯が増加している。

問47 【ひとり親世帯（離別）の方のみ回答】

あなたは、養育費を受け取ったことがありますか。（1つに○）

■集計結果

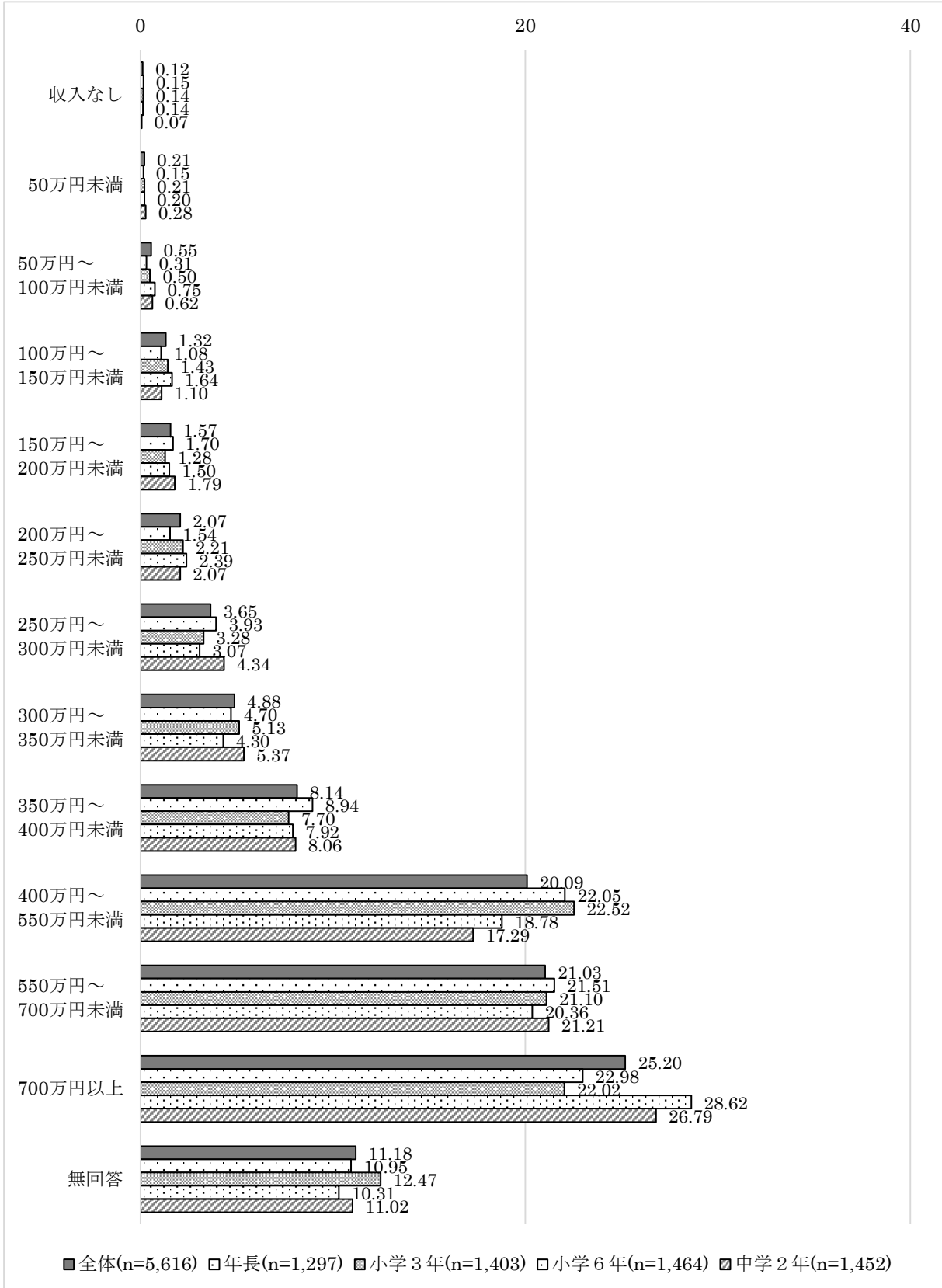


■所見

- ・「受け取ったことがない」が約42%で最も多く、次いで「取り決めどおり受け取っている」が約36%である。

問48 あなたの世帯の平成29年中の世帯全員の収入の合計額（働いて得た収入、養育費、年金収入、児童手当、児童扶養手当等を含むすべて）。（1つに○）

■集計結果

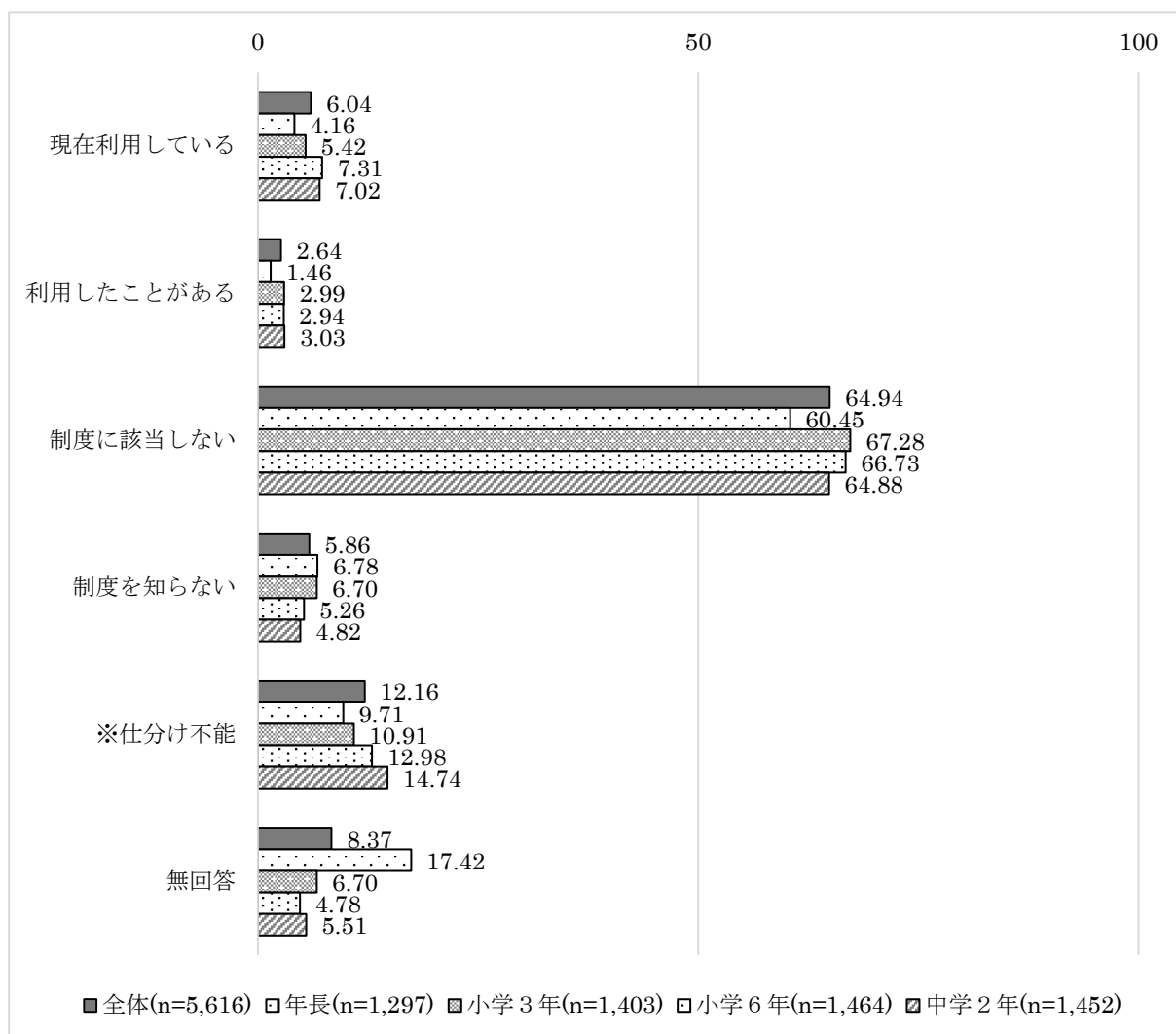


■所見

- ・「収入なし」から「700万円以上」に向けて割合が伸び、「400万円」を境にその割合が2倍以上増加している。
- ・「700万円以上」が約25%で最も多く、次いで「550万円～700万円未満」が約21%、「400万円～550万円未満」が約20%である。
- ・「350万円～400万円未満」と「400万円～550万円未満」の差が約12ptで最も開いている。
- ・学年が上がるにつれて、年収が増加傾向にあり、年長がいる世帯では「400万円～550万円未満」、小学3年がいる世帯では「400万円～550万円未満」及び「700万円以上」、小学6年及び中学2年がいる世帯では「700万円以上」が最も多い。

問49-1 あなたは、児童扶養手当を利用したことがありますか。(1つに○)

■集計結果

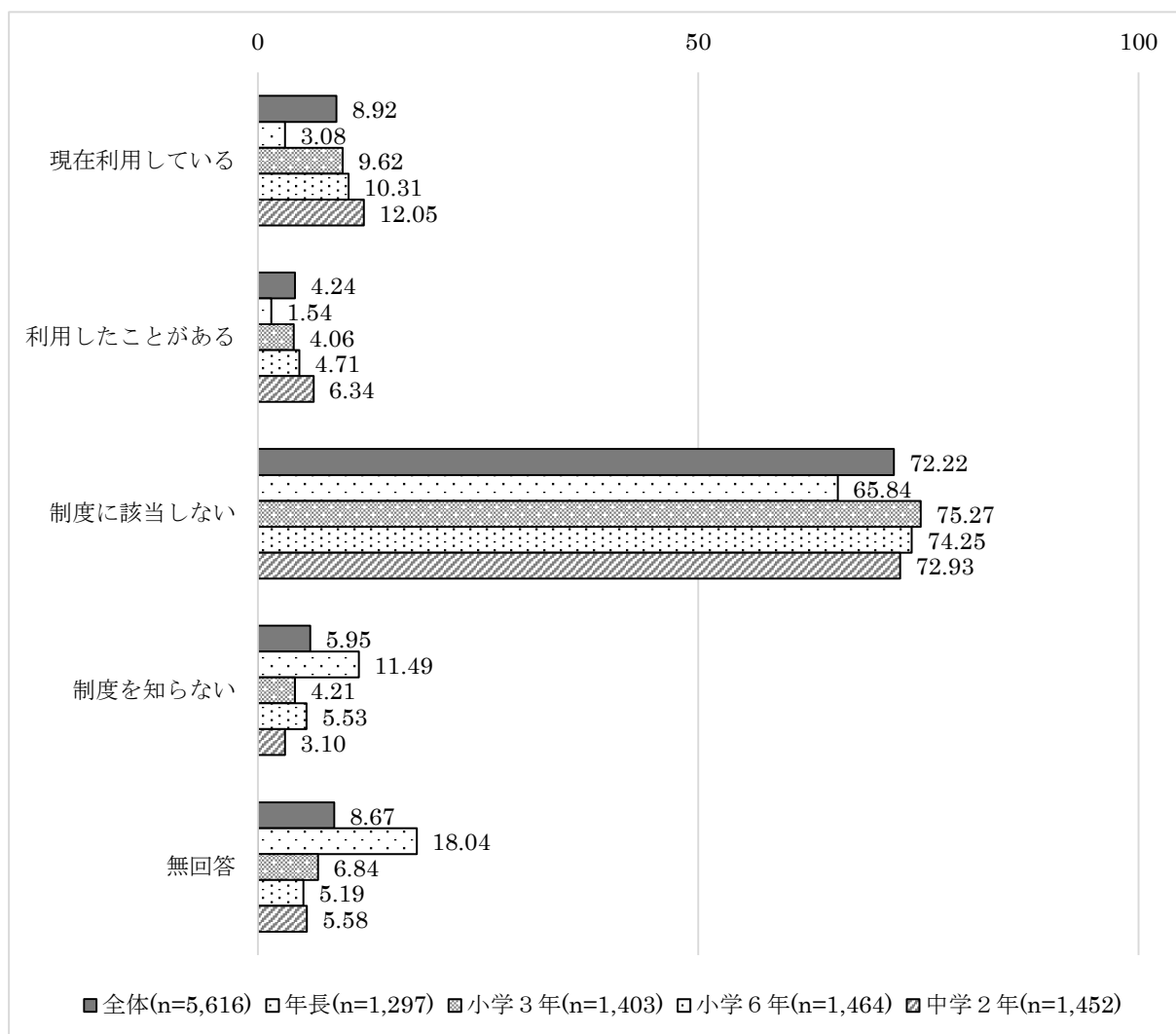


■所見

- ・「現在利用している」は約6%で、「利用したことがある」を加えると約9%である。
- ・年長の無回答が多いものの、学年が上がるにつれて「現在利用している」「利用したことがある」が微増している。

問 4 9 - 2 あなたは、就学援助を利用したことがありますか。(就学援助) (1つに○)

■集計結果

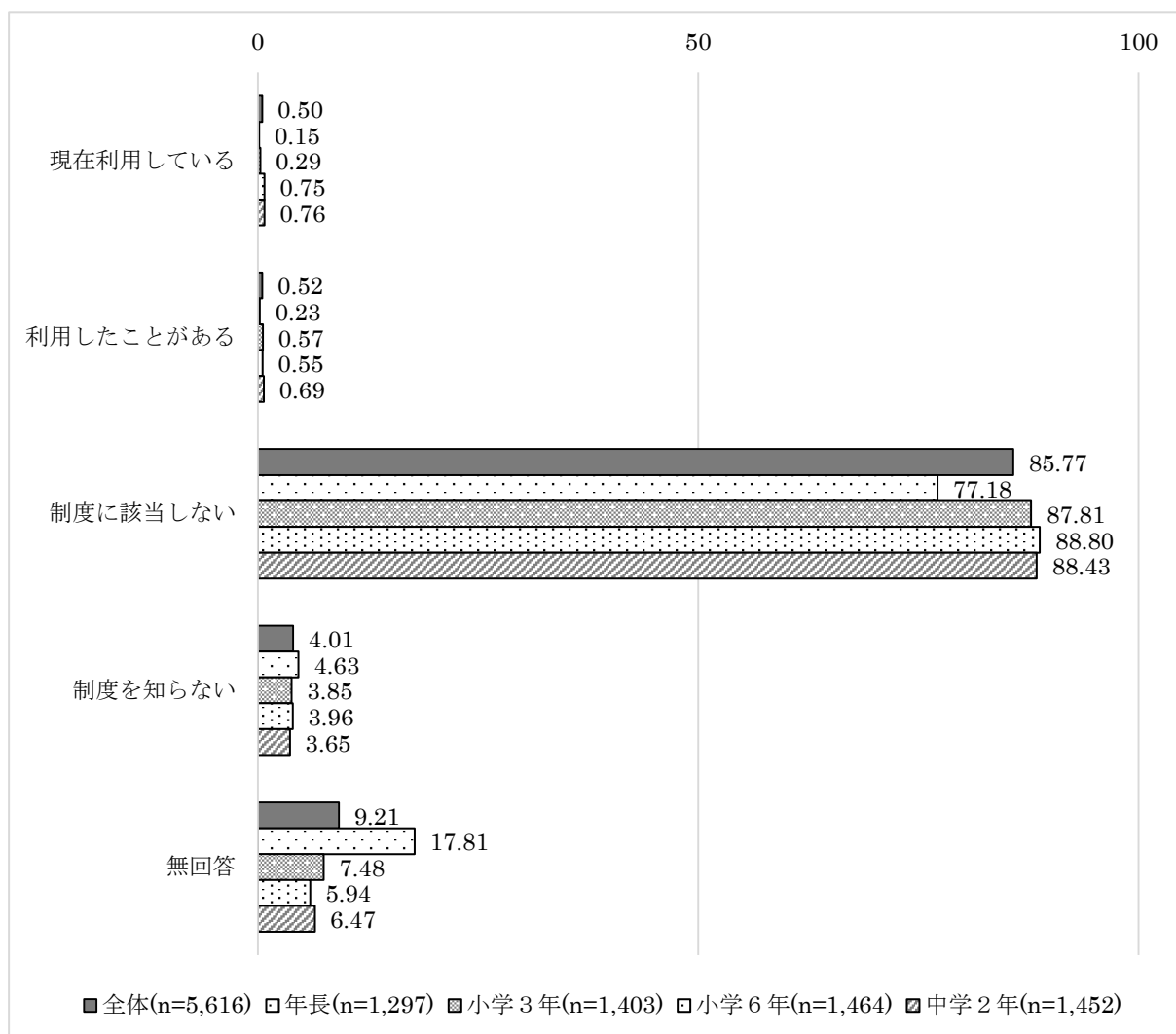


■所見

- ・「現在利用している」は約9%で、「利用したことがある」を加えると約13%である。
- ・「制度を知らない」は約6%で、年長の保護者を除いても約4%となり、世帯に換算すると約170世帯に相当する。
- ・年長の無回答が多いものの、学年が上がるにつれて「現在利用している」「利用したことがある」が微増している。

問49-3 あなたは、生活保護を利用したことがありますか。(生活保護)(1つに○)

■集計結果

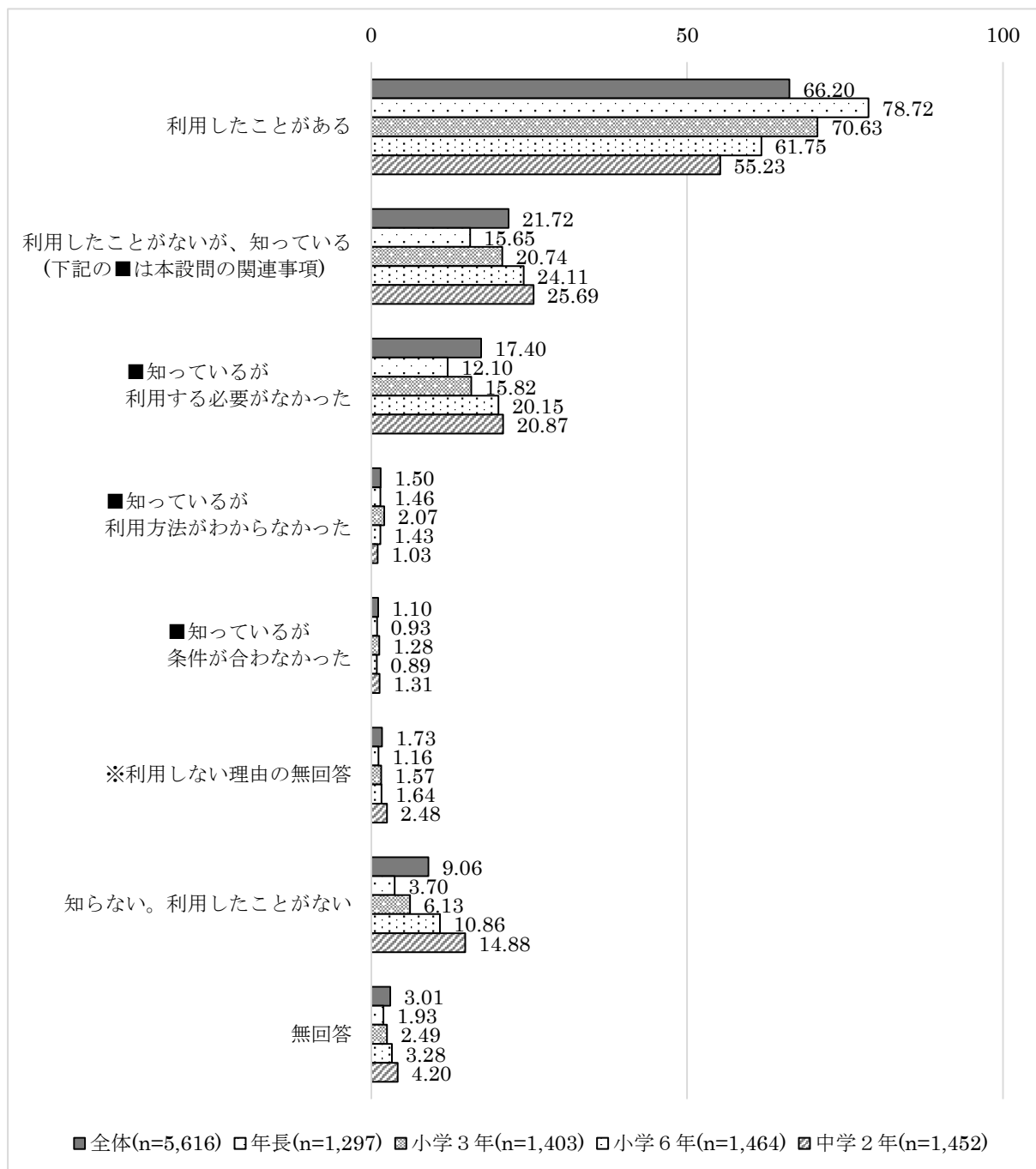


■所見

- ・「現在利用している」は0.5%であり、「利用したことがある」とあわせても約1%である。
- ・年長の無回答が多いものの、学年による差異はほとんどない。

問50-1 あなたは、「こどもセンターまたは子育てひろば」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

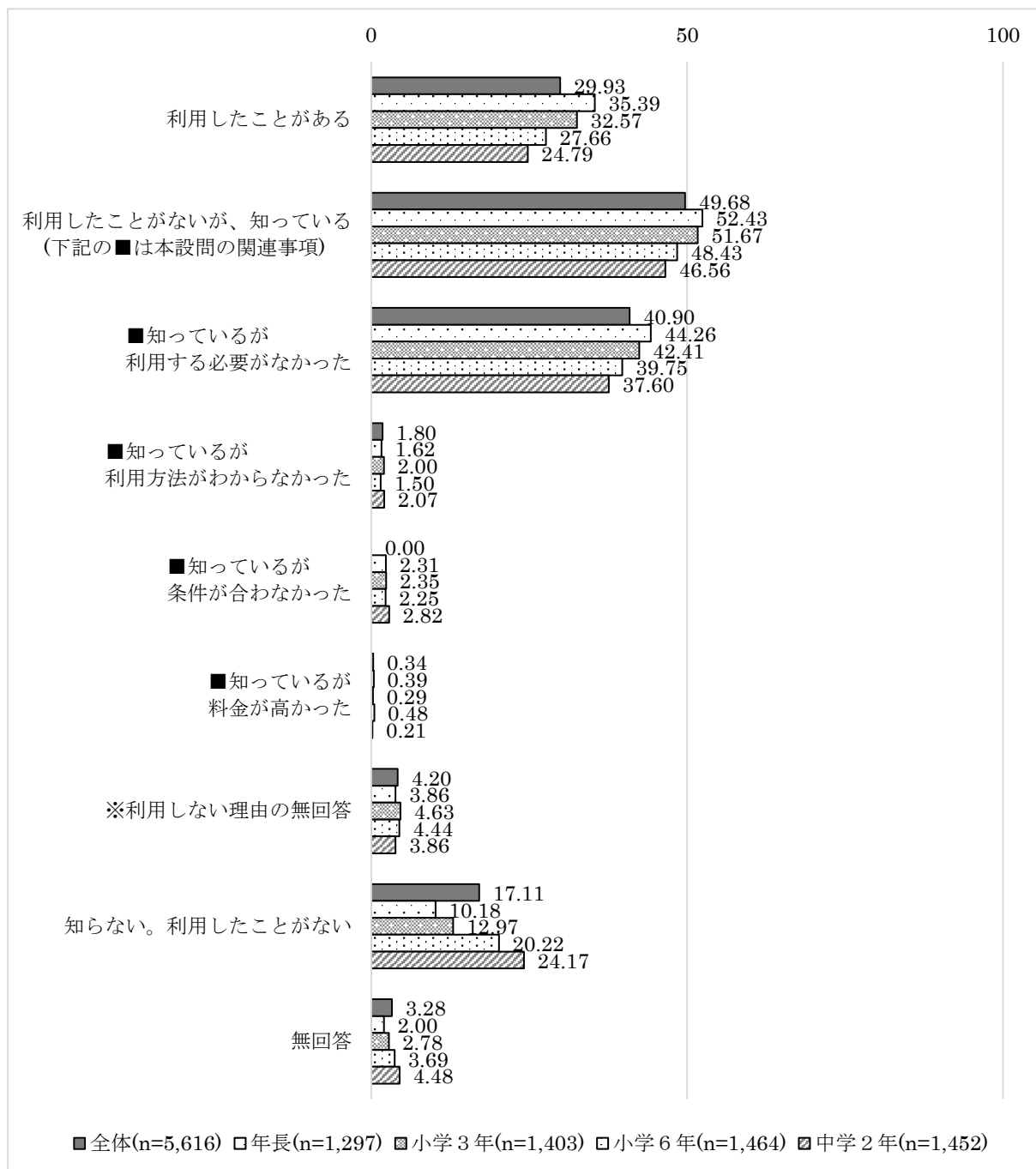


■所見

- ・「利用したことがある」が約66%で最も多く、次いで「知っているが利用する必要がなかった」が約17%である。
- ・「知らない。利用したことがない」が約9%である。

問50-2 あなたは、「保育園、オーレンプラザこどもセンターの一時預かり」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

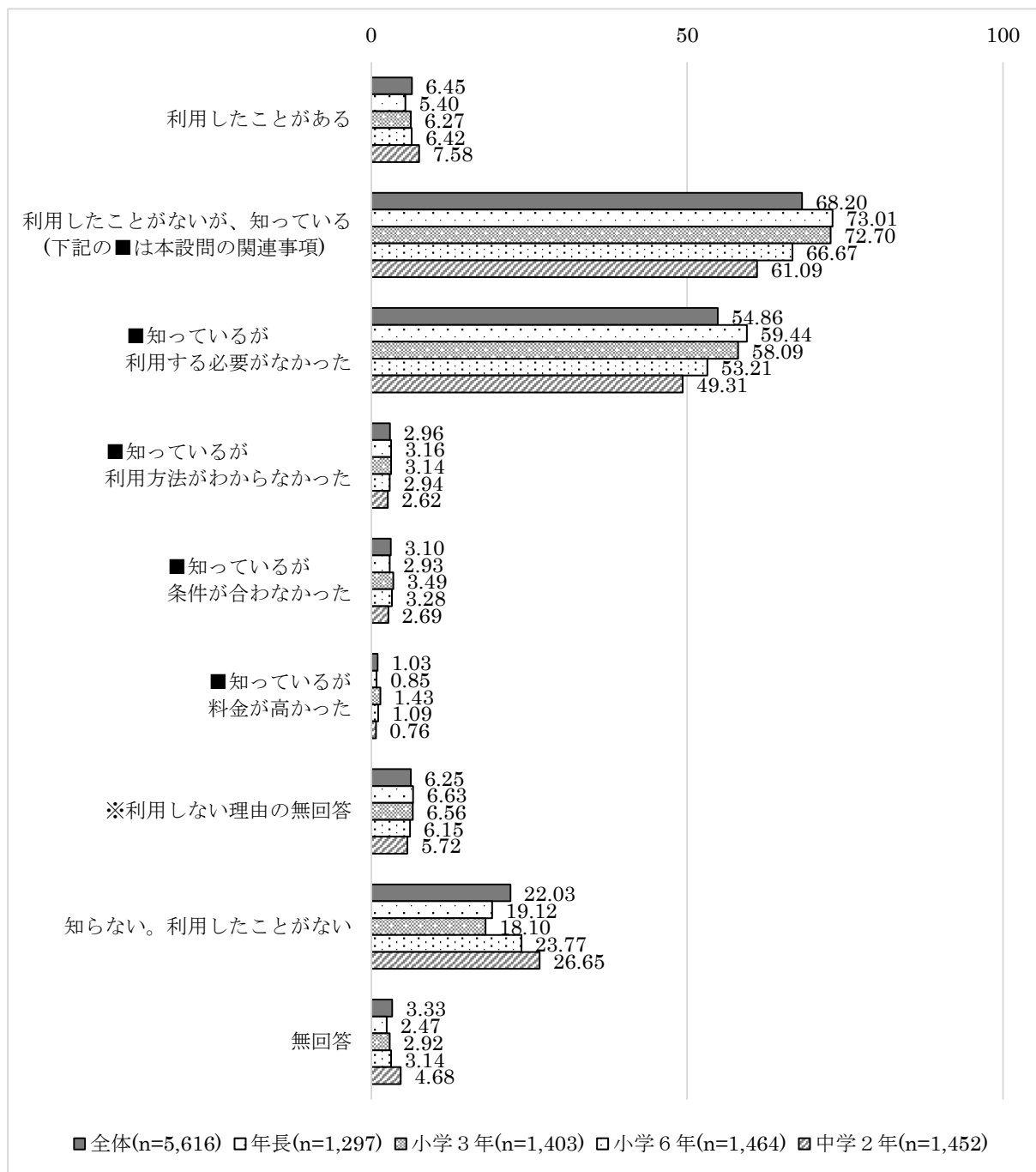


■所見

- ・「利用する必要がなかった」が約41%で最も多く、次いで「利用したことがある」が約30%である。
- ・「知らない。利用したことがない」が約17%である。

問50-3 あなたは、「ファミリーサポートセンター」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

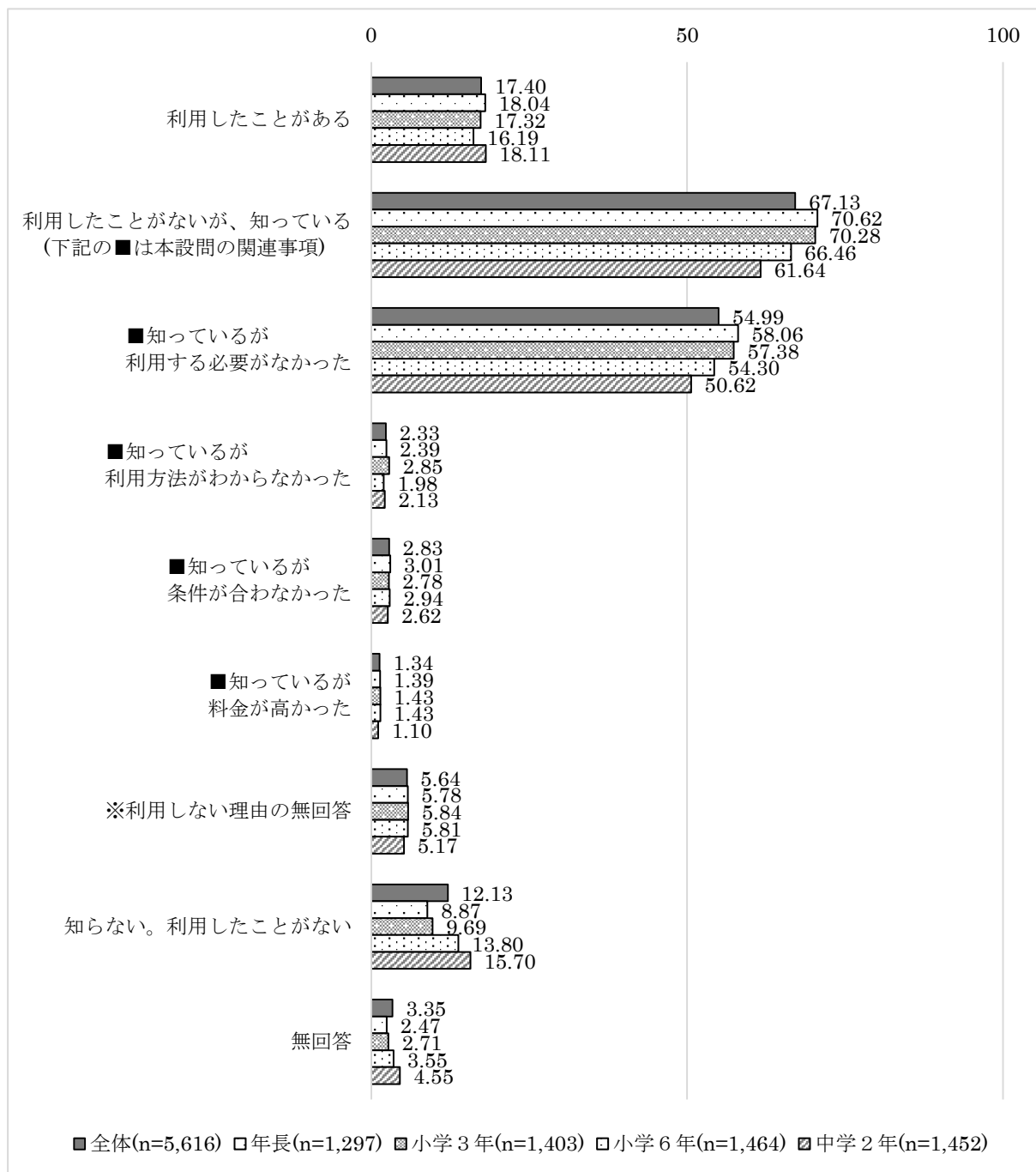


■所見

・「知っているが利用する必要がなかった」が約55%で最も多く、次いで「知らない。利用したことがない」が約17%である。

問50-4 あなたは、「ファミリーヘルプ保育園」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

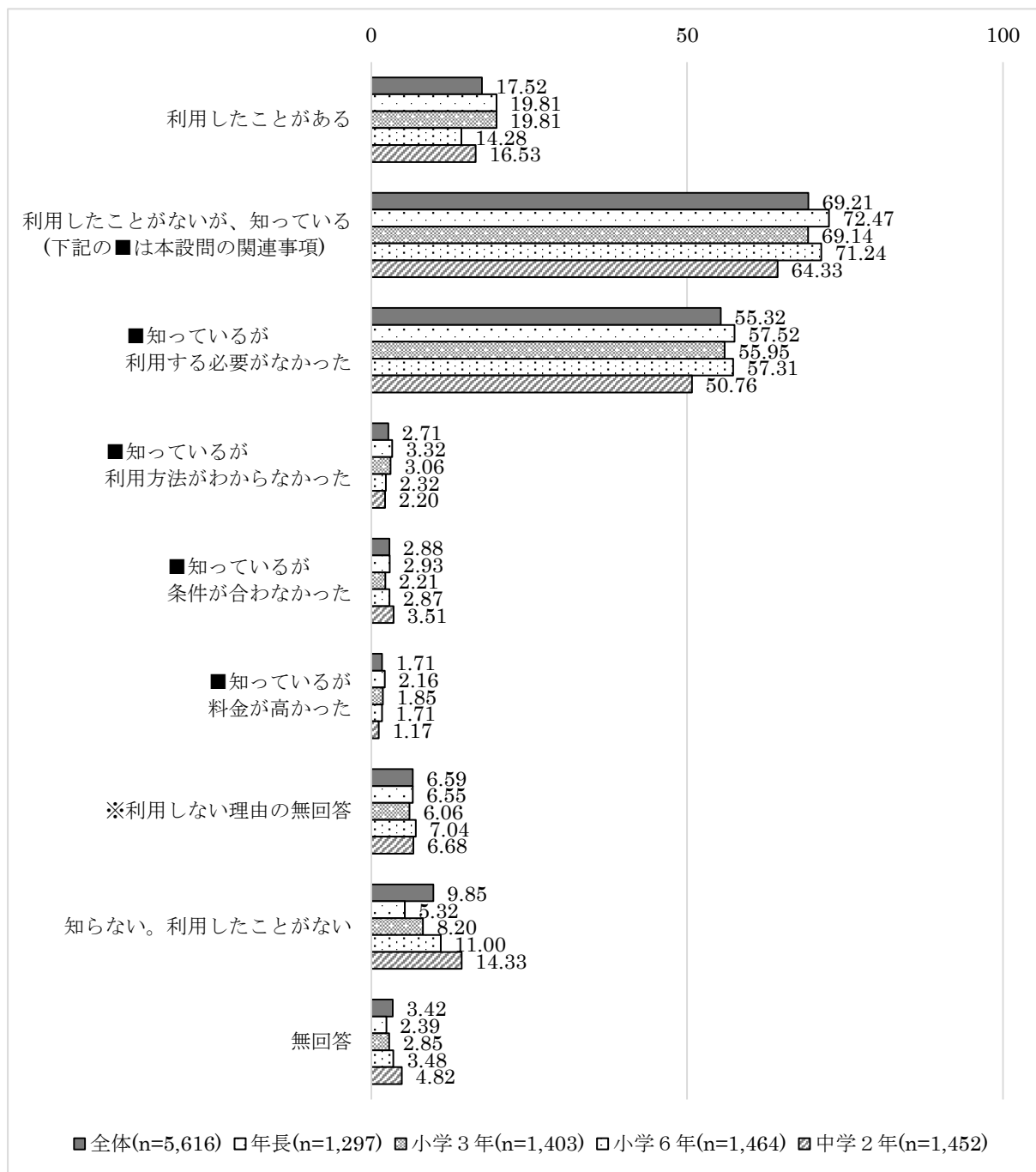


■所見

・「知っているが利用する必要がなかった」が約55%で最も多く、次いで「知らない。利用したことがない」が約12%である。

問50-5 あなたは、「病児・病後児保育室」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

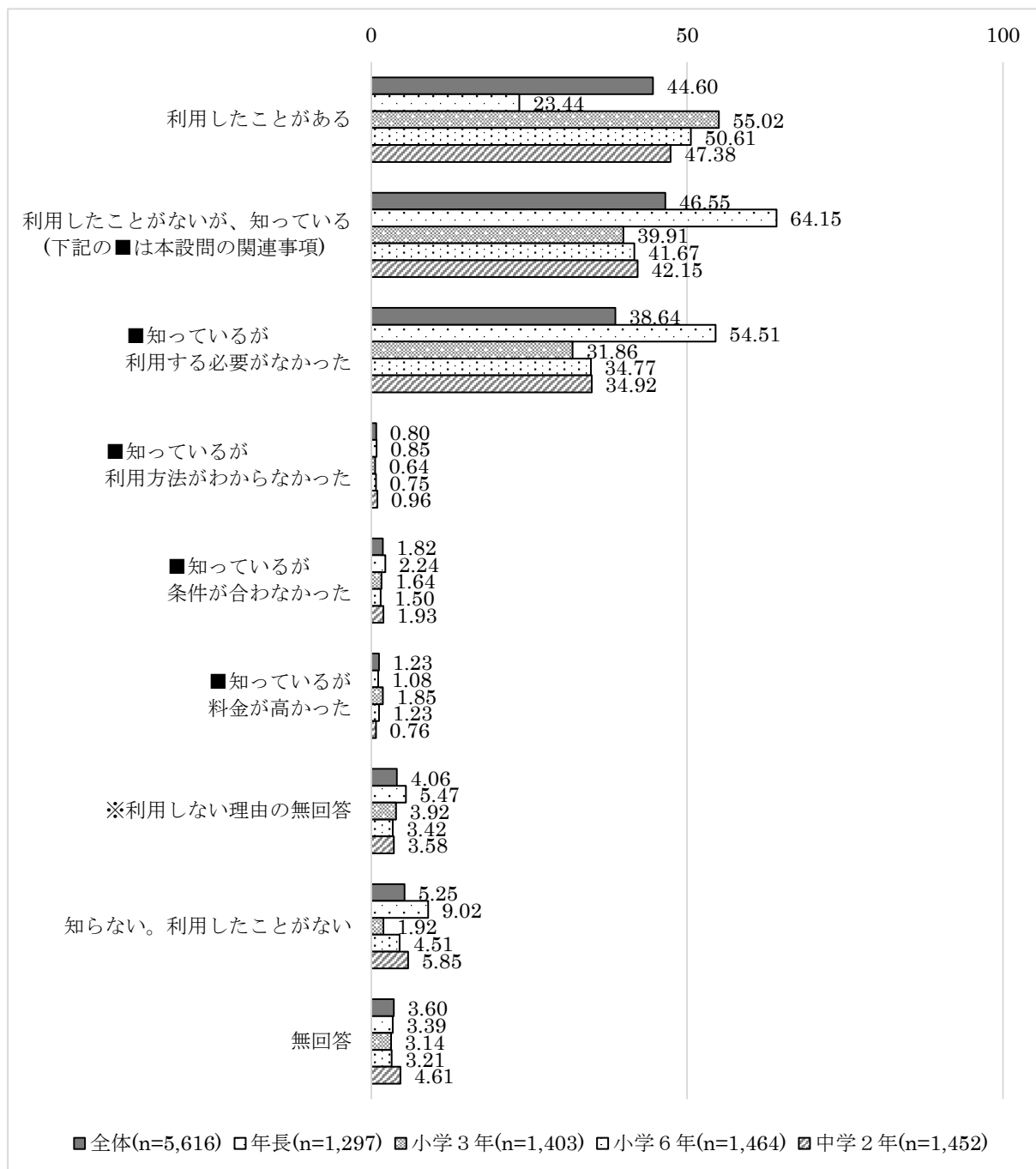


■所見

- ・「知っているが利用する必要がなかった」が約55%で最も多く、次いで「知らない。利用したことがない」が約10%である。

問50-6 あなたは、「放課後児童クラブ」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

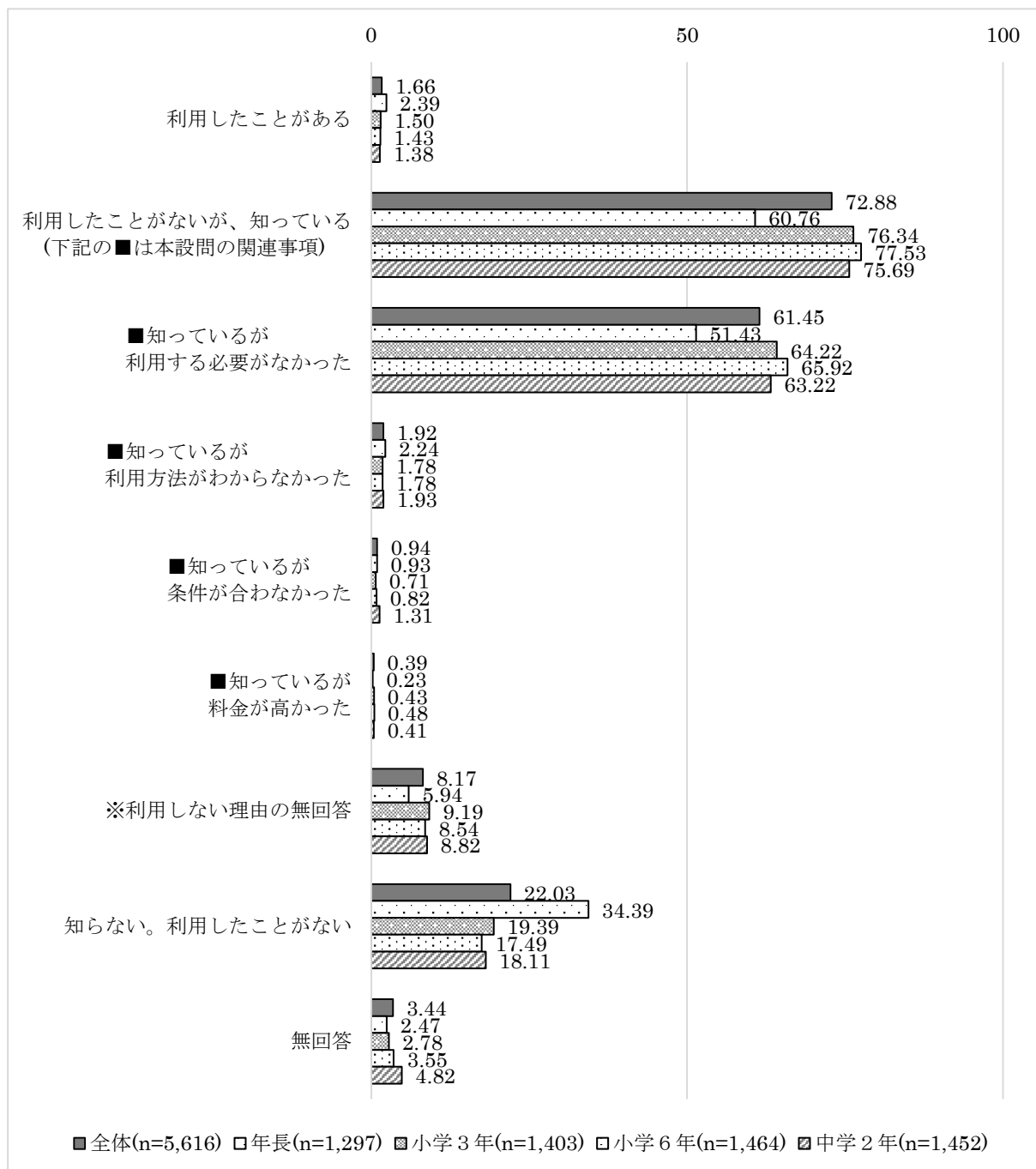


■所見

・「利用したことがある」が約45%で最も多く、次いで「知っているが利用する必要がなかった」が約39%である。

問50-7 あなたは、「子どもホットライン」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

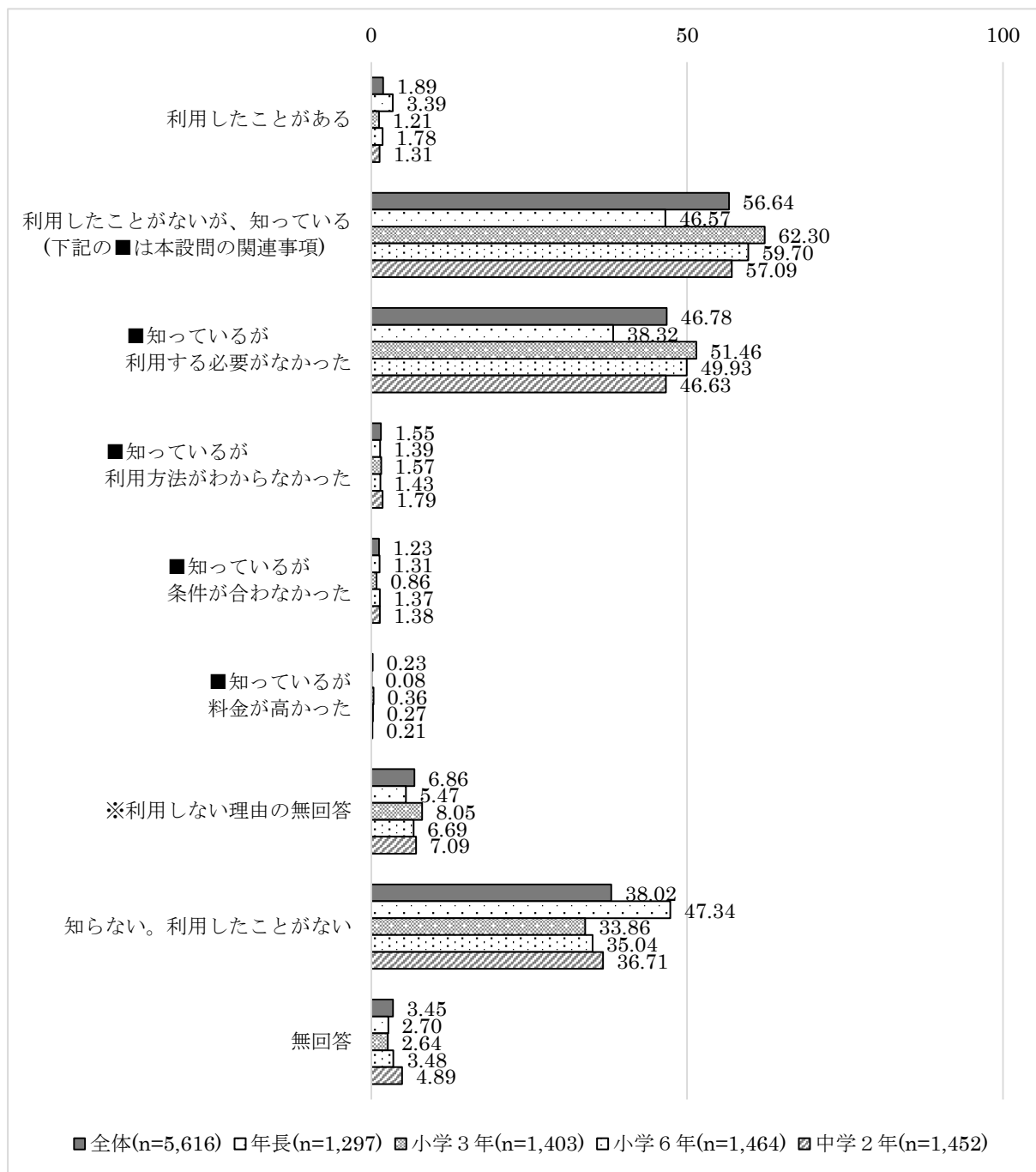


■所見

- ・「知っているが利用する必要がなかった」が約45%で最も多く、次いで「知らない。利用したことがない」が約22%である。

問50-8 あなたは、「家庭相談員の電話相談」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

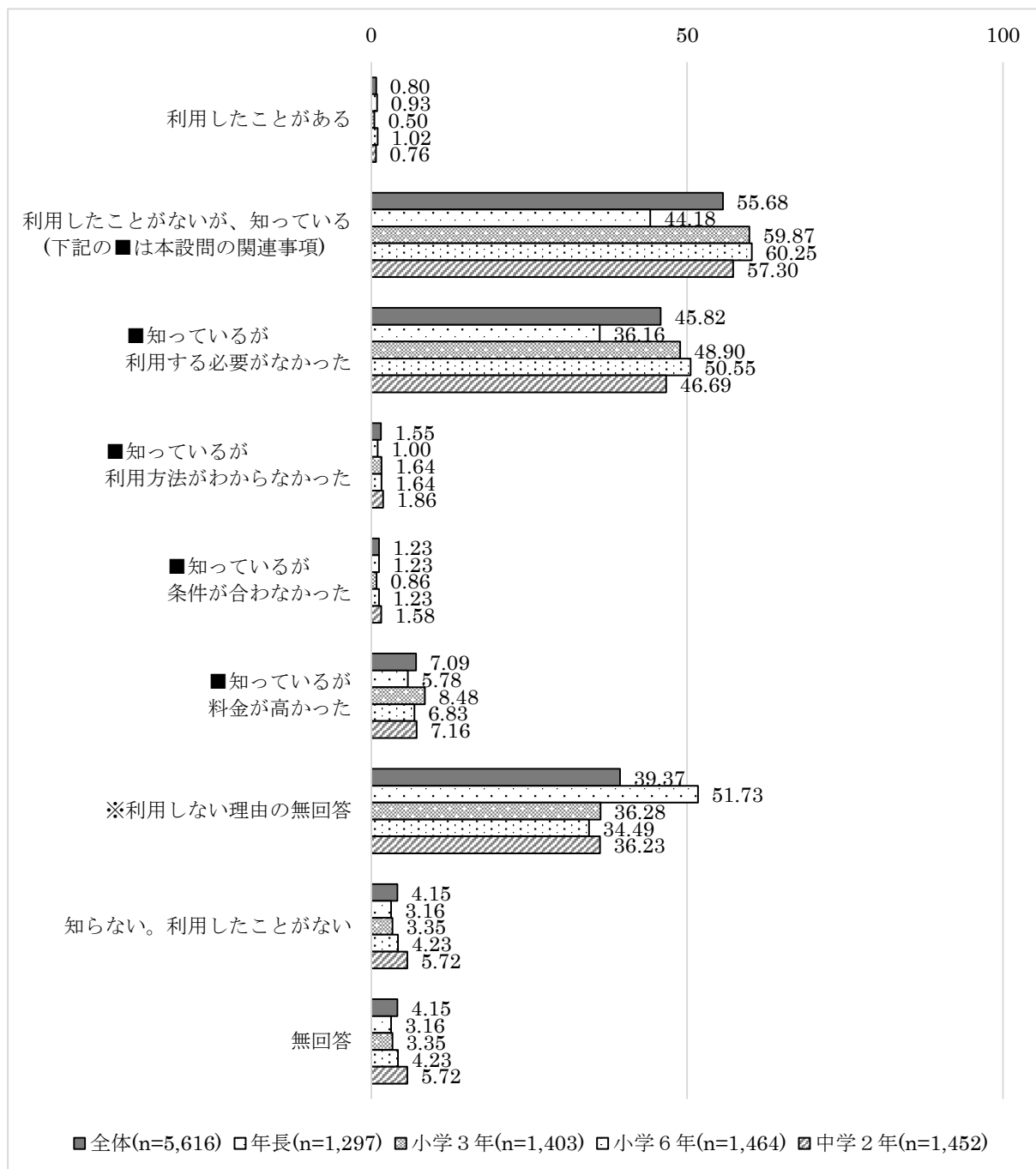


■所見

- ・「知っているが利用する必要がなかった」が約47%で最も多く、次いで「知らない。利用したことがない」が約38%である。

問50-9 あなたは、「こども人権相談」を利用したことがありますか。または知っていますか。(1つに○)

■集計結果

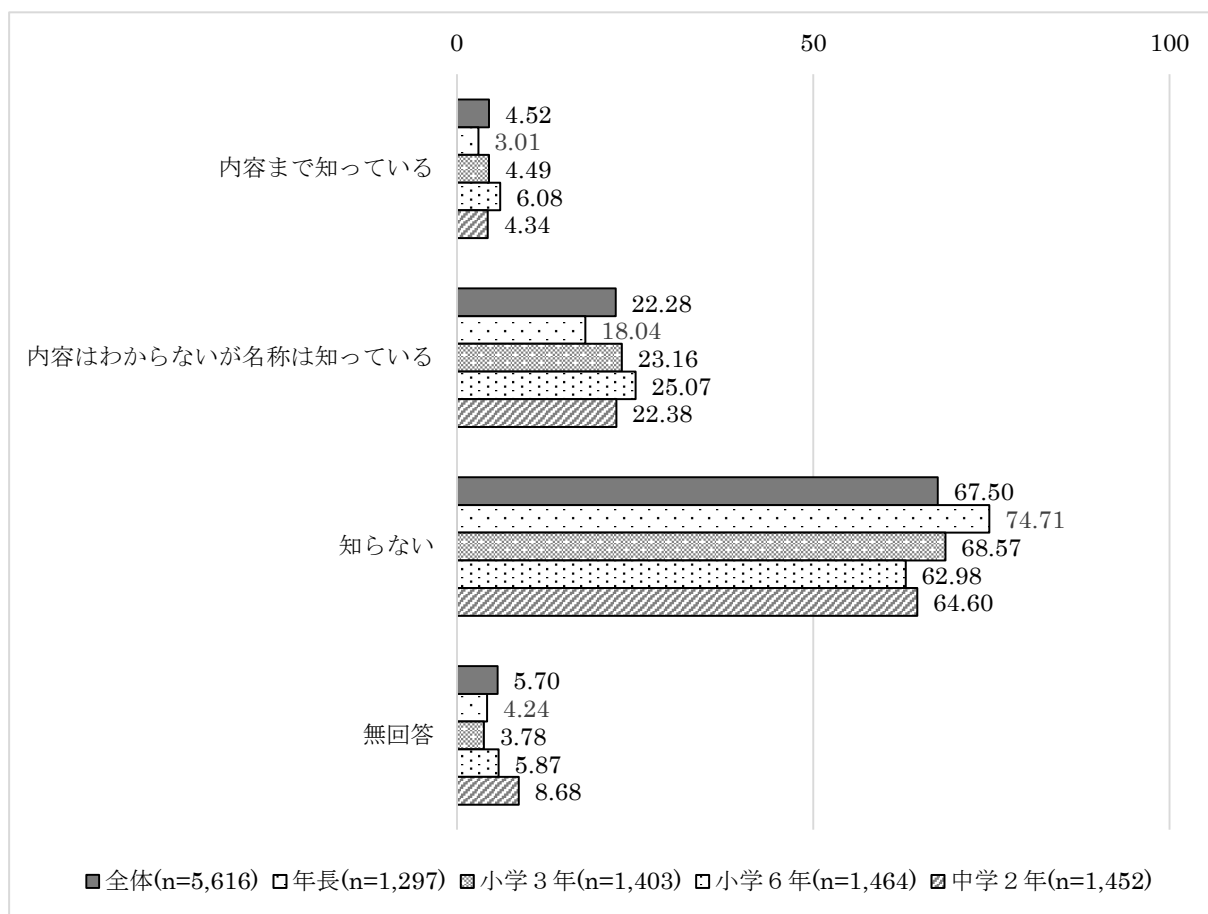


■所見

- ・「知っているが利用する必要がなかった」が約46%で最も多く、次いで（「※利用しない理由の無回答」を除くと）「知っているが料金が高かった（利用していない）」が約7%である。

問50-10 あなたは、「上越市子どもの権利条例」を知っていますか。(1つに○)

■集計結果

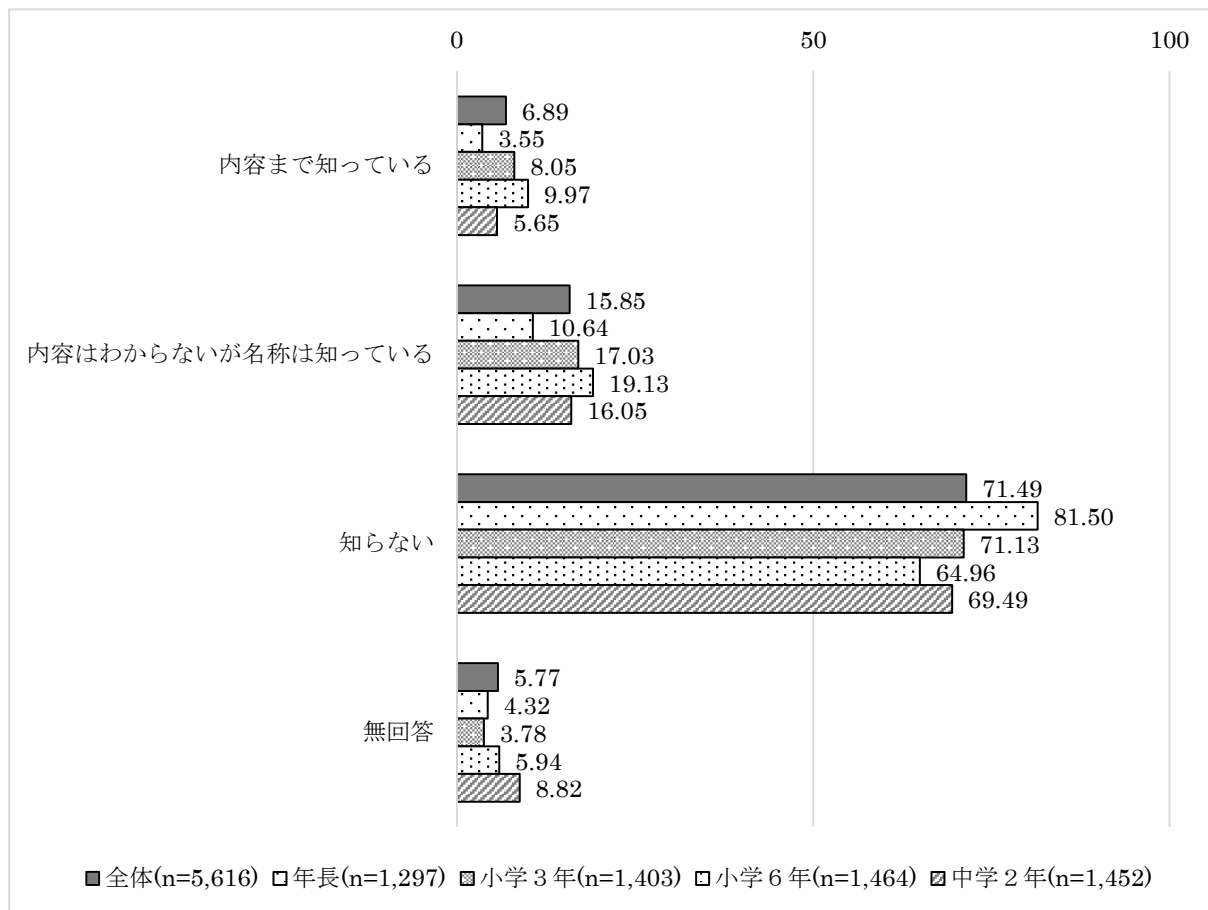


■所見

- ・「知らない」が約68%で最も多く、次いで「内容がわからないが知っている」が約22%である。
- ・年長の保護者は「知らない」の割合が他の学年より高い。

問50-11 あなたは、「上越市子どもの権利学習テキスト「えがお」を知っていますか。(1つに○)

■集計結果



■所見

- ・「知らない」が約71%で最も多く、次いで「内容がわからないが知っている」が約16%である。
- ・問50-10の「あなたは、「上越市子どもの権利条例」を知っていますか」の設問より認知度が低い、「内容まで知っている」では2pt上回っている。

8 自由意見（抜粋）

1 お子さんの生活について

- ・ 子どもが発達障害。同じ立場の人と話がしたい。障害者の親の会はもっと重い障害の方が多く、求めている話し相手とは少し違ったので。
- ・ 近くに公園や児童館がなく、放課後や雨の日に安心して子ども同士で遊べる場所がない。
- ・ 放課後児童クラブへの迎えが、仕事を精一杯やりくりしても午後 7 時ぎりぎりになる。職員が後片付け等をしていたりして、7時まで預けられるはずなのに、預けて働くことが悪いことのように感じる。（同意見あり）
- ・ 近所に子どもが少ない。家に大人がいる子どもでも放課後児童クラブを利用できるようにしてほしい。

2 お子さんの学校・教育について

- ・ 上越市の未満児、途中入園の枠をもっと増やしてほしい。
- ・ 今後、子供が高校へ進学することになると思うが、通学方法が限られていることが心配。電車やバスの便も悪く、仕事の調整をして送迎している親も多いし、雪の季節はさらに不便になる。子供の望む学校に通学しやすい環境にしてほしい。（同意見あり）
- ・ 進学させてあげたいが、貯金だけでまかなえるか、高校・大学への資金が足りるか不安。奨学金に頼ったら子供に返済の負担が来るのでは等、悩んでいます。
- ・ 子どもは成長につれてお金がかかる。ひとり親や著しい低所得ではない「普通」の家庭でも利用できる制度があればと思う。
- ・ 保育料が高すぎる。時短で勤務し、収入減のところ保育料の負担が大きく、何のために苦勞して働いているのか分からなくなる。（同意見あり）
- ・ 義務教育にも関わらず、制服・体操着や各種経費等の必要経費が多く、その負担が大きい。義務教育という以上は、あまりお金がかからないようにしてほしい。（同意見あり）

3 あなたについて

- ・ 主人、私、共に子持ち再婚だが、子どもと親の関係や主人の親との関係、色々難しく市役所の相談室も利用したが、一般の方で話もしづらかった。ひとり親・再婚（子持ち再婚）等の相談の場がもう少しあったらと思う。
- ・ 主人に子育てのことで困っていることがあり相談しても「お前の育て方が悪い」と言われてしまう。実家の両親や主人の両親に相談しても「あなたの育て方が悪いからそうなるの！」と言われてしまう。市役所に相談したいが、主人から「恥ずかしいからやめろ」と言われ、どうしていいか分からない。

4 仕事の状況について

- ・ 両親ともに働いているが、子供が病気の時に見てもらえる人がいないため、仕事を休まなくてはいけないのが困っている。
- ・ 感染性の病気で学級閉鎖になった時、元気な子どもを預けられる場所がほしい。家に子どもだけで居させるのは心配だし、仕事は何日も連続で休めない。
- ・ 土日に園・学校・地域の行事が多く、土日が休みでない親は参加できない。また参観が毎月のようにあるが、そんなに頻繁に行けないので子どもがかわいそうに思う。

5 家計の状況について

- ・ 第一子なので、なんでも買い揃えないといけないし、服は次の季節を待たずに小さくなってしまし、周りの子に合わせるために使うお金もいるし、とにかくとてもお金がかかる。
(同意見多数)
- ・ 収入はそこそこあるが、子どもの人数が多いので、生活は苦しい。(同意見あり)
- ・ ひとり親で、経済的に困っている。ギリギリ普通に生活できるが、進学等、子どもの将来は自由に選ばせられず、きつく言ってしまう。
- ・ 子どもは病院に行かせるが、自分は我慢した。(同意見あり)

6 その他

- ・ 最寄りに病児保育等の施設がなく、子どもの病気の際に頼る場所がなく困っている。
- ・ 他県や他の市町村では多子世帯に祝い金や補助金などがあるとの事。上越市もわずかでもよいので、あると多子世帯にとっては家計の足しにもなり、助かる。また、少子化対策として若い世代の方々も上越市で産み育てていこうと思ってもらえるのではないかと思う。
- ・ 保育料が高い。あと2~3割助成してくれると次の子の出産を考えやすい。
- ・ 児童手当が父親の口座に入ることで、手当が子どもに使われていない家庭が非常に多い。母親の口座を選択できるようにしてほしい。(同意見あり)